

定住・転入・転出に関するアンケート調査
調査結果報告書

目次

1	調査の概要.....	1
(1)	調査の目的.....	1
(2)	調査方法.....	1
(3)	回収結果.....	1
(4)	調査結果の注意点.....	1
2	調査結果.....	2
2.1	アンケート結果による分析（クロス集計結果）.....	2
(1)	社会増減に関する要因分析について.....	2
(2)	宇治市への愛着に関する傾向について.....	21
(3)	宇治市への定住意向に関する傾向について.....	24
(4)	子育て世帯の満足度等について.....	27
(5)	学生の満足度等について.....	30
2.2	単純集計結果.....	1
(1)	定住に関するアンケート調査.....	1
(2)	転入に関するアンケート調査.....	1
(3)	転出に関するアンケート調査.....	1

1 調査の概要

(1) 調査の目的

次期創生総合戦略の策定にあたって、就職や結婚・出産などの世帯構成の変化など、社会移動のきっかけが多いと考えられる世代に対し、これまでの定住促進施策の効果測定や定住促進に寄与する取組の検討材料の収集等を目的とし、定住者・転入者・転出者それぞれを対象とした調査を実施した。

(2) 調査方法

調査対象	定住者	市内在住の 18 歳から 49 歳 (3,000 人)
	転入者	令和 2 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日の期間に転入した 18 歳以上 (1,500 人)
	転出者	令和 2 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日の期間に転出した 18 歳以上 (1,500 人)
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出	
配布方法	郵送	
回答方法	調査票への記入後返送または WEB から回答	
調査期間	令和 6 年 6 月 19 日～令和 6 年 7 月 5 日	

(3) 回収結果

	調査票配布数	回収票数	うち WEB 回答	回収率
定住者	3,000	829	305	27.6%
転入者	1,500	550	217	36.7%
転出者	1,500	372	141	24.8%

(4) 調査結果の注意点

- ・回答は、各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で示している。小数点第 2 位を四捨五入しているため、記載された比率を合計した際に 100.0%を前後することがある。
- ・複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0%を超える。なお、複数回答を求める質問については、図表上に「複数回答」と表記している。
- ・クロス集計では「無回答・無効」を除いて集計しているため、単純集計での合計値とは一致しない。

2 調査結果

2.1 アンケート結果による分析(クロス集計結果)

(1) 社会増減に関する要因分析について

1. 年齢別の転入出の傾向について

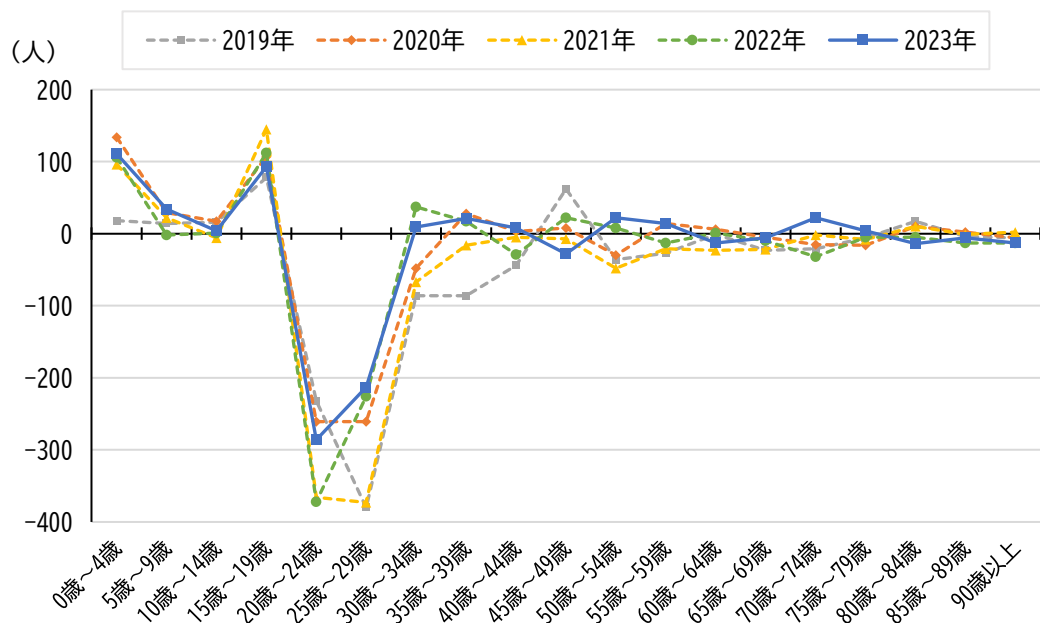
年齢別の転入出の要因について、以下の4点から集計を行った。

- ① 0～17歳の社会増について（子のいる20～40歳代の回答状況）
- ② 18歳から29歳の社会減について
- ③ 30歳代の転入について
- ④ 30歳代の転出について

【参考：宇治市における年齢ごとの社会増減の傾向】

年齢ごとの社会増減の傾向をみると、特に20歳代の転出超過が続いており、0～4歳、15歳～19歳では転入超過が続いている。また、2019年（令和元年）から2021年（令和3年）にかけて転出超過であった30歳代は、2022年（令和4年）から2023年（令和5年）では転入超過となっている。

図 年齢5歳階級別純移動数の比較（2019年（令和元年）～2023年（令和5年））



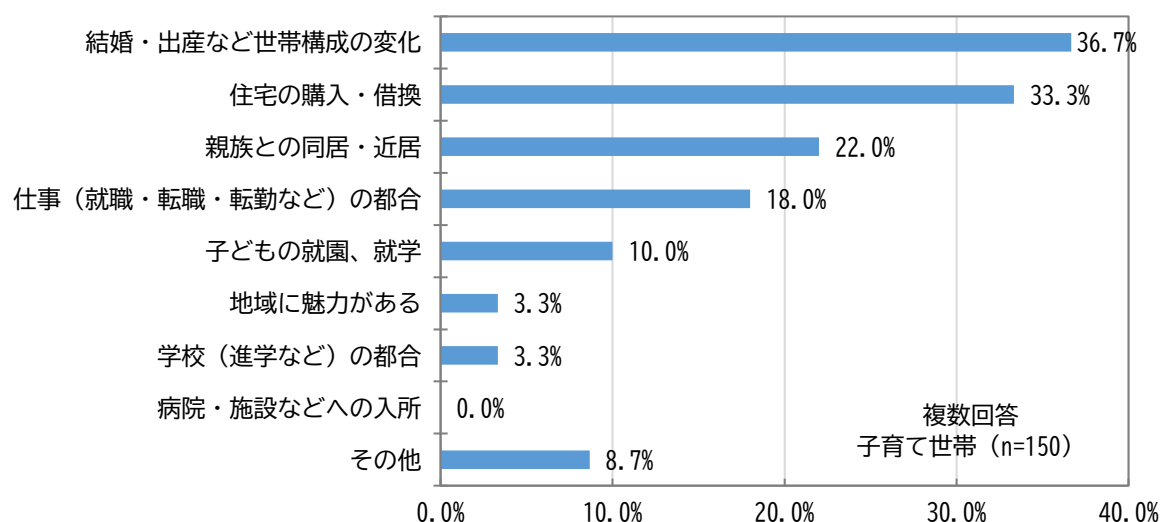
出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

① 0～17歳の社会増について（子のいる20～40歳代の回答状況）

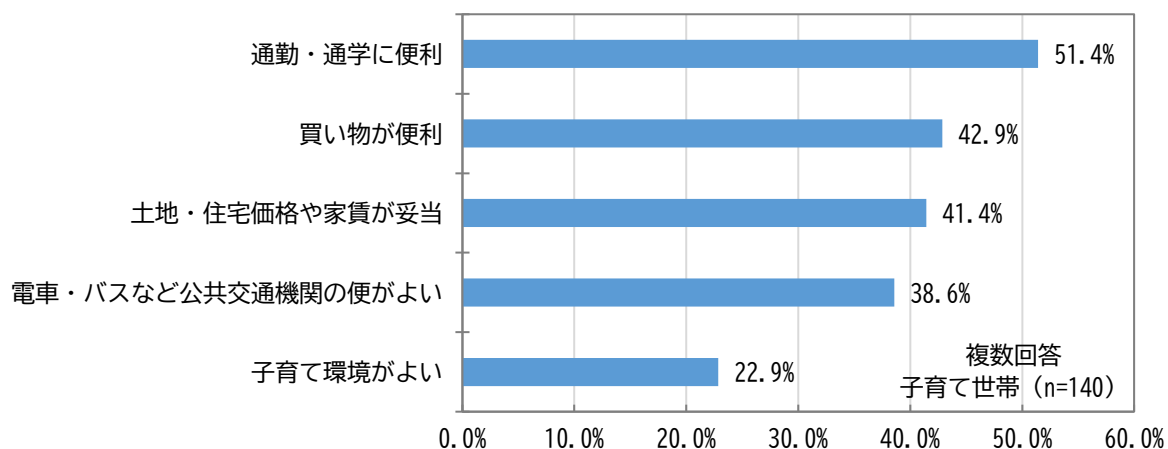
0～17歳で転入が多い理由のひとつとして、子育て世帯が、通勤や買い物等の利便性や土地価格、子育て環境の良さといった観点から、転出先として宇治市を選択していることが考えられる。

- ・子のいる20～40歳代を0～17歳の子育て世帯と想定し（以下、子育て世帯とする。）、該当者の転入理由をみると、結婚・出産に次いで「住宅の購入・借換」が多くなっている。また自由回答として、「子育て環境が良いと聞いた」といった子育てに関する意見が挙げられた。
- ・子育て世帯の転入について、住まいを決める際に重視した点を見ると、最も多いのが「通勤・通学に便利」で51.4%、次いで「買い物が便利」が42.9%、「土地・住宅価格や家賃が妥当」が41.4%となっている。また、22.9%が「子育て環境がよい」と回答している。

子育て世帯×【転入問7】転入の理由



子育て世帯×【転入問8】住まいを決める際に重視した点（上位5項目）

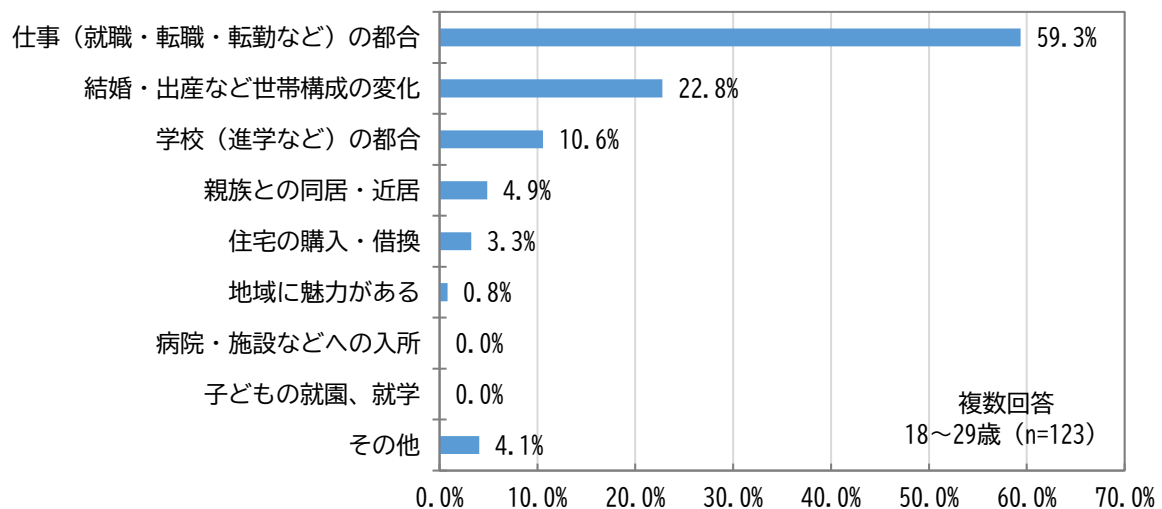


② 18歳から29歳の社会減について

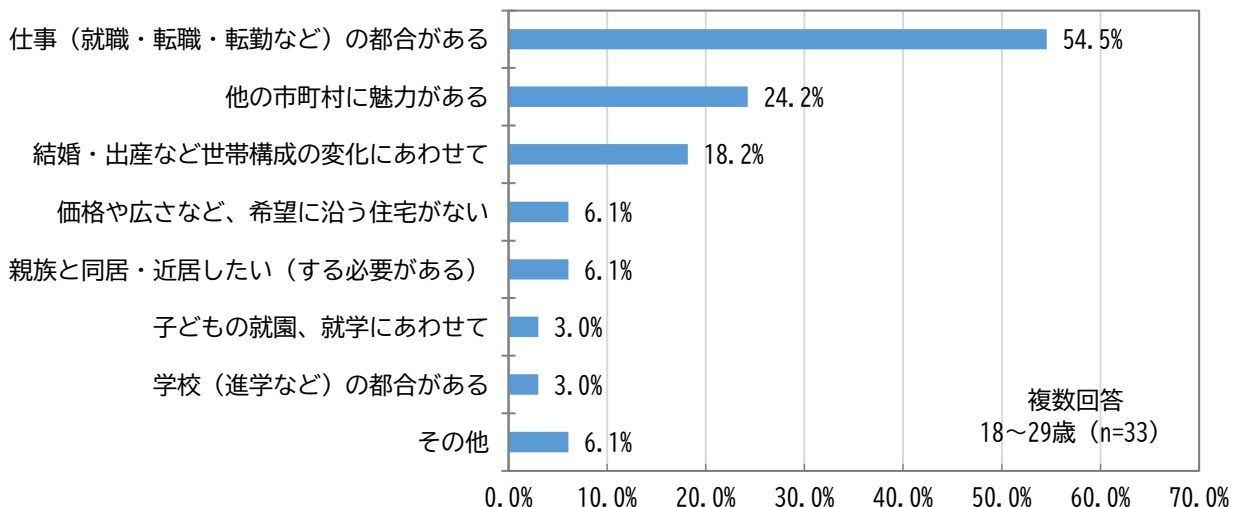
18～29歳の転出には、仕事の都合による影響が大きいと考えられる。また定住者の転出意向をみると、仕事の都合のほか、他市町村に魅力を感じるという意見も一定数みられた。

- ・18～29歳の転出理由をみると、最も多いのが「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」で59.3%、次いで「結婚・出産など世帯構成の変化」が22.8%となっている。
- ・市外へ引っ越す意向がある18～29歳の宇治市在住者について、その理由をみると、上記転出理由と同様に「仕事の都合」が54.5%で最も多い。次いで多いのは「他の市町村に魅力がある」で24.2%となっている。その内容としては、京都市等の近隣市に魅力を感じる、行政サービス等の差、関東への転出意欲等が挙げられた。

年齢（18～29歳）×【転出問8】転出の理由



年齢（18～29歳）×【定住問26】「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」の理由

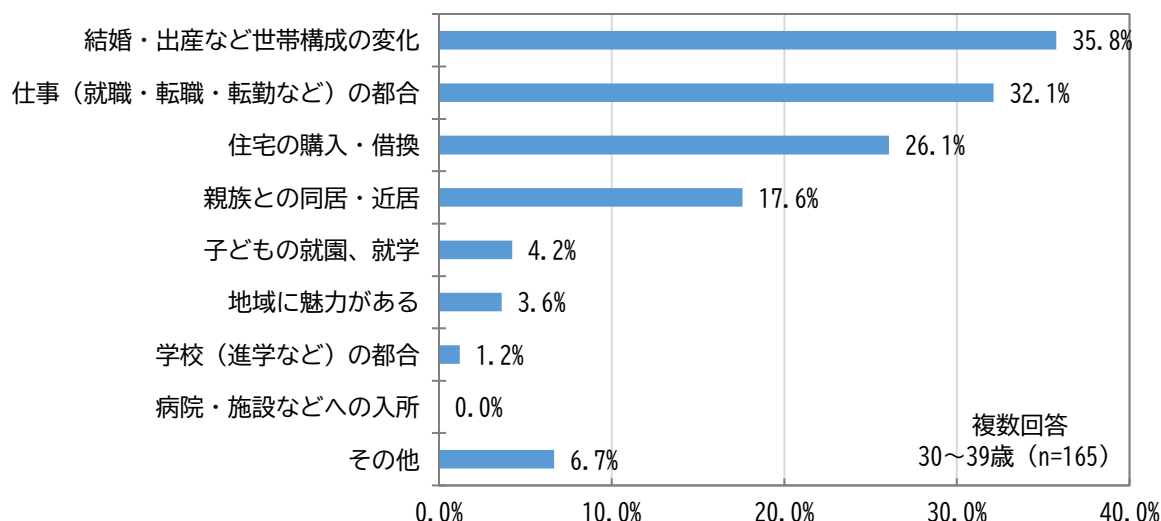


③ 30 歳代の転入について

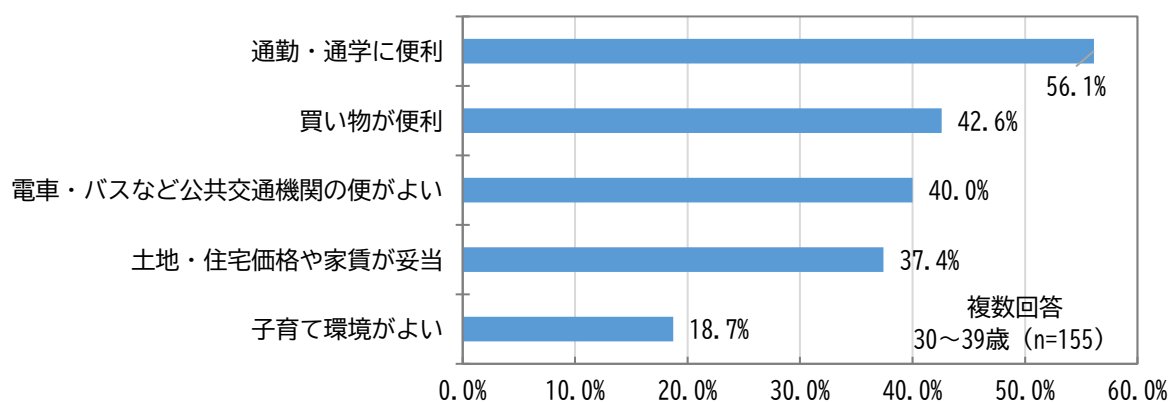
30 歳代では、結婚・出産を機に、通勤や買い物等の利便性、土地価格といった観点から宇治市へ転入する人が多く、これらが 30 歳代の社会増につながっていると考えられる。

- ・30 歳代の転入理由をみると、最も多いのが「結婚・出産など世帯構成の変化」の 35.8%、次いで「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」が 32.1%となっている。
- ・30 歳代の転入について、住まいを決める際に重視した点をみると、最も多いのが「通勤・通学に便利」で 56.1%、次いで「買い物が便利」が 42.6%、「電車・バスなどの公共交通機関の便がよい」が 40.0%となっている。また、18.7%が「子育て環境がよい」と回答している。

年齢（30～39 歳）×【転入問 7】転入の理由



年齢（30～39 歳）×【転入問 8】住まいを決める際に重視した点（上位 5 項目）

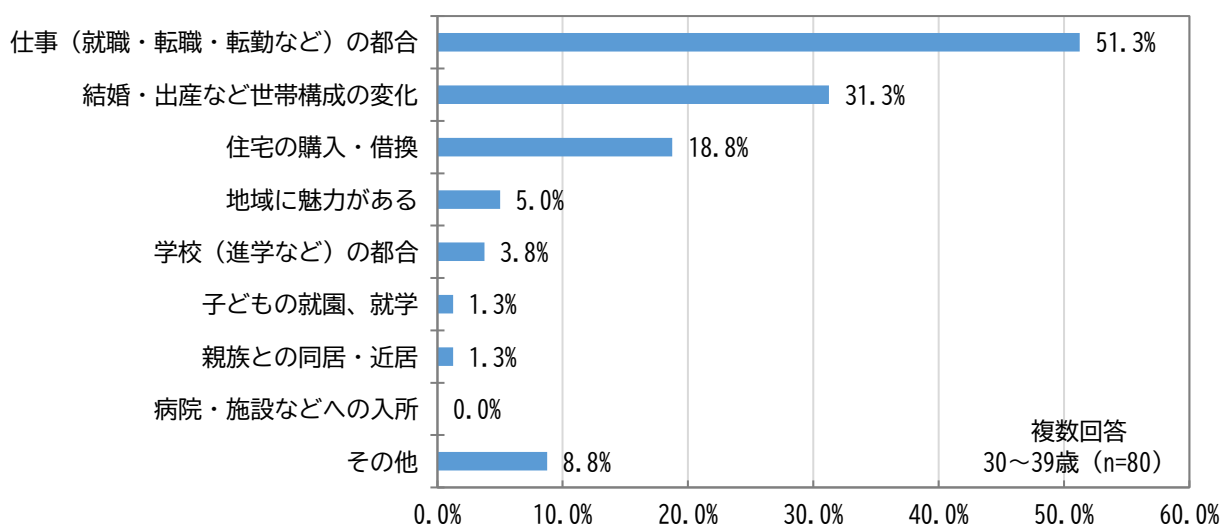


④ 30 歳代の転出について

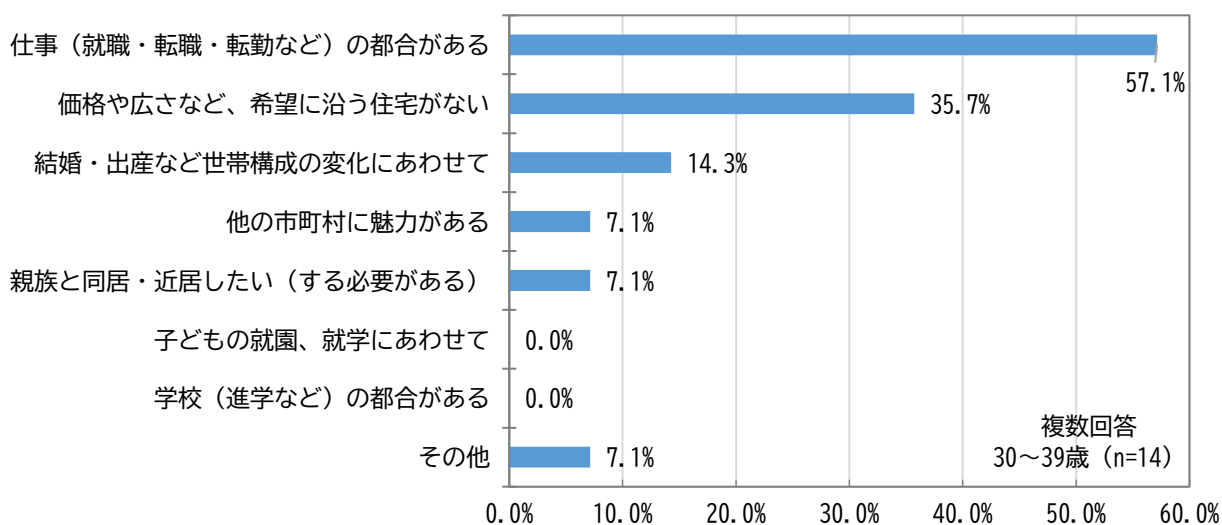
30 歳代の転出には、18～29 歳の転出と同様、仕事の都合による影響が大きいと考えられる。また、30 歳代になると結婚・出産や住宅購入を機とした転出が増え、希望に沿う住宅がないことによる転出もみられる。

- ・ 30 歳代の転出理由をみると、最も多いのが「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」の 51.3%、次いで「結婚・出産など世帯構成の変化」の 31.3%となっている。
- ・ 市外へ引っ越す意向がある 30～39 歳の宇治市在住者について、その理由をみると、上記転出理由と同様に「仕事の都合」が 57.1%で最も多い。次いで多いのは「価格や広さなど、希望に沿う住宅がない」で 35.7%となっている。

年齢（30～39 歳）×【転出問 8】転出の理由



年齢（30～39 歳）×【定住問 26】「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」の理由

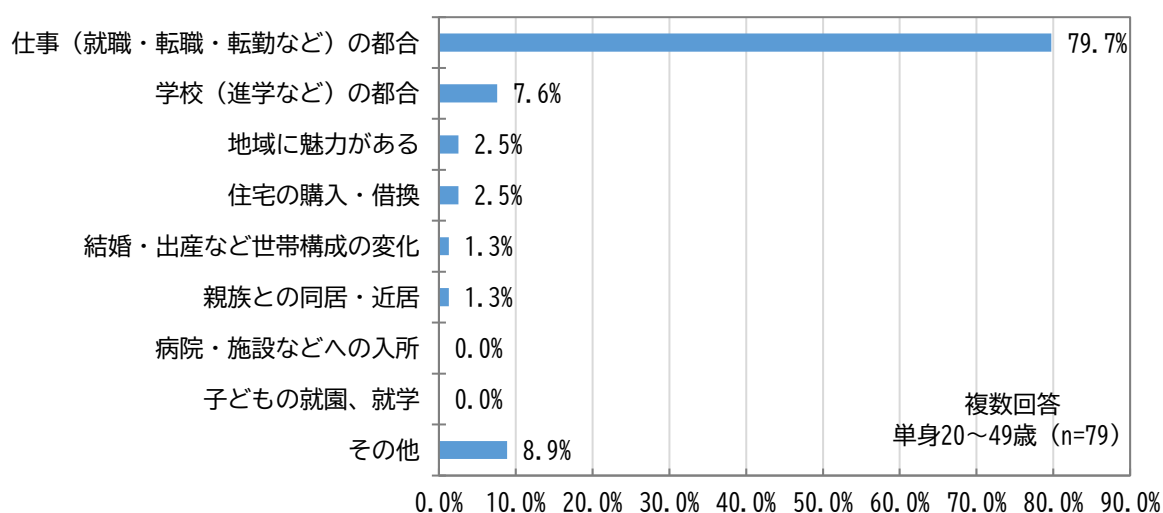


2. 単身世帯の転入出の傾向について

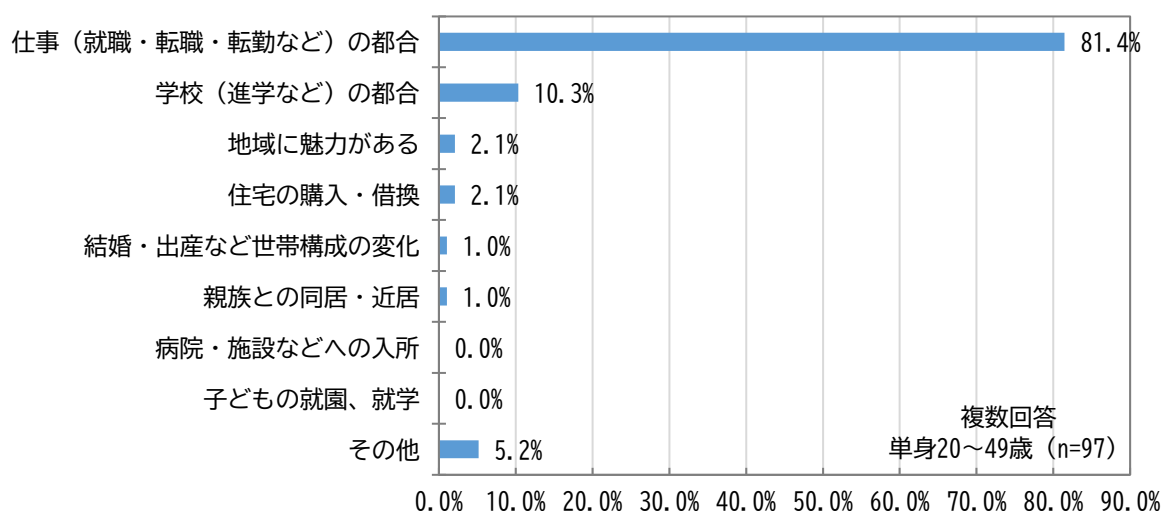
単身世帯では仕事の都合による転入出がほとんどで、仕事以外の理由による転入出は限られている。

- ・単身世帯の転入・転出理由をみると、どちらも「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」が突出して多く、転入では79.7%、転出では81.4%となっている。
- ・「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」以外の項目については、転出の「学校（進学など）の都合」の10.3%を除き、10%未満となっている。

単身世帯×年齢（20～49歳）×【転入問7】転入の理由



単身世帯×年齢（20～49歳）×【転出問8】転出の理由



3. 地域別の転入出の傾向について

地域別の転入出の要因について、以下の地域を対象に集計を行った。

- ①京都府下自治体の転入出の傾向について
- ②大阪府の転入出の傾向について
- ③関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の転入出の傾向について

【参考：地域別の転入・転出状況】

2023 年（令和 5 年）における地域別の転入出の状況を下図に示す。

転入では、京都府内からの転入が約半数を占めており、特に京都市からの転入が最も多い。京都府外からの転入では、大阪府が最も多く 12.9%、ついで関東が 7.7%となっている。

転出では、転入と同様に京都府内、特に京都市の移動が多いものの、転入と比較するとその割合は小さくなっている。京都府外への転出では、大阪府が最も多く 15.3%、ついで関東が 10.2%となっており、どちらも転入よりも占める割合が大きくなっている。

図 転入元の内訳（2023 年（令和 5 年））

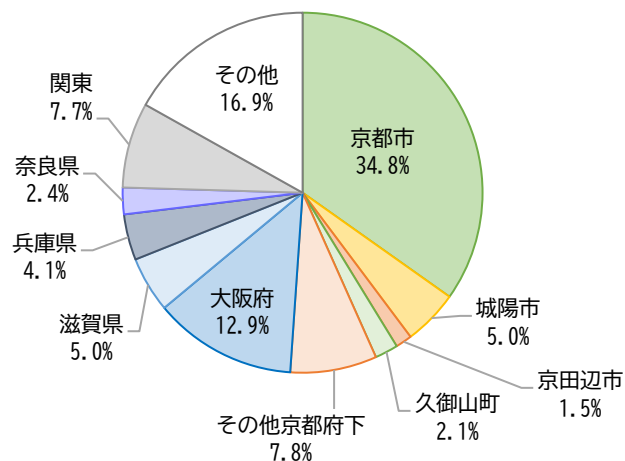
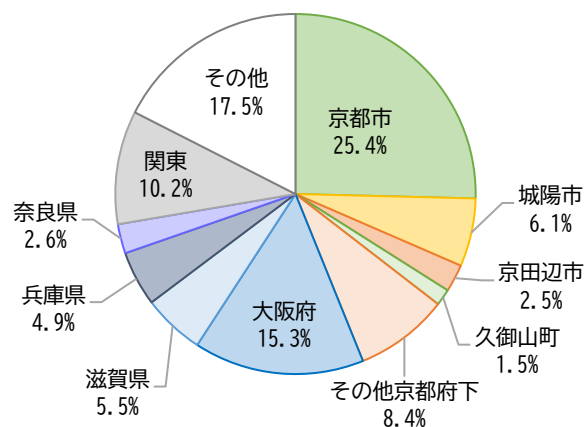


図 転出先の内訳（2023 年（令和 5 年））



出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」（2023 年（令和 5 年））
 ※「関東」は東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県を対象として抽出。

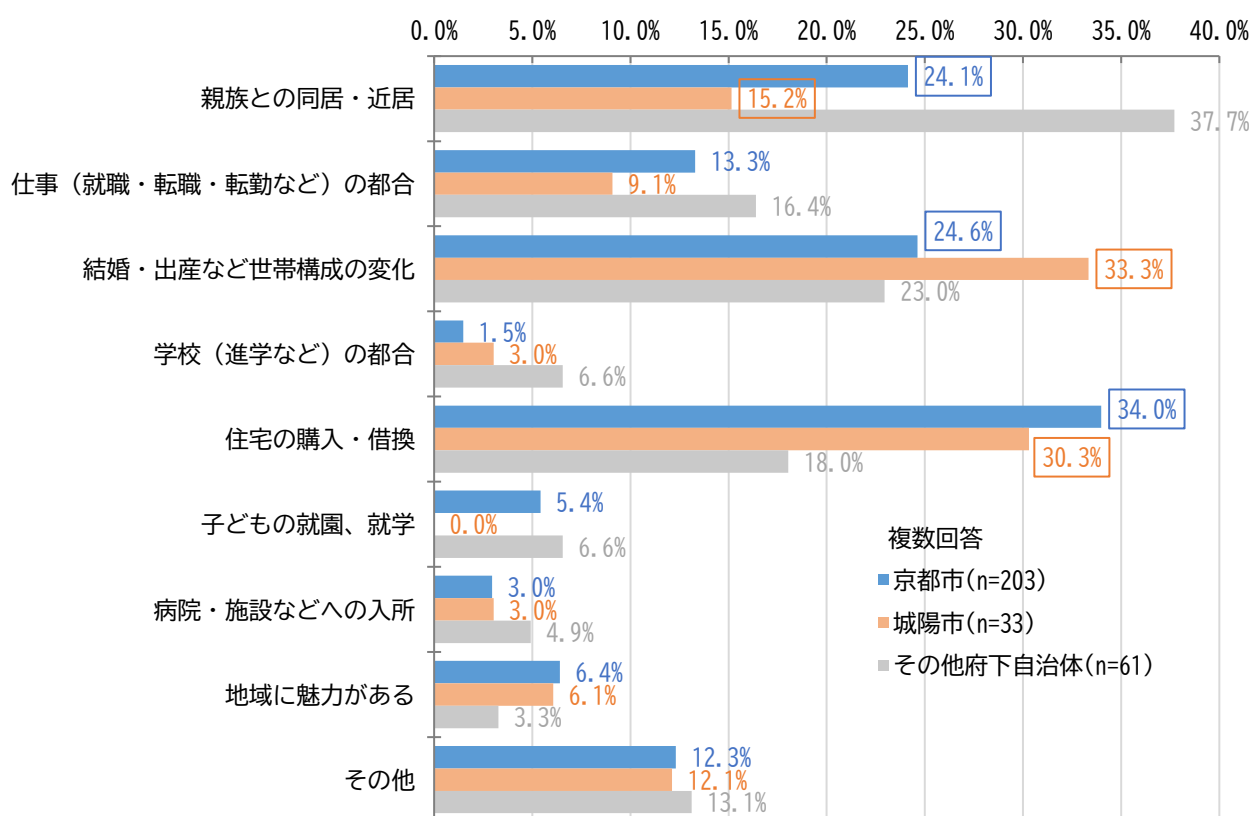
① 京都府下自治体の転入出の傾向について

【転入】

京都市、城陽市からの転入では、特に住宅の購入・借換、結婚・出産を機に宇治市に転入する人が多くみられる。住居を決める際に重視する点について、特に京都市からの転入者では、生活の利便性のほか、土地・住宅価格や家賃の妥当性を重視する割合が高くなっている。

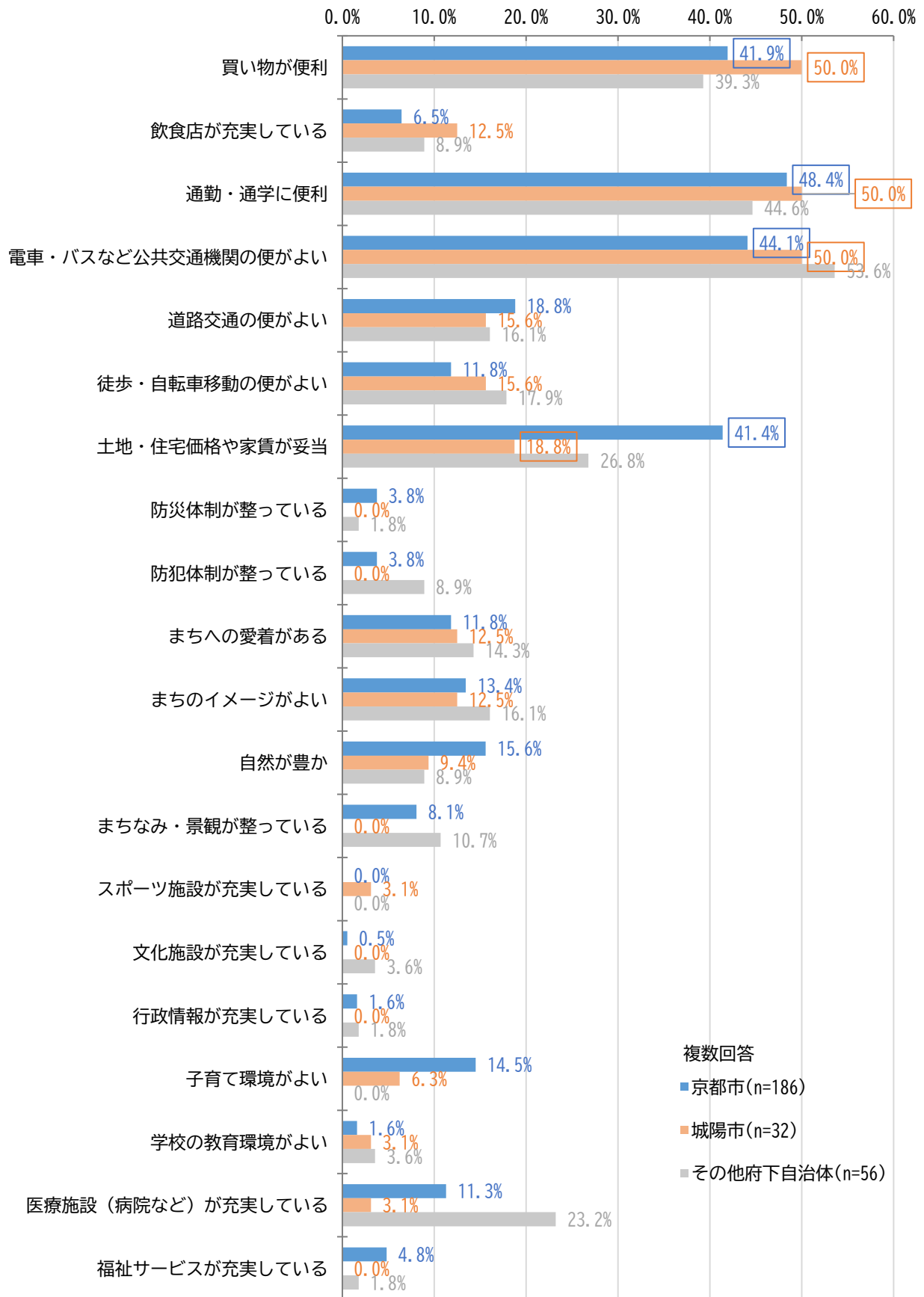
- ・京都市からの転入理由としては、「住宅の購入・借換」が34.0%と最も多く、ついで「結婚・出産など世帯構成の変化」が24.6%、「親族との同居・近居」が24.1%となっている。
- ・城陽市からの転入理由においても、京都市と同じく「住宅の購入・借換」、「結婚・出産など世帯構成の変化」、「親族との同居・近居」が上位を占めている。なお、城陽市では「結婚・出産など世帯構成の変化」が最も多くなっている。
- ・住まいを決める際に重視したことについては、主に「買い物が便利」、「通勤・通学に便利」、「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」、「土地・住宅価格や家賃が妥当」が挙げられる。特に京都市においては「土地・住宅価格や家賃が妥当」の割合が高くなっている。

京都府下からの転入×【転入問7】転入の理由



2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

京都府下からの転入×【転入問8】住まいを決める際に重視した点

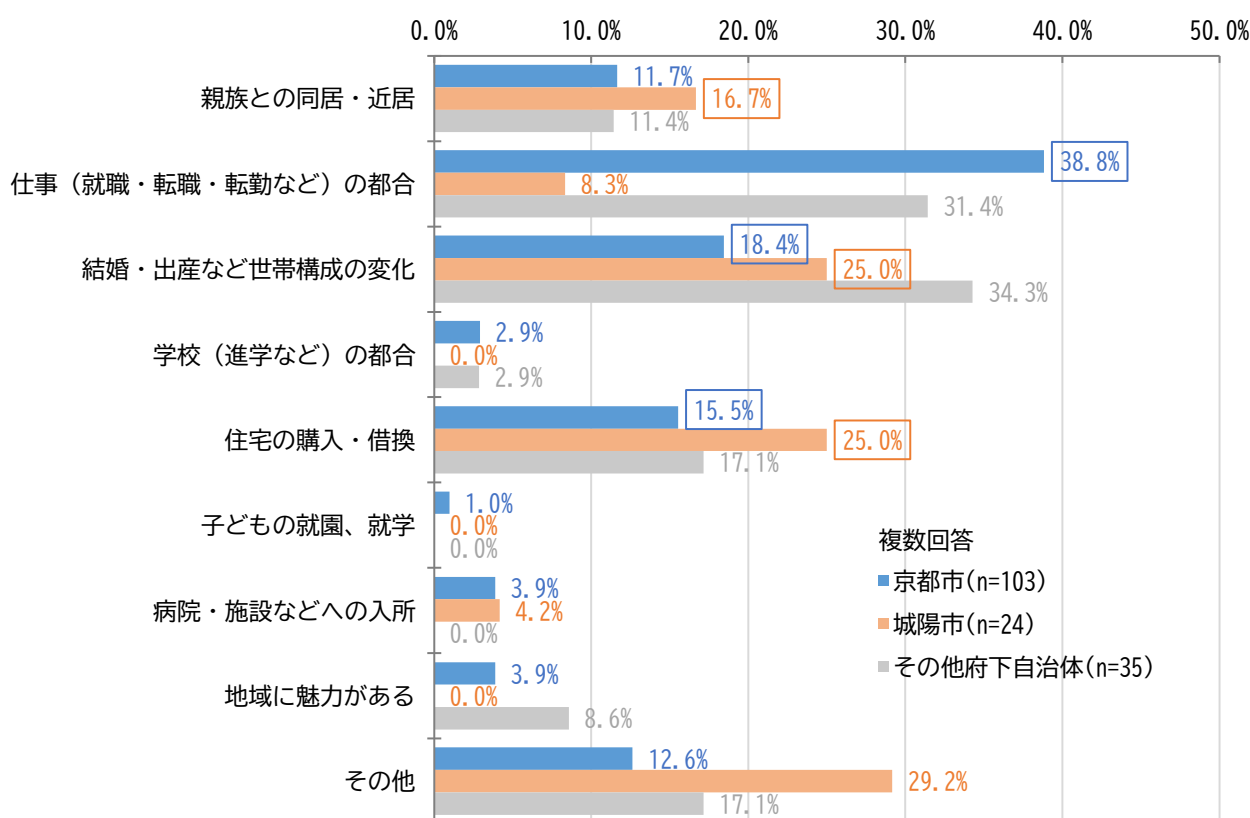


【転出】

京都市への転出では、仕事の都合が主な転出理由となっており、城陽市への転出では、結婚・出産や住宅購入等が主な理由となっている。住居を決める際に重視する点について、特に城陽市への転出者では、医療施設や子育て環境を重視する割合が高くなっている。

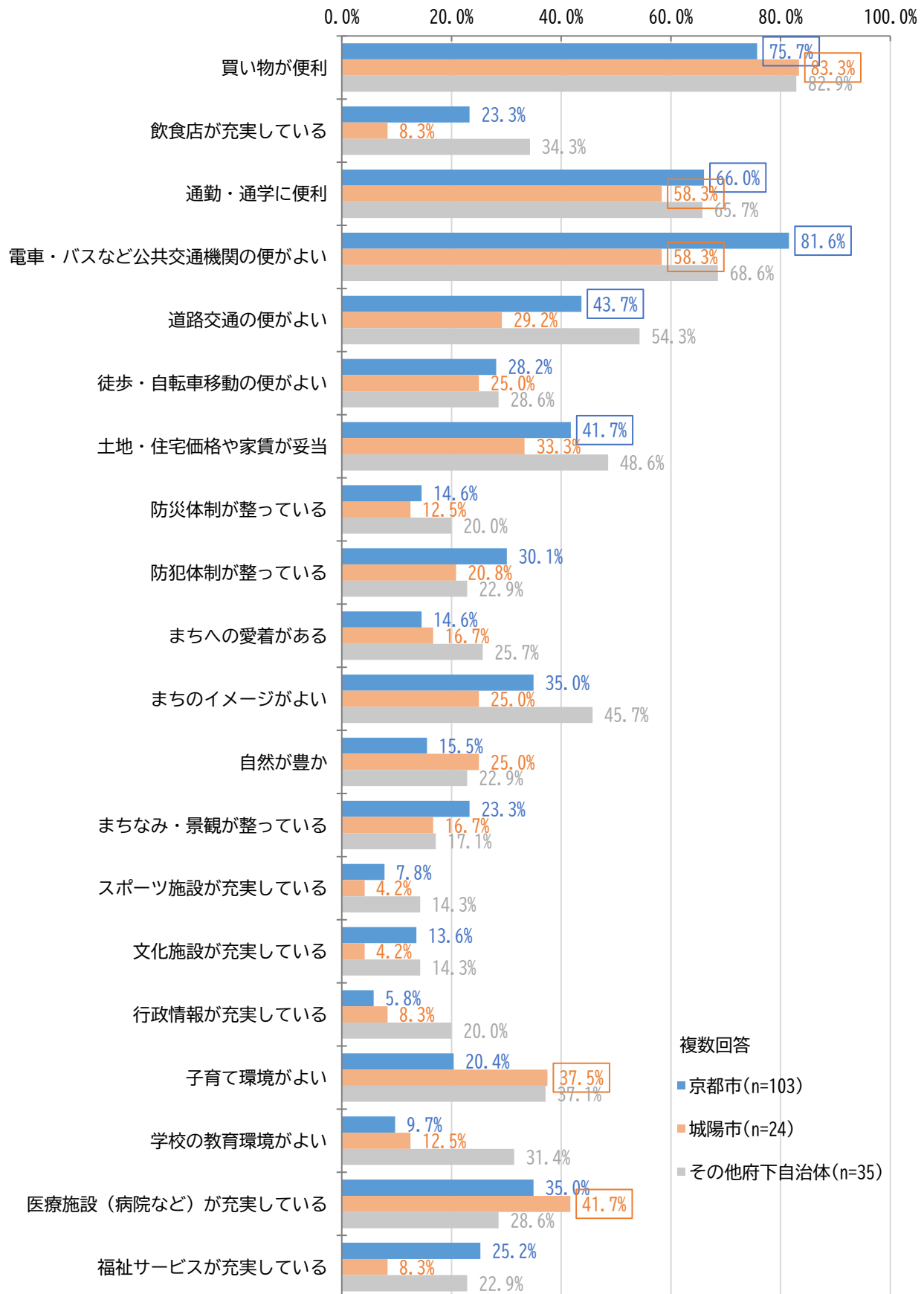
- ・京都市への転出理由としては、「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」が38.8%と最も多く、ついで「結婚・出産など世帯構成の変化」が18.4%、「住宅の購入・借換」が15.5%となっている。
- ・城陽市の転出理由では、京都市と同じく「結婚・出産など世帯構成の変化」、「住宅の購入・借換」が上位を占めている一方で、「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」は少なくなっている。「その他」の理由としては、施設への入所や通院に不便といった回答がみられた。
- ・住まいを決める際に重視したことについては、主に「買い物が便利」、「通勤・通学に便利」、「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が挙げられる。城陽市においては、それらに加え「医療施設（病院など）が充実している」や「子育て環境がよい」の割合が高くなっている。

京都府下への転出×【転出問 8】転出の理由



2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

京都府下への転出×【転出問 10】住まいを決める際に重視した点



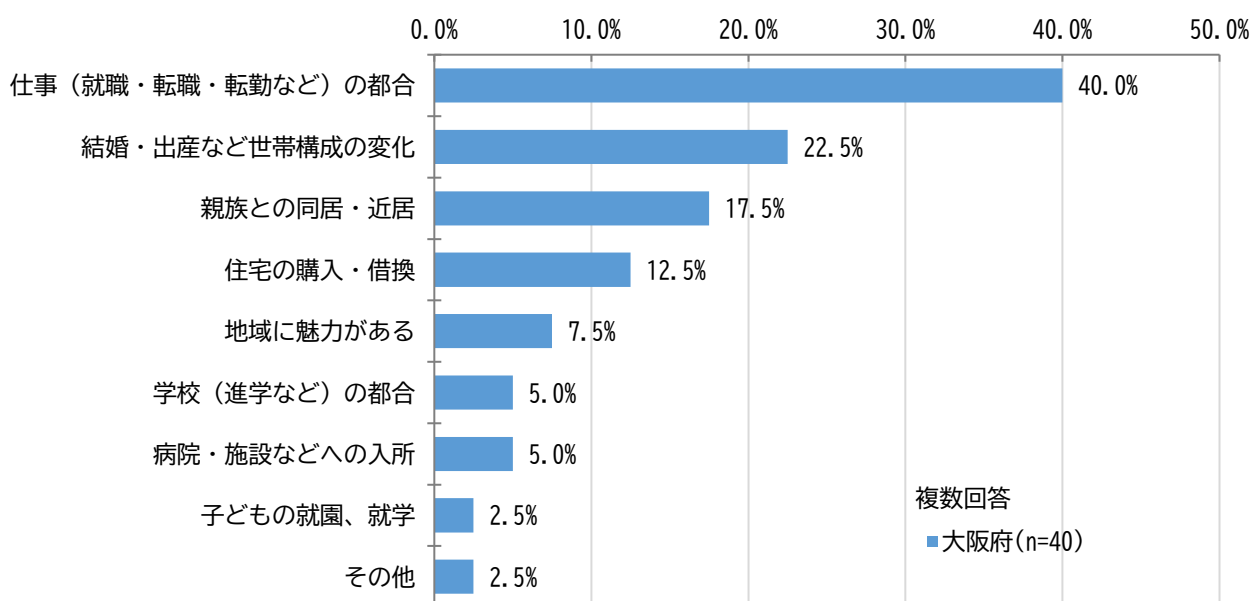
② 大阪府の転入出の傾向について

【転入】

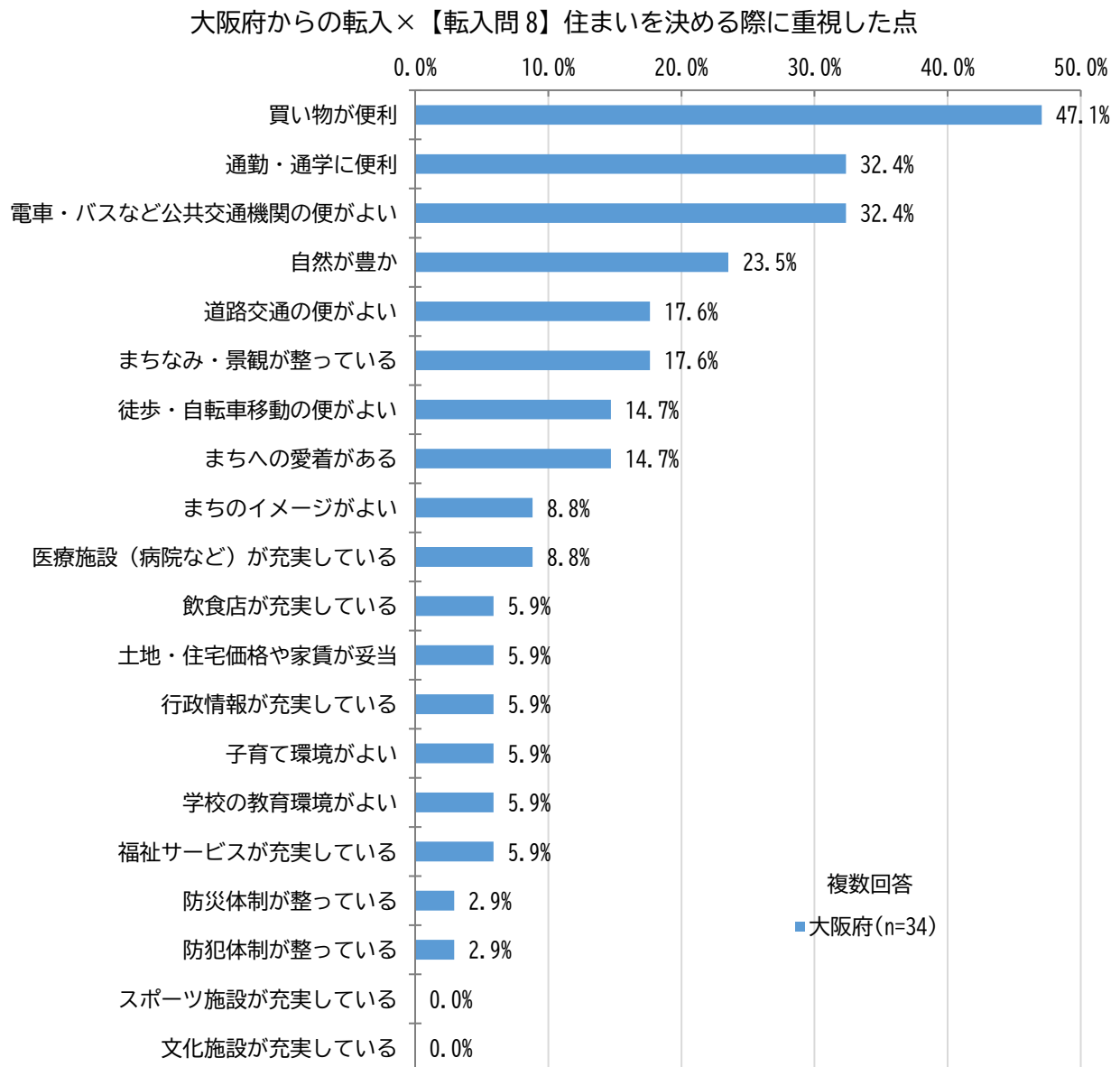
大阪府からの転入では、仕事の都合による転入が多くみられる。住居を決める際に重視する点については、特に生活の利便性に関する項目の割合が高くなっている。また施設や制度等の充実さよりも、自然が豊か、まちなみ・景観が整っている、まちへの愛着があるといった項目の割合が高く、大阪府からの転入にあたり、自然・歴史文化といった宇治市らしさが重視されていると考えられる。

- ・大阪府からの転入理由としては、「仕事の都合」が40.0%と最も多く、ついで「結婚・出産など世帯構成の変化」が22.5%、「親族との同居・近居」が17.5%となっている。
- ・宇治市で住まいを決める際に重視したことについては、「買い物が便利」が47.1%と最も多く、ついで「通勤・通学に便利」、「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が32.4%、「自然が豊か」が23.5%となっている。

大阪府からの転入×【転入問7】転入の理由



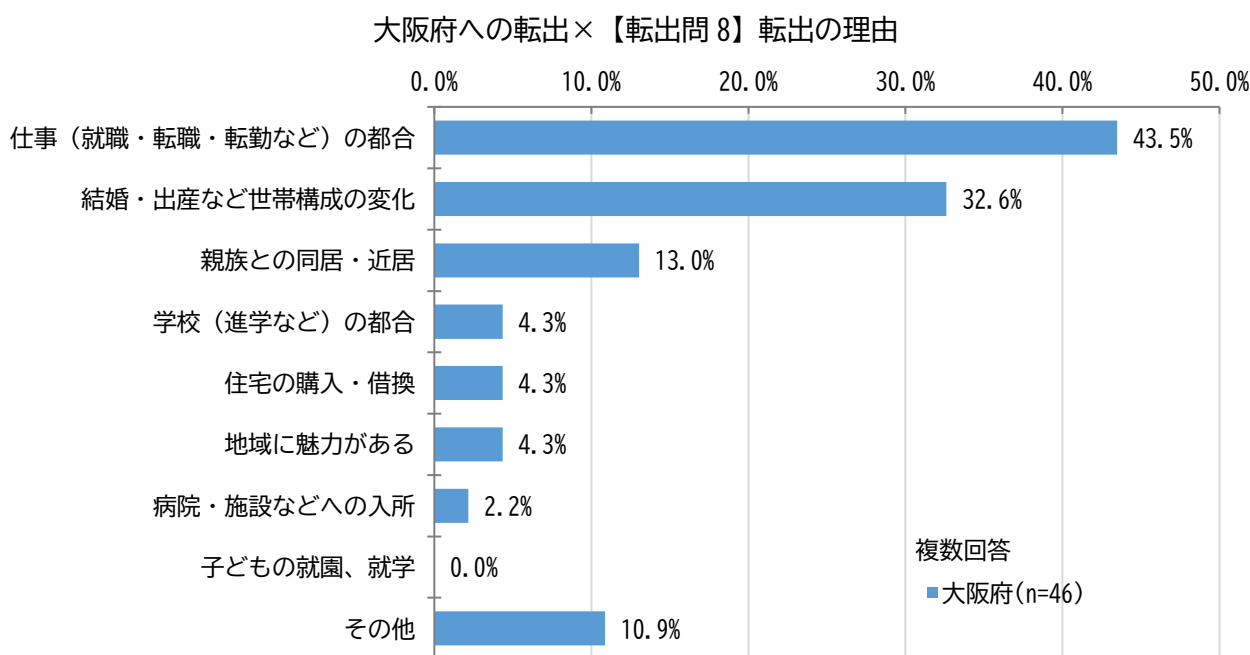
2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）



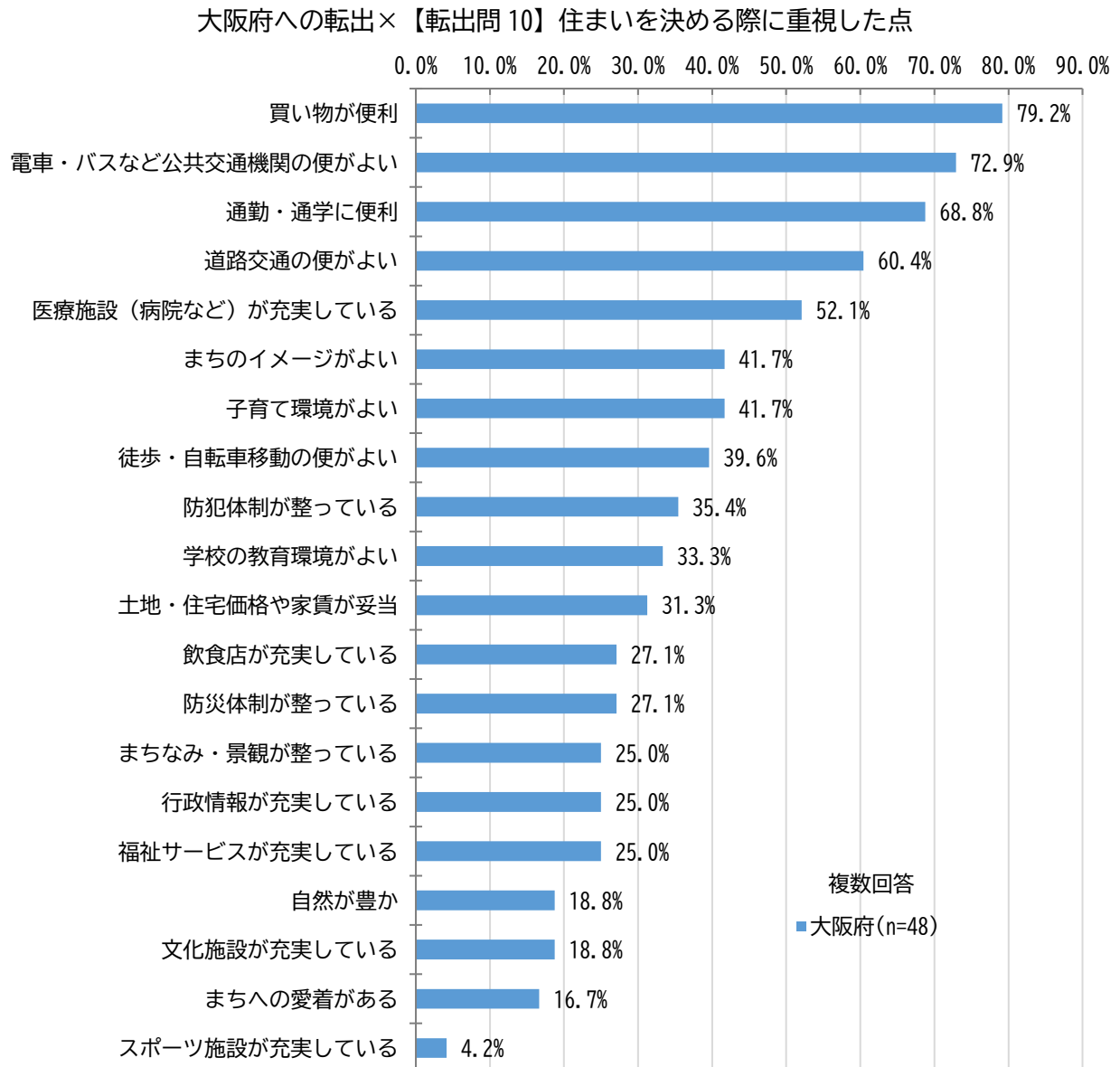
【転出】

大阪府への転出では、大阪府からの転入と同様に、仕事の都合が主な転出理由となっている。住居を決める際に重視する点についても、大阪府からの転入と同様に、特に生活の利便性に関する項目の割合が高くなっている。一方で、自然が豊か、まちへの愛着があるといった項目よりも、まちのイメージや子育て環境、防犯体制、住宅価格等の妥当性といった項目の割合が高くなっている。仕事等を機に大阪府へ転出する際は、まちのイメージのほか、制度面の充実がより重視されると考えられる。

- ・大阪府への転出理由としては、「仕事の都合」が43.5%と最も多く、ついで「結婚・出産など世帯構成の変化」が32.6%、「親族との同居・近居」が13.0%となっている。
- ・大阪府で住まいを決める際に重視したことについては、「買い物が便利」が79.2%と最も多く、ついで「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が72.9%、「通勤・通学に便利」が68.8%となっている。



2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）



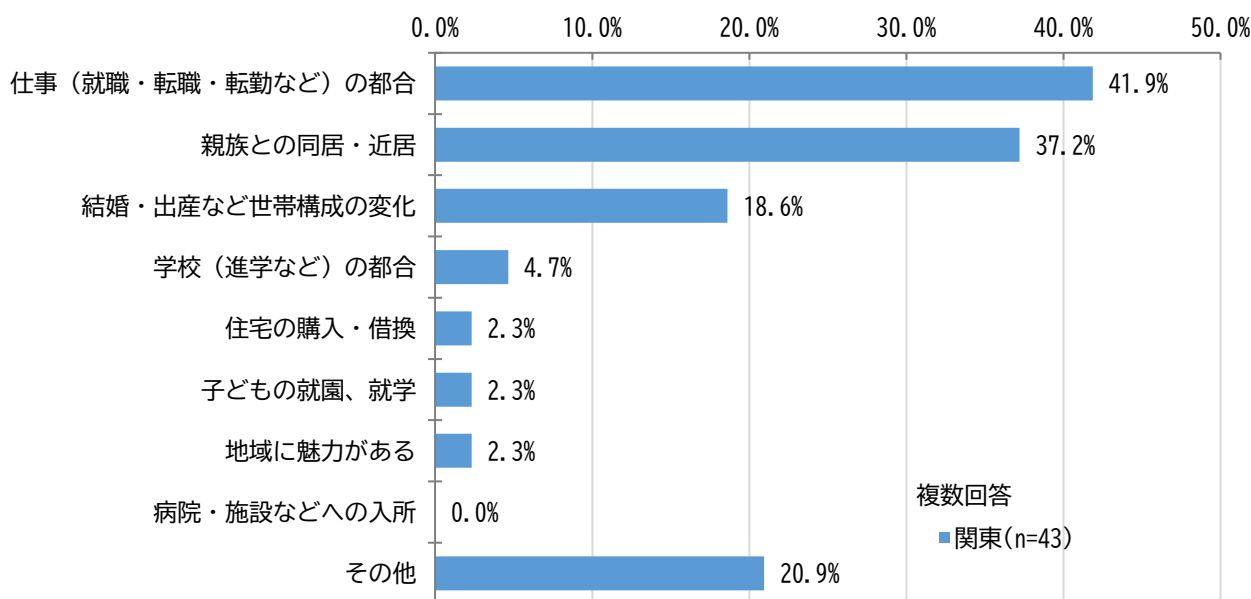
③ 関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の転入出の傾向について

【転入】

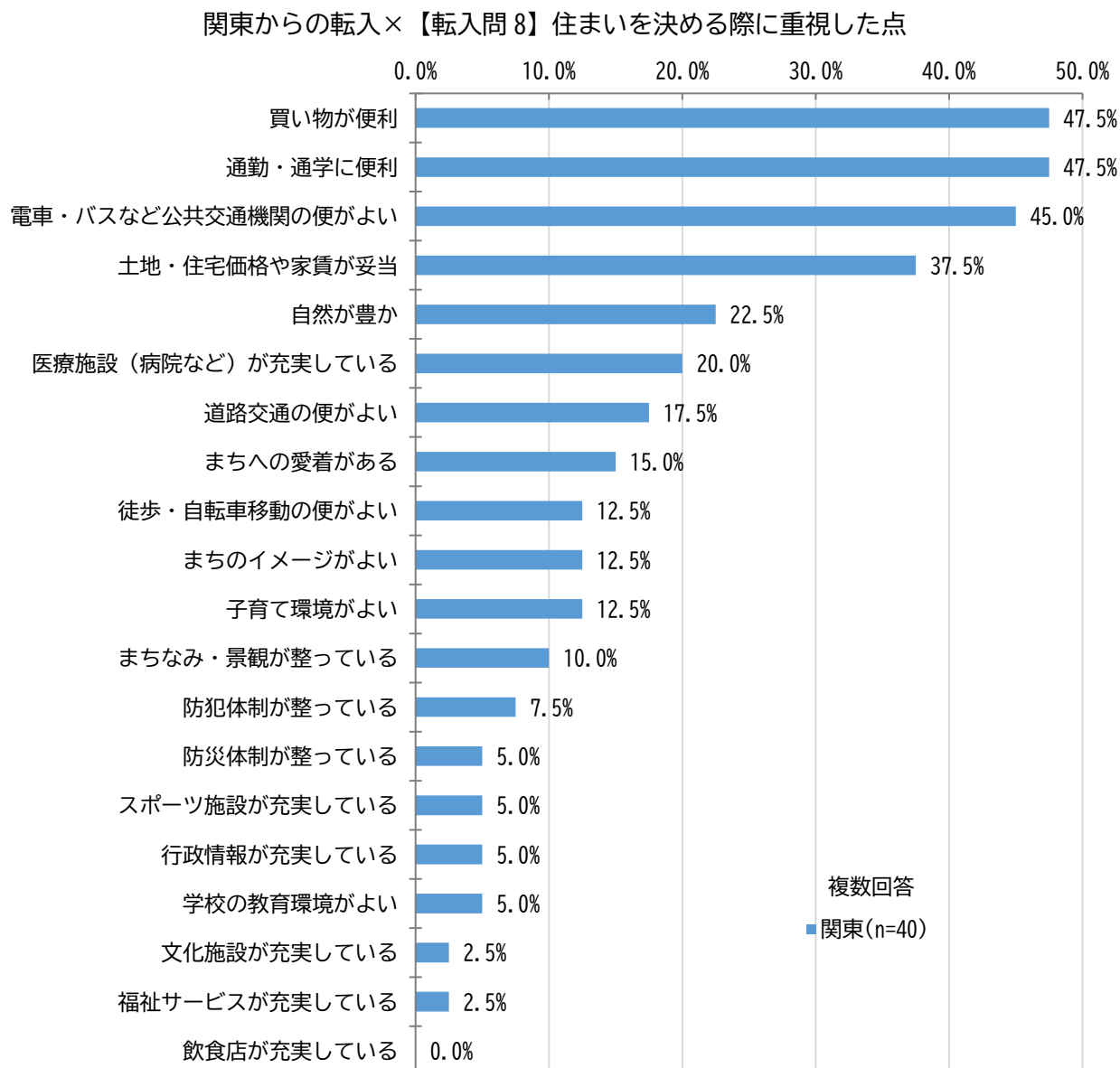
関東からの転入では、仕事の都合のほか、親族との同居・近居による転入が多くみられる。宇治市が出身という回答もみられ、一定数が仕事等を機に関東から宇治市にリターンしていると考えられる。住居を決める際に重視する点については、特に生活の利便性に関する項目の割合が高くなっている。利便性以外では土地・住宅価格の割合が高くなっている。

- ・ 関東からの転入理由としては、「仕事の都合」が41.9%と最も多く、ついで「親族との同居・近居」が37.2%、「結婚・出産など世帯構成の変化」が18.6%となっている。その他意見としては、主に退職等を機にリターンで宇治市に戻ってきたという意見が挙げられた。
- ・ 宇治市で住まいを決める際に重視したことについては、「買い物が便利」、「通勤・通学に便利」が47.5%と最も多く、ついで「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が45.0%、「土地・住宅価格や家賃が妥当」が37.5%となっている。

関東からの転入×【転入問7】転入の理由



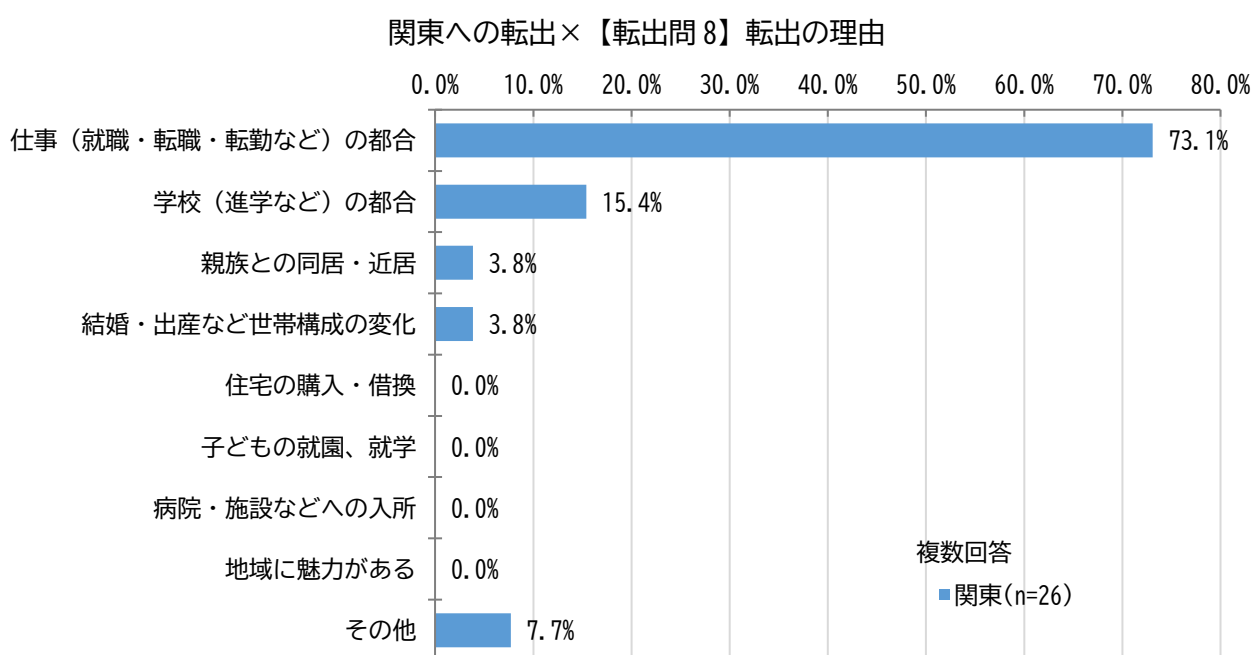
2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）



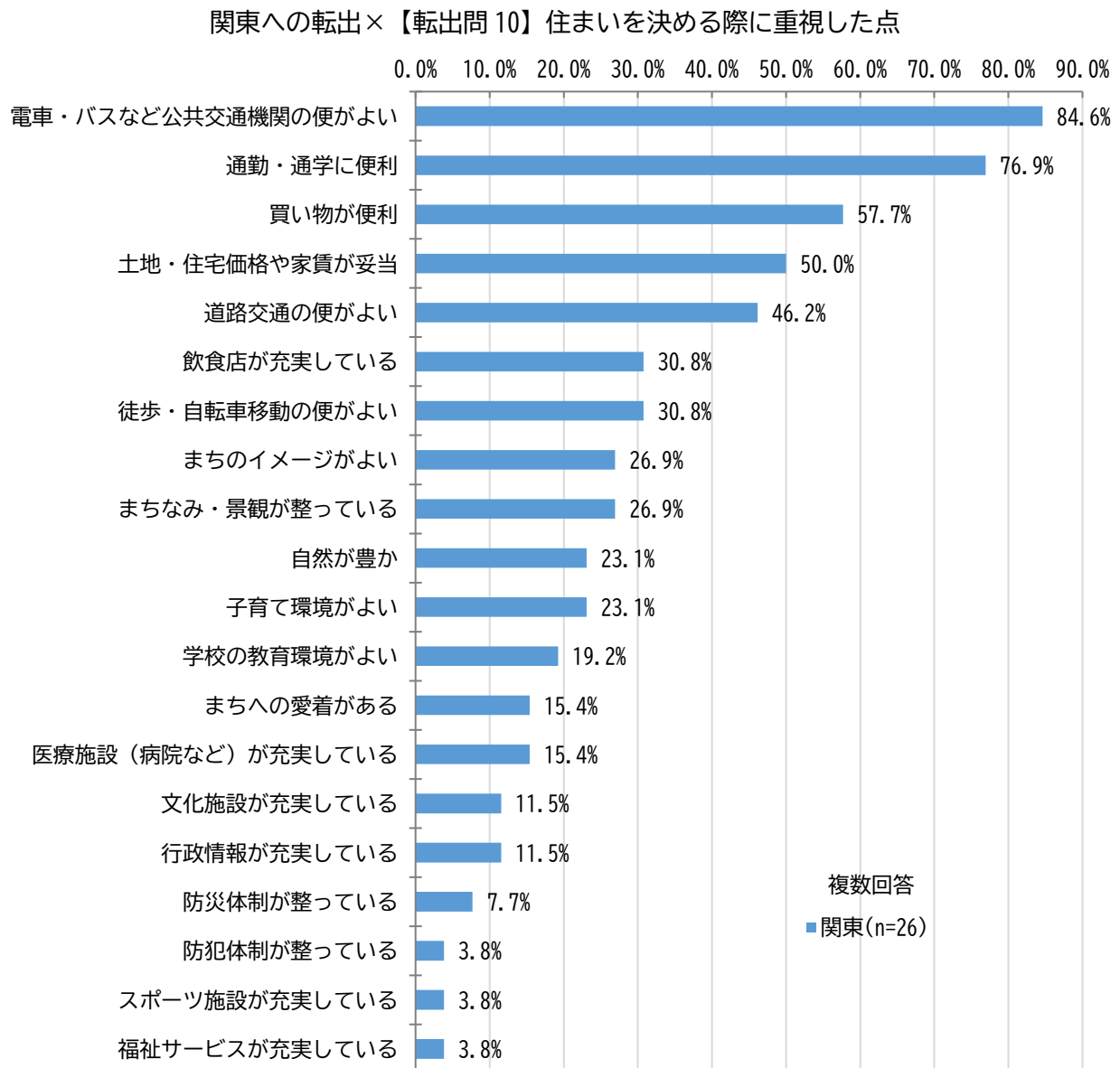
【転出】

関東への転出理由のほとんどは、仕事や進学 of 都合となっている。住居を決める際に重視する点については、特に生活の利便性に関する項目の割合が高くなっている。利便性以外では土地・住宅価格の割合が高くなっている。

- ・ 関東への転出理由としては、「仕事の都合」が 73.1%と最も多く、ついで「学校の都合」が 15.4%、「親族との同居・近居」、「結婚・出産など世帯構成の変化」が 3.8%となっている。
- ・ 関東で住まいを決める際に重視したことについては、「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が 84.6%と最も多く、ついで「通勤・通学に便利」が 76.9%、「買い物が便利」が 57.7%となっている。



2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

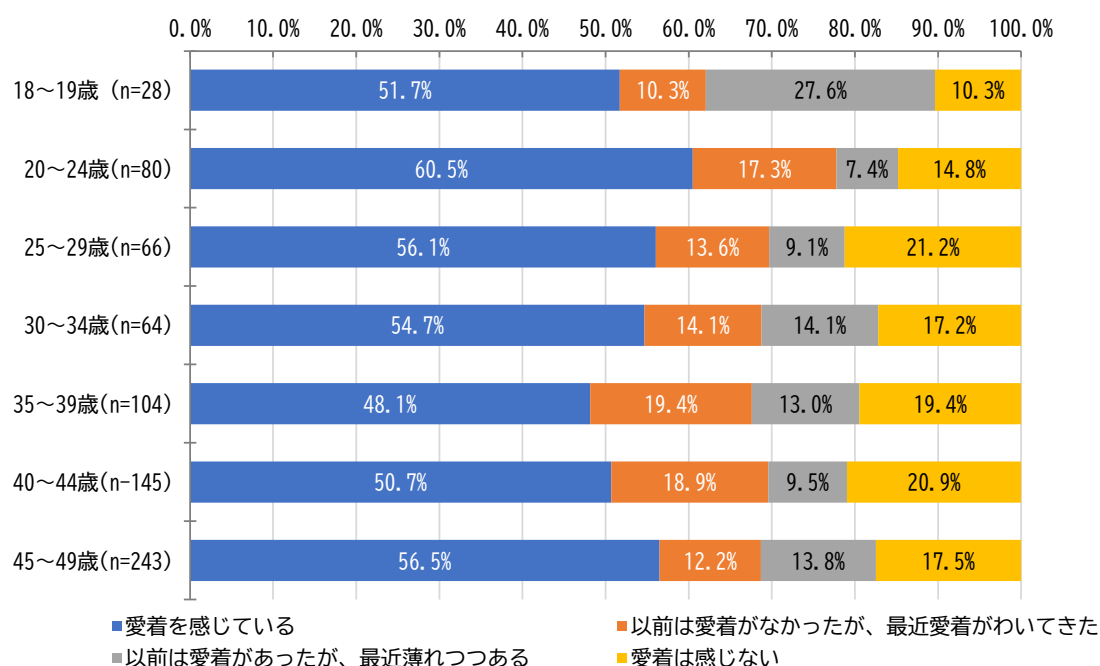


(2) 宇治市への愛着に関する傾向について

年代別の愛着度では 20～24 歳が最も高くなっている。また、現在のまちづくりについての満足度をみると、愛着を感じている人は、特に自然環境や日常生活に関する項目の満足度が高く、愛着が薄れつつある人では行政の情報発信や子育て支援に関する項目などで満足度が低くなっている。

- ・年代ごとの宇治市への愛着をみると、特に 20～24 歳で愛着を感じている人の割合が高くなっている。一方で、愛着が薄れつつある人の割合は、18～19 歳で最も高くなっている。

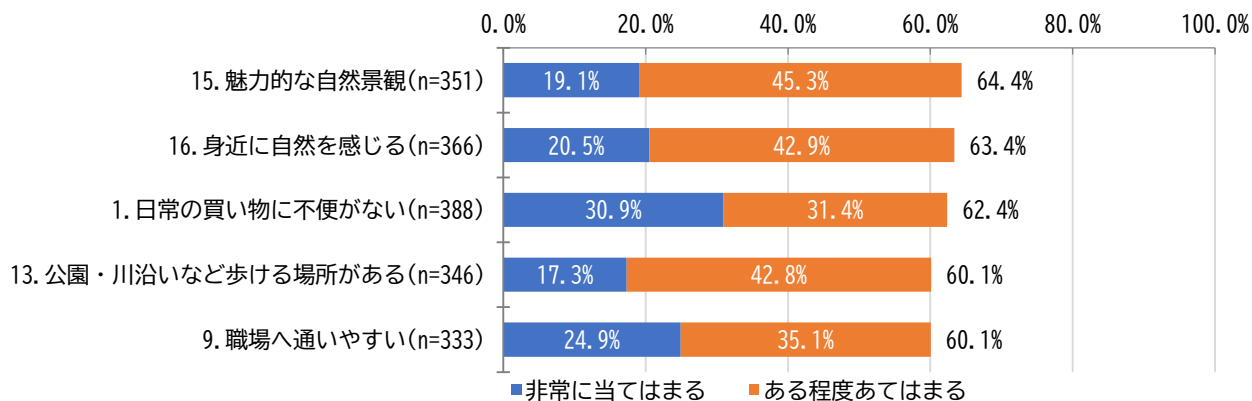
年齢×【定住問 23】宇治市への愛着



2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

- ・「愛着を感じている」人について、暮らしに関する項目ごとの満足度をみると、自然環境や日常生活に関する項目で満足度が高くなっている。

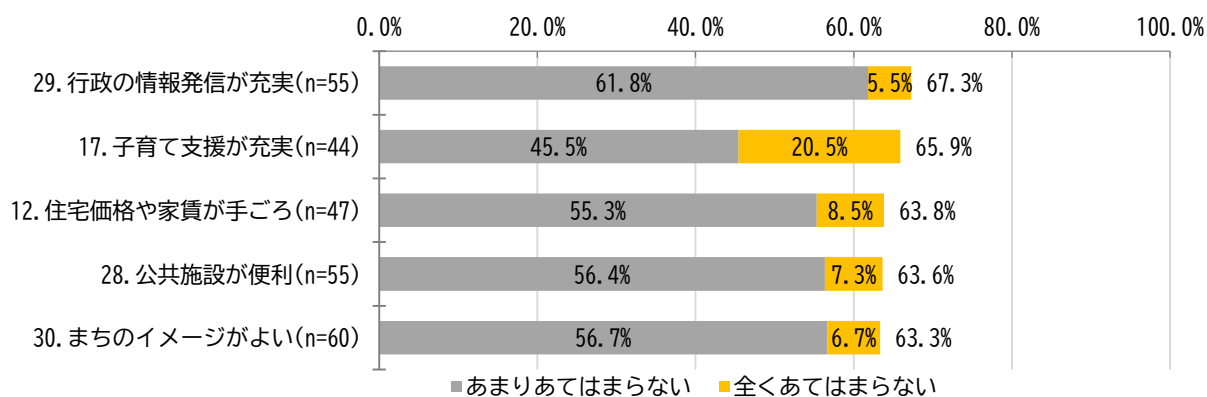
【定住問 30】満足度※（上位 5 項目）×【定住問 23】宇治市への愛着（愛着を感じている）



※「どちらともいえない」を除いたときの「非常にあてはまる」および「ある程度あてはまる」の割合

- ・「愛着が薄れつつある」人について、暮らしに関する項目ごとの満足度をみると、特に行政サービスに関する項目で満足度が低い。

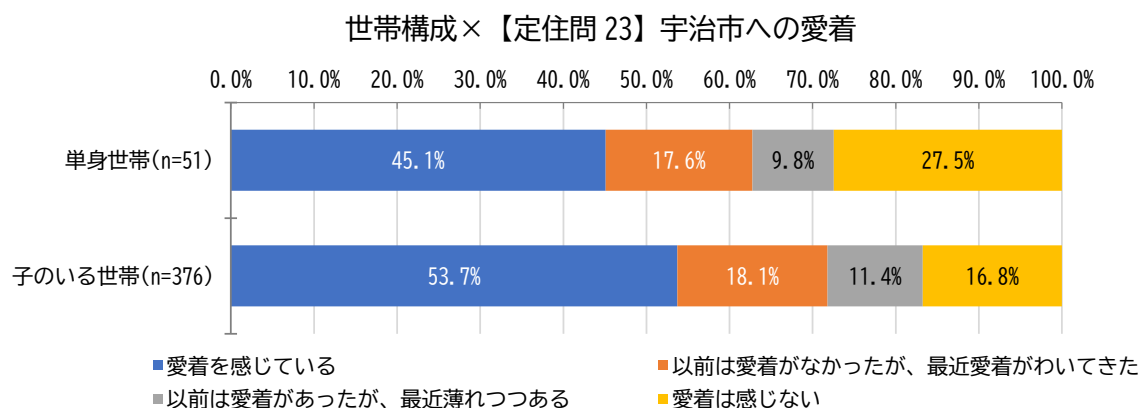
【定住問 30】不満度※（上位 5 項目）×【定住問 23】宇治市への愛着（愛着が薄れつつある）



※「どちらともいえない」を除いたときの「あまりあてはまらない」および「全くあてはまらない」の割合

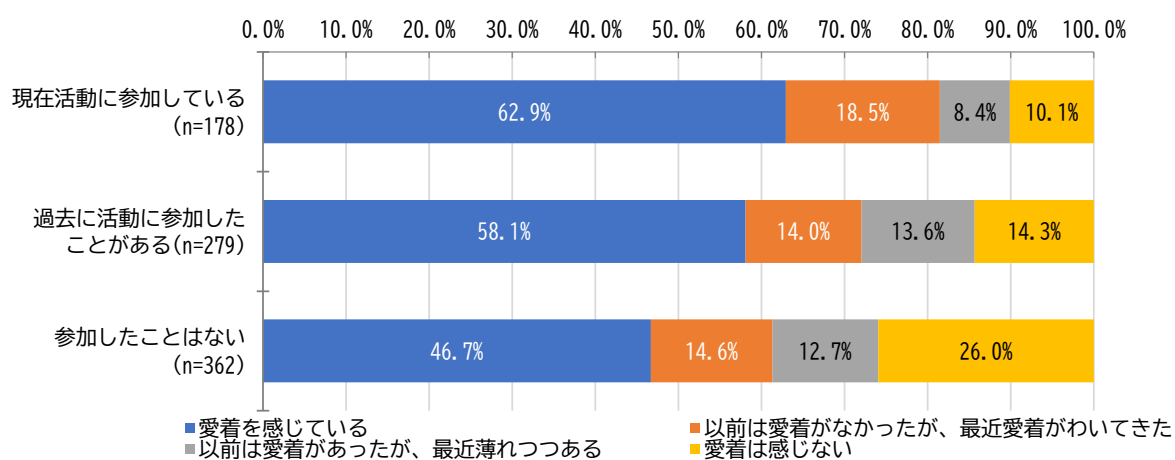
【参考：宇治市の愛着に関するその他のクロス集計結果】

- ・世帯構成別に宇治市への愛着をみると、愛着を感じない人の割合は、子のいる世帯よりも単身世帯の方が高くなっている。



- ・地域での活動経験別に宇治市への愛着をみると、参加したことがない人ほど愛着を感じない人の割合が高くなっている。

【定住問 22】身近な地域での活動経験×【定住問 23】宇治市への愛着



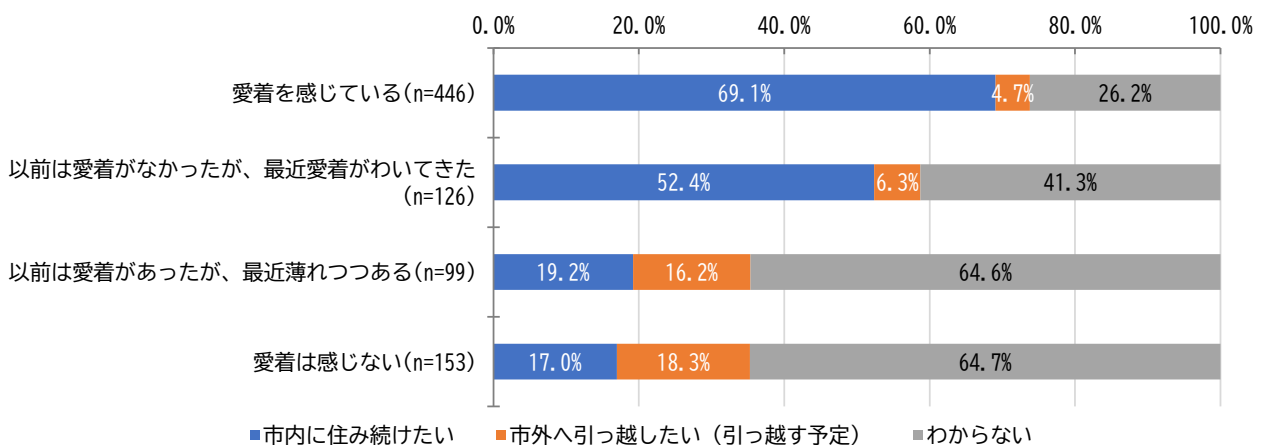
(3) 宇治市への定住意向に関する傾向について

宇治市への愛着がある人ほど定住意向がある一方で、愛着がないと回答した人であっても 17.0%は宇治市に住み続けたいと回答している。「市内に住み続けたい」と回答した人では、防犯・防災、交通の便、医療、子育てについて重要と考える割合が高かった。

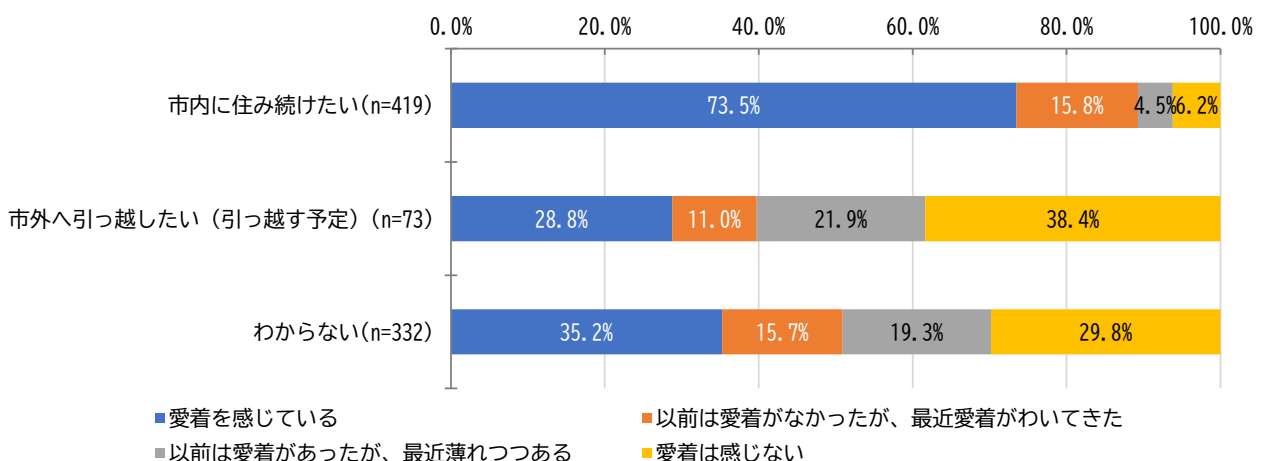
「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」と回答した人では「地元で就労しやすい」という項目について不満に思っている割合が高く、仕事の都合による転出が多い要因のひとつと考えられる。

- ・「愛着を感じている」人ほど「市内に住み続けたい」の割合が高くなっている。
- ・「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」であっても、約4割は「愛着を感じている」または「以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた」と回答している。

【定住問 23】 宇治市への愛着 × 【定住問 24】 宇治市への定住意向



【定住問 24】 宇治市への定住意向 × 【定住問 23】 宇治市への愛着

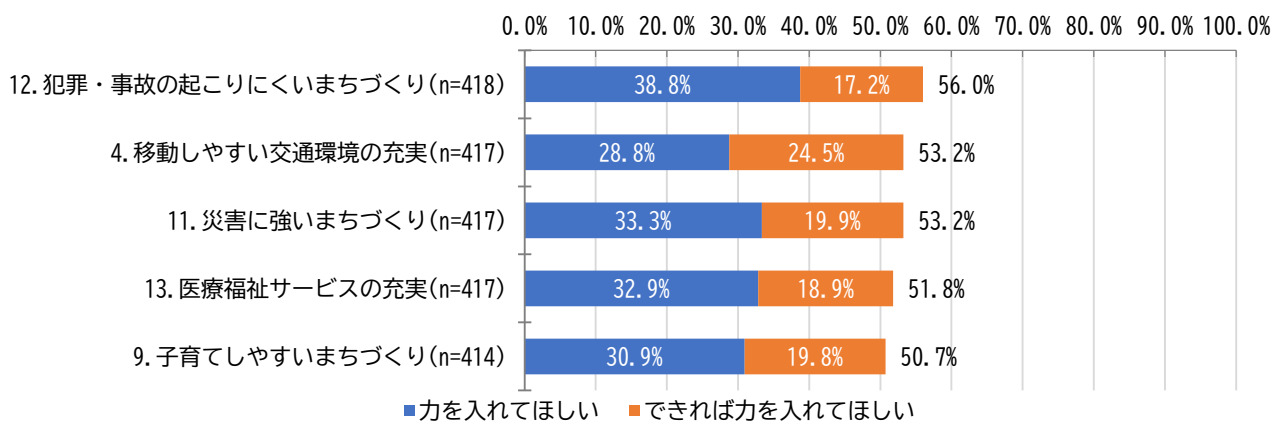


・宇治市のまちづくりに関する項目ごとの重要度について、「市内に住み続けたい」または「わからない」と回答した人の約半数が、以下の項目に力を入れてほしいとしている。

4. 移動しやすい交通環境の充実、9. 子育てしやすいまちづくり、11. 災害に強いまちづくり
12. 犯罪・事故の起こりにくいまちづくり、13. 医療福祉サービスの充実

【定住問 24】宇治市への定住意向で「市内に住み続けたい」と回答した人における、

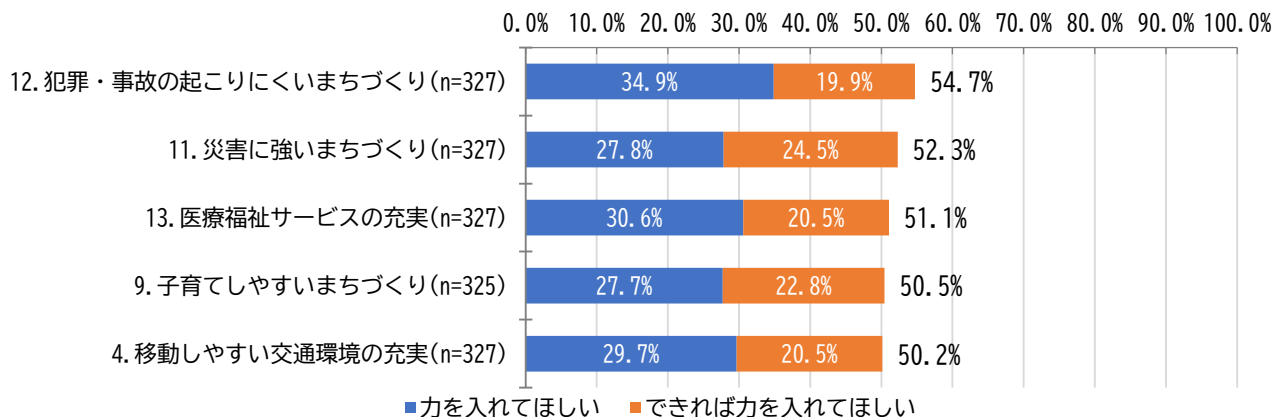
【定住問 31】重要度※の上位 5 項目



※「力を入れてほしい」および「できれば力を入れてほしい」の割合

【定住問 24】宇治市への定住意向で「わからない」と回答した人における、

【定住問 31】重要度※の上位 5 項目



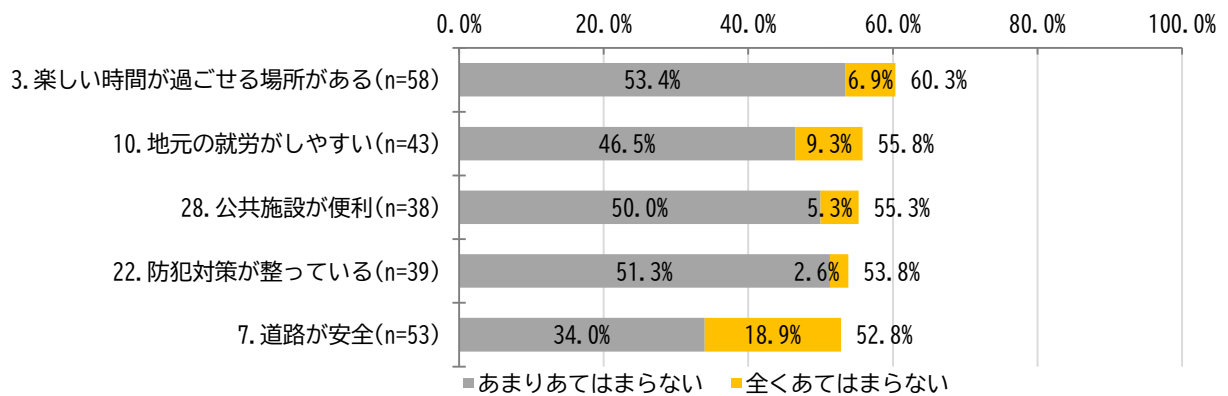
※「力を入れてほしい」および「できれば力を入れてほしい」の割合

2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

- ・暮らしに関する項目ごとの満足度について、「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」と回答した人で不満を感じる割合が高かった項目として、以下の項目が挙げられる。

3. 楽しい時間が過ごせる場所がある、7. 道路が安全、10. 地元の就労がしやすい、
22. 防犯体制が整っている、28. 公共施設が便利

【定住問 24】宇治市への定住意向で「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」と回答した人における、
【定住問 30】不満度※の上位 5 項目



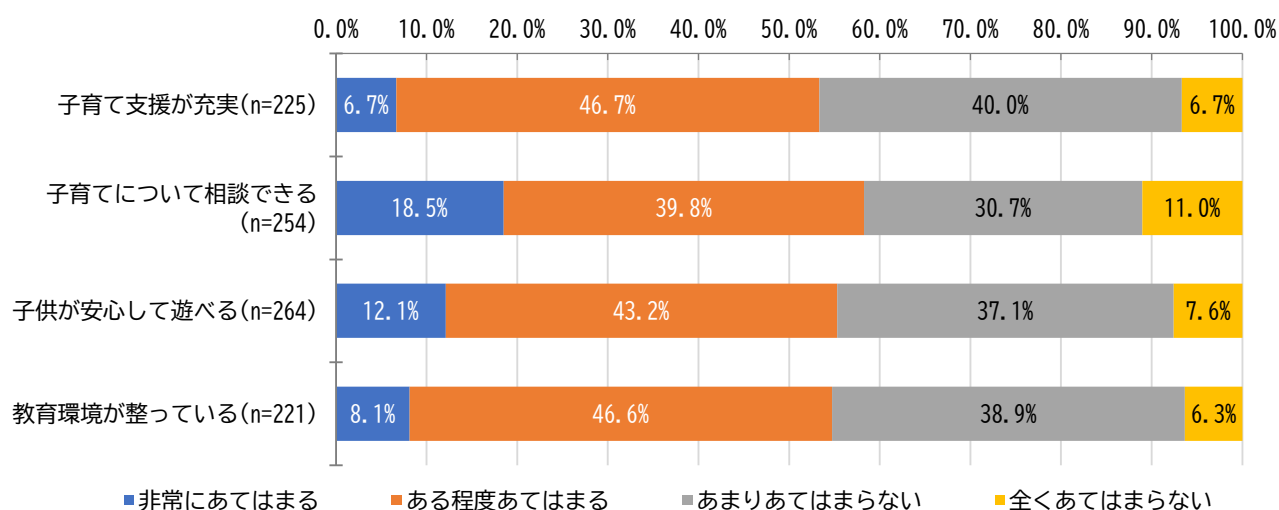
※「どちらともいえない」を除いたときの「あまりあてはまらない」および「全くあてはまらない」の割合

（4）子育て世帯の満足度等について

子育て世帯のおよそ 50～60%が、子育てに関する施策に対して一定の満足感を得ている。その一方で、約 1 割が子育てについて相談できる環境にないなど、満足度の低い層も一部みられ、情報発信の不足や防犯面への不満が挙がっている。特に防犯については、子育て世帯にとって最も力をいれてほしい項目となっており、重要度の高い項目といえる。

- ・子育て世帯における宇治市のまちづくりに関する満足度について、子育てに関する項目の満足度をみると、いずれの項目もおよそ 55～60%となっている。
- ・「子育てについて相談できる」は、子育てに関する項目の中で「非常にあてはまる」の割合が最も高い一方で、「全くあてはまらない」においても最も高くなっている。

子育て世帯×【定住問 30】子育てに関する満足度※



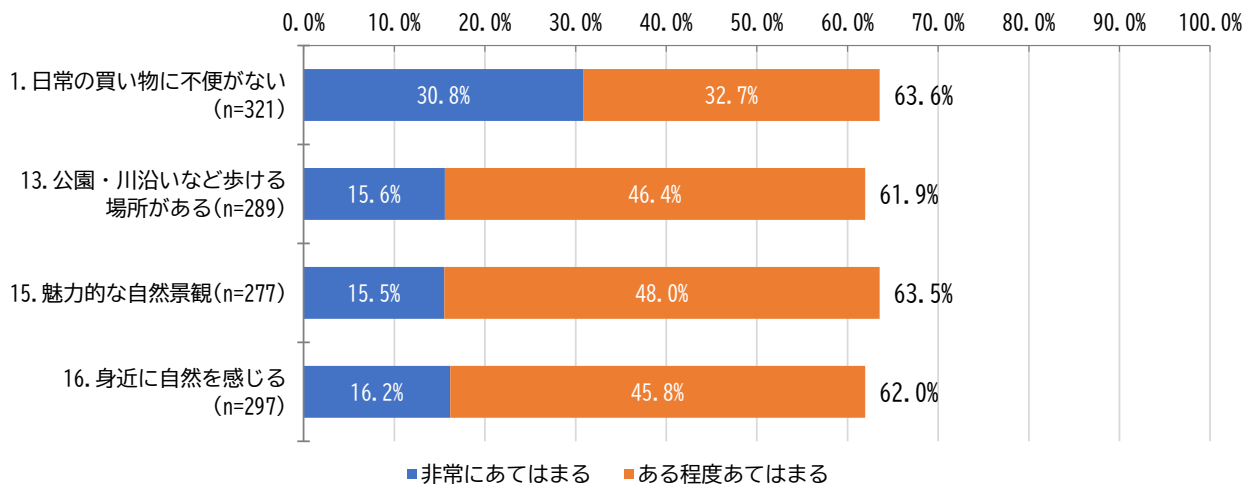
※「どちらともいえない」を除いたときの「非常にあてはまる」および「ある程度あてはまる」の割合

2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

- 子育て以外の項目のうち、満足度が6割を超えたものとして、以下の項目が挙げられる。

1. 日常の買い物に不便がない、13. 公園・川沿いなど歩ける場所がある、15. 魅力的な自然景観、16. 身近に自然を感じる

子育て世帯×【定住問 30】満足度※（6割以上の項目）

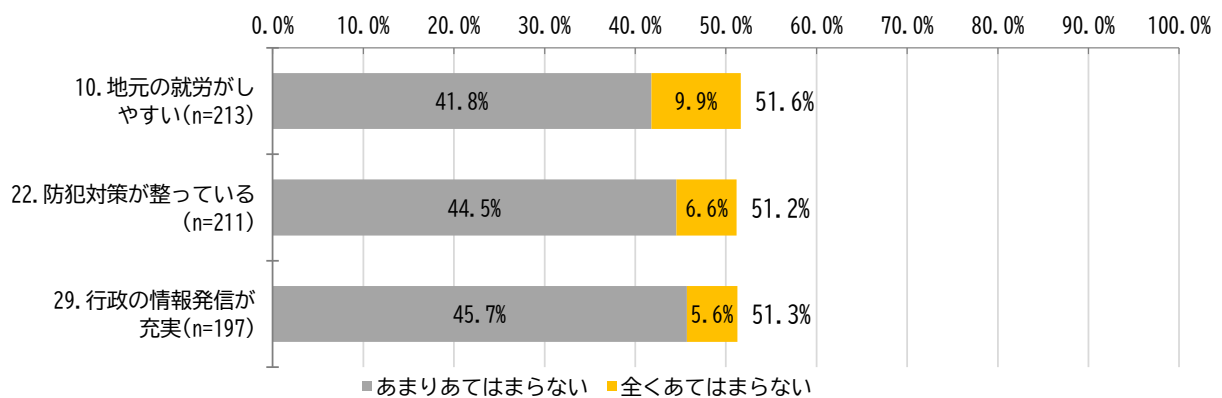


※「どちらともいえない」を除いたときの「非常にあてはまる」および「ある程度あてはまる」の割合

- 子育て以外の項目のうち、不満度が5割を超えたものとして、以下の項目が挙げられる。

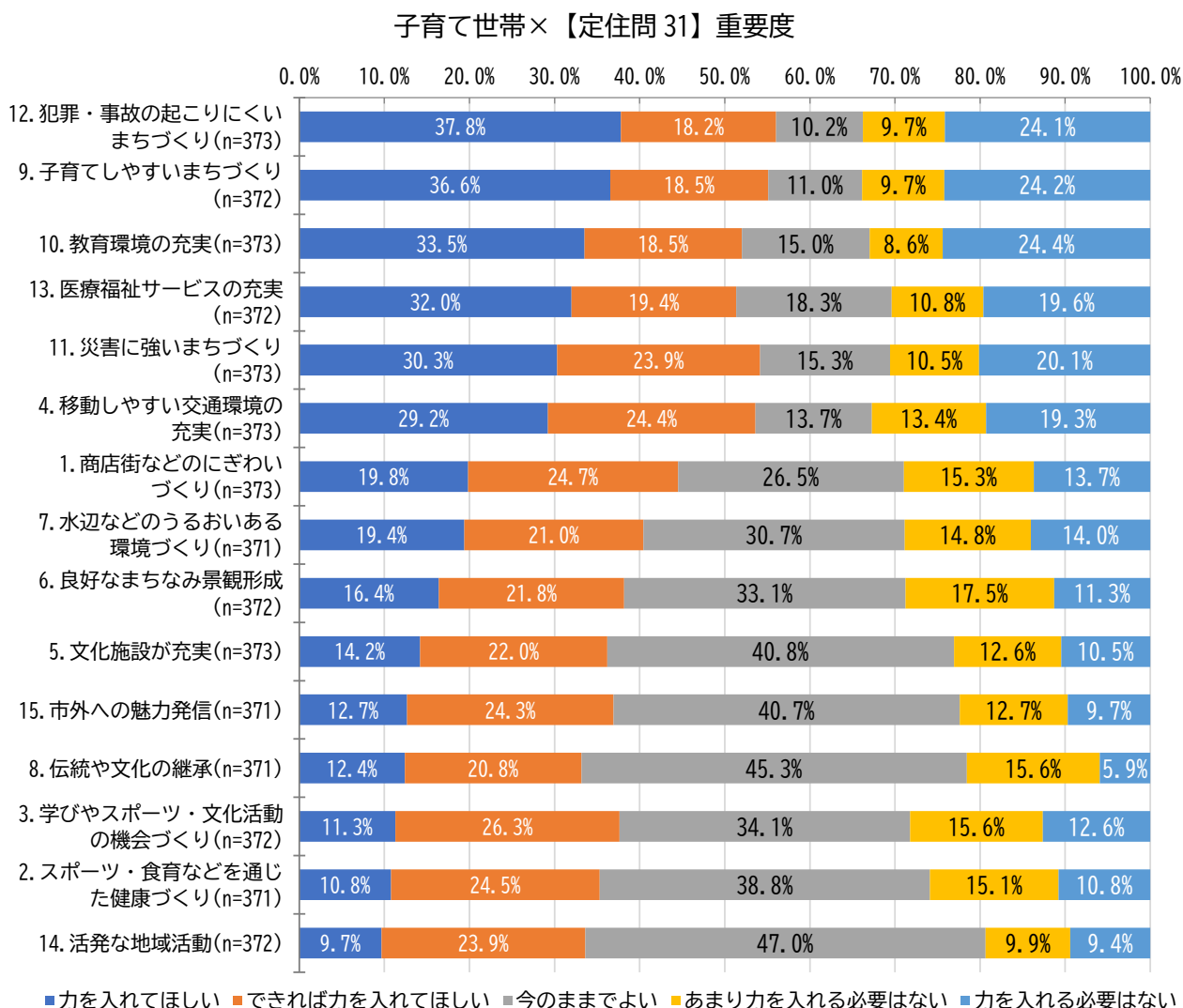
10. 地元への就労がしやすい、22. 防犯対策が整っている、29. 行政の情報発信が充実

子育て世帯×【定住問 30】不満度※（5割以上の項目）



※「どちらともいえない」を除いたときの「あまりあてはまらない」および「全くあてはまらない」の割合

- ・子育て世帯における宇治市のまちづくりに関する項目ごとの重要度について、「力を入れてほしい」の割合が最も高いのは「12. 犯罪・事故の起こりにくいまちづくり」の 37.8%、ついで「9. 子育てしやすいまちづくり」の 36.6%、「10. 教育環境の充実」の 33.5%となっている。

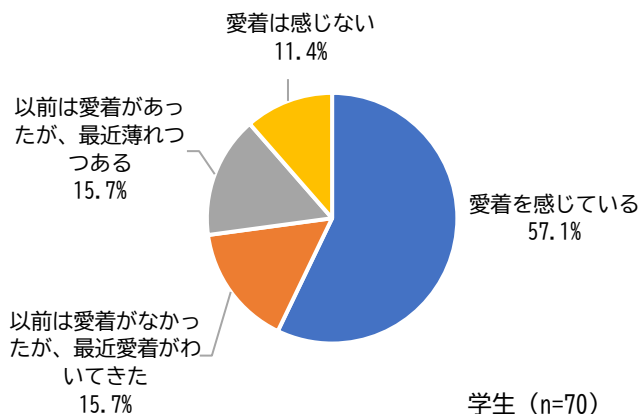


(5) 学生の満足度等について

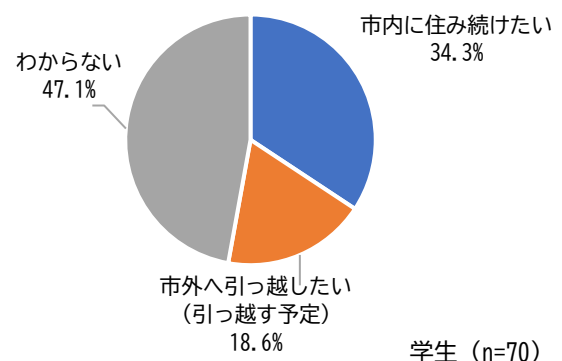
半数以上の学生が宇治市に愛着を感じており、約3割に定住の意向がみられた。定住意欲の理由としては、親族との同居・近居のほか、まちへの愛着も理由として挙げられており、また転出した学生の約3割にリターンの意向があることから、一定の学生が宇治市に魅力を感じていると考えられる。また、学生定住者の満足度をみると、主に生活の利便性や自然に関する項目のほか、愛着やイメージのよさに関する項目が上位となっている。

- ・ 学生における宇治市への愛着については、「愛着を感じている」が57.1%と最も多くなっている。
- ・ 学生における宇治市への定住意向については、「わからない」が47.1%と最も多く、ついで「市内に住み続けたい」が34.3%となっている。
- ・ 「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」の学生のうち、「いずれは戻りたい」と回答したのは20.0%で、40.0%は「戻りたくない」または「わからない」と回答している。一方で、転出している学生を対象とした設問では、「いずれは戻りたい」が36.4%と多くなっている。

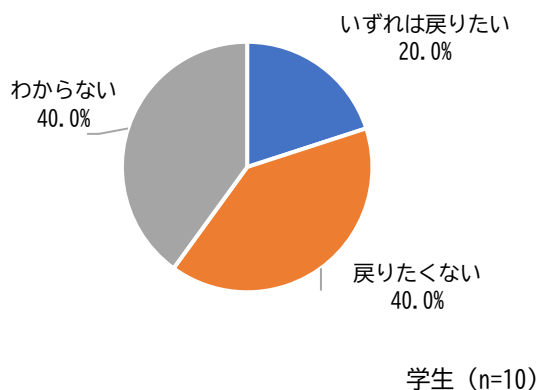
学生×【定住問23】宇治市への愛着



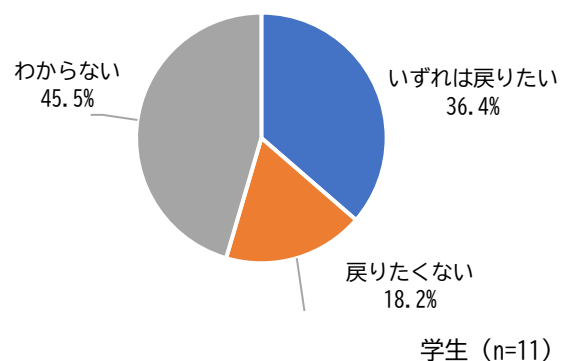
学生×【定住問24】宇治市への定住意向



学生×【定住問27】転出した際、宇治市へ戻りたいか

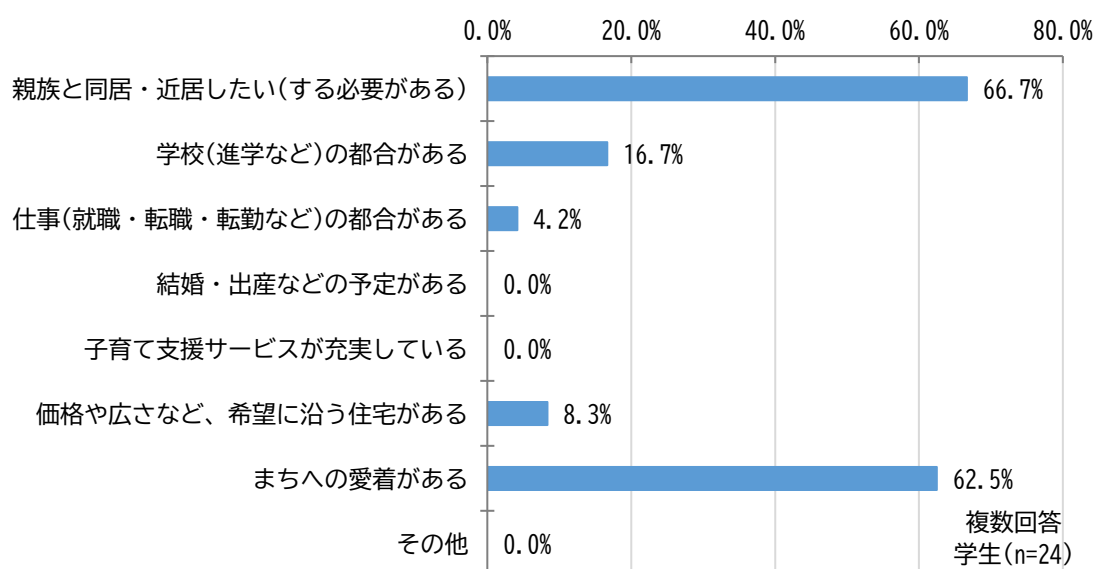


学生×【転出問9】宇治市へ戻りたいか

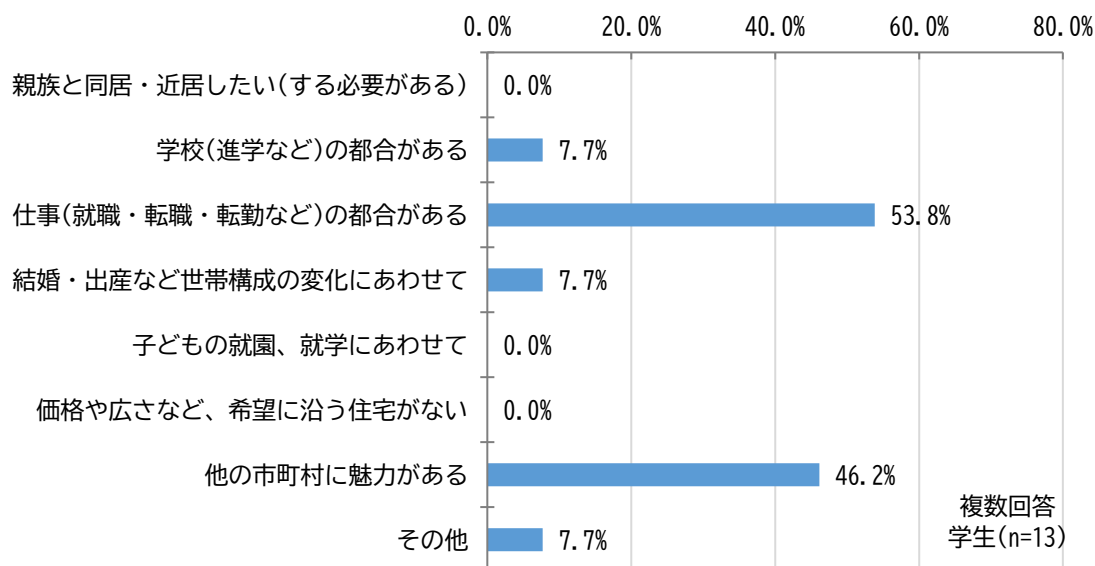


- ・定住意向のある学生の住み続けたい理由としては、特に「親族と同居・近居したい(する必要がある)」が 66.7%、「まちへの愛着がある」が 62.5%と多くなっている。
- ・「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」の理由としては、「仕事(就職・転職・転勤など)の都合がある」が 53.8%と最も多く、ついで「他の市町村に魅力がある」が 46.2%となっている。

学生×【定住問 25】市内に住み続けたい理由



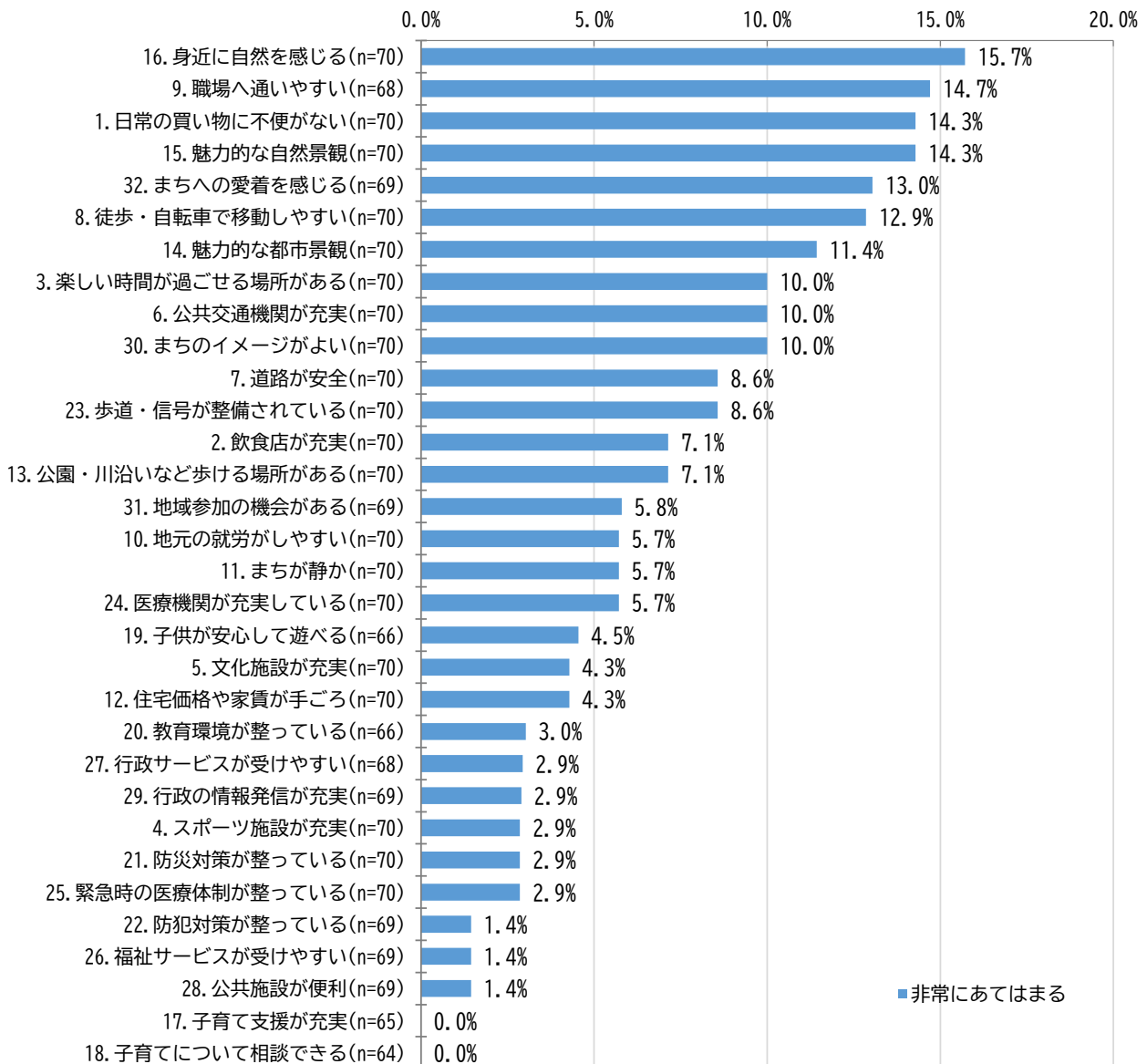
学生×【定住問 26】「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」の理由



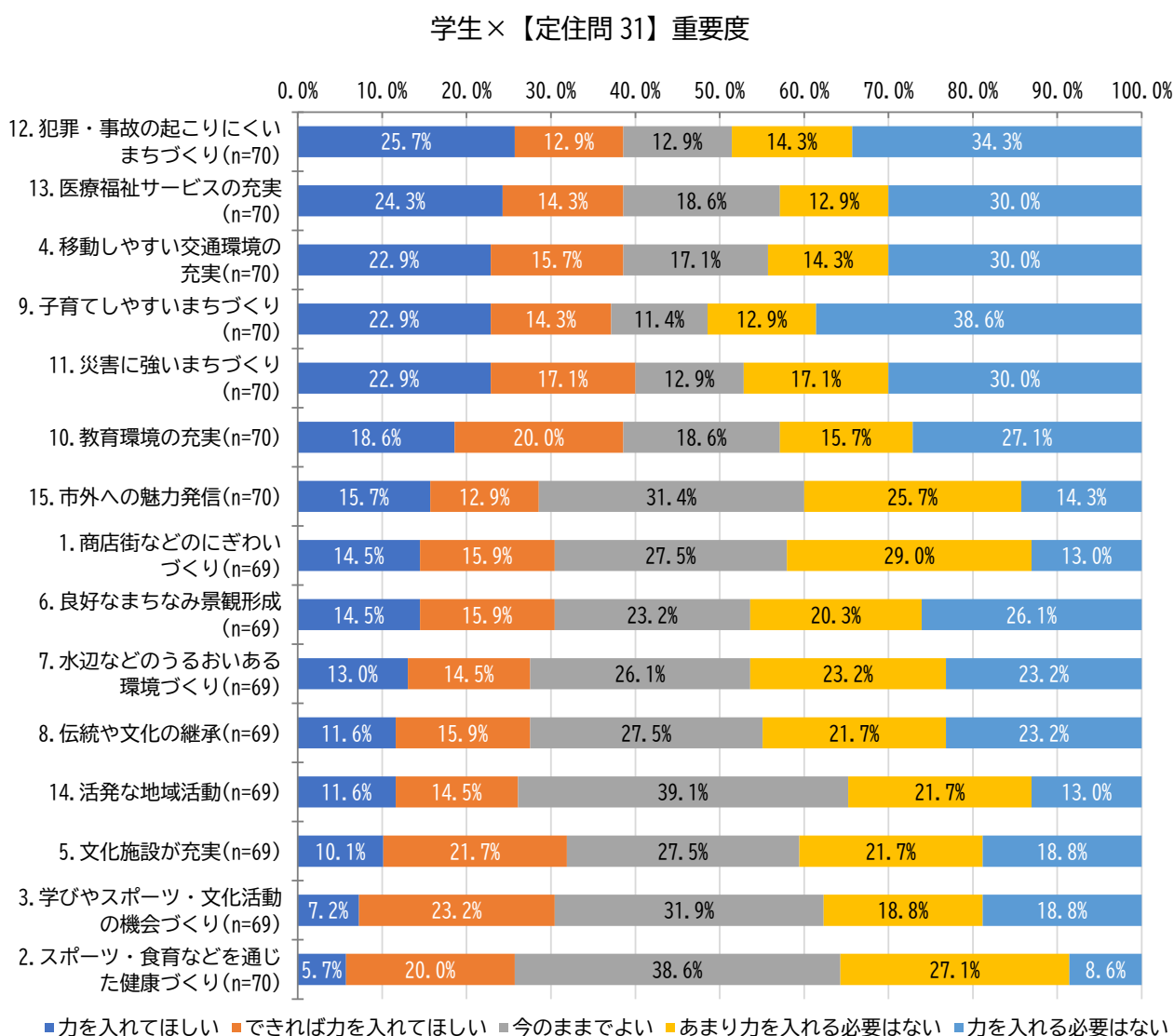
2.1 アンケート結果による分析（クロス集計結果）

- ・学生における宇治市のまちづくりに関する満足度について、「非常にあてはまる」では「身近に自然を感じる」が 15.7%と最も多く、ついで「職場へ通いやすい」が 14.7%、「日常の買い物に不便がない」、「魅力的な自然景観」が 14.3%となっている。
- ・主に生活の利便性や自然に関する項目のほか、愛着やイメージのよさに関する項目が上位となっている。

学生×【定住問 30】満足度（非常にあてはまる）



- ・学生における宇治市のまちづくりに関する項目ごとの重要度について、「力を入れてほしい」の割合が最も高いのは「12. 犯罪・事故の起こりにくいまちづくり」の25.7%、ついで「13. 医療福祉サービスの充実」の24.3%、「4. 移動しやすい交通環境の充実」、「4. 子育てしやすいまちづくり」、「11. 災害に強いまちづくり」の22.9%となっている。
- ・「力を入れてほしい」の割合と「力を入れる必要はない」の割合を比較すると、ほとんどの項目で「力を入れる必要はない」の割合の方が高くなっている。
- ・「力を入れてほしい」の割合の方が高い項目は、「1. 商店街などのにぎわいづくり」や「15. 市外への魅力発信」である。



2.2 単純集計結果

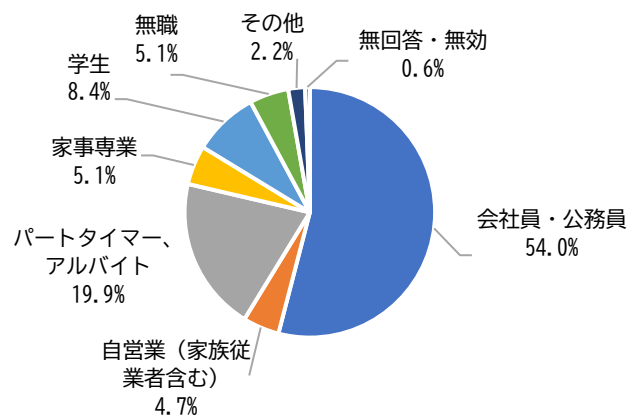
(1) 定住に関するアンケート調査

1. 仕事について

【問1】あなたのご職業について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「会社員・公務員」が54.0%と最も多く、ついで「パートタイマー、アルバイト」が19.9%、「学生」が8.4%となっている。

選択肢	合計	割合
会社員・公務員	448	54.0%
自営業（家族従業者含む）	39	4.7%
パートタイマー、アルバイト	165	19.9%
家事専業	42	5.1%
学生	70	8.4%
無職	42	5.1%
その他	18	2.2%
無回答・無効	5	0.6%
回答者数	829	100.0%



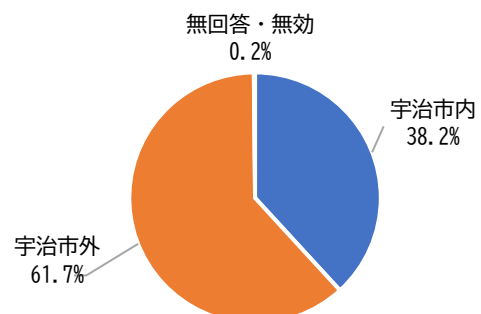
●その他の内容

「福祉施設職員」「団体・独立法人職員」「年度任用・派遣職員」「医療関係」など

【問2】問1で「会社員・公務員」、「自営業」、「パートタイマー、アルバイト」と回答された方にお伺いします。現在の職場はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

「宇治市外」が61.7%と最も多く、ついで「宇治市内」が38.2%となっています。

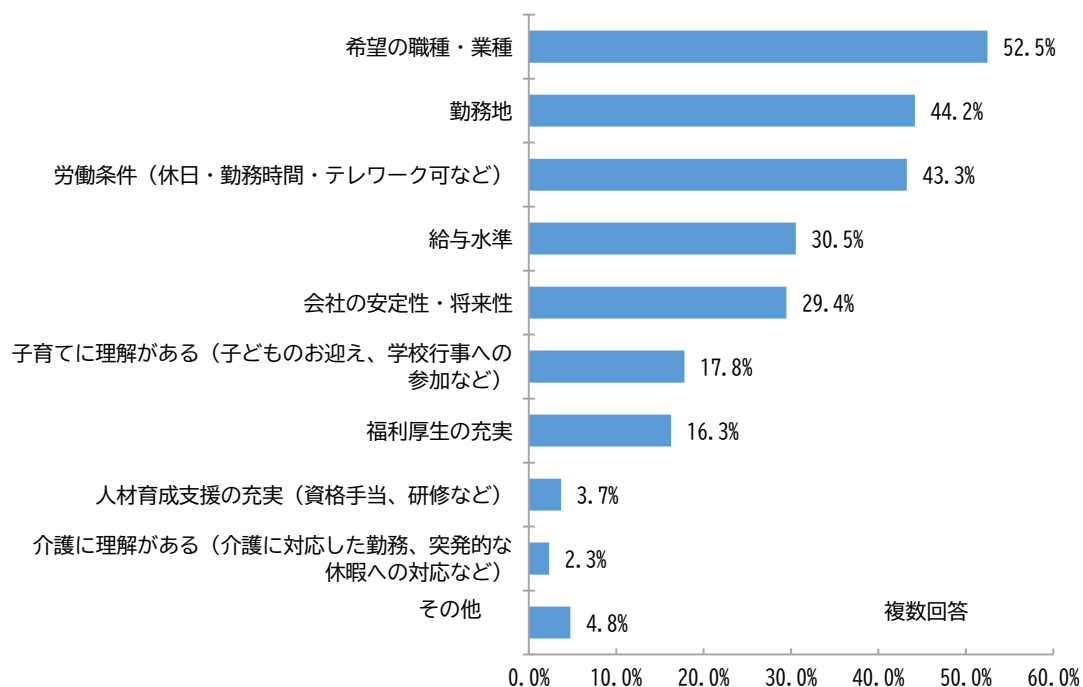
選択肢	合計	割合
宇治市内	249	38.2%
宇治市外	402	61.7%
無回答・無効	1	0.2%
回答者数	652	100.0%



【問3】問1で「会社員・公務員」、「自営業」、「パートタイマー、アルバイト」と回答された方にお伺いします。現在の仕事に就く際、重視したことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「希望の職種・業種」が52.5%と最も多く、ついで「勤務地」が44.2%、「労働条件（休日・勤務時間・テレワーク可など）」が43.3%となっている。

選択肢	合計	割合
希望の職種・業種	342	52.5%
給与水準	199	30.5%
会社の安定性・将来性	192	29.4%
勤務地	288	44.2%
労働条件（休日・勤務時間・テレワーク可など）	282	43.3%
福利厚生の充実	106	16.3%
人材育成支援の充実（資格手当、研修など）	24	3.7%
子育てに理解がある（子どものお迎え、学校行事への参加など）	116	17.8%
介護に理解がある（介護に対応した勤務、突発的な休暇への対応など）	15	2.3%
その他	31	4.8%
無回答・無効	3	0.5%
回答者数	652	100.0%



●その他の内容

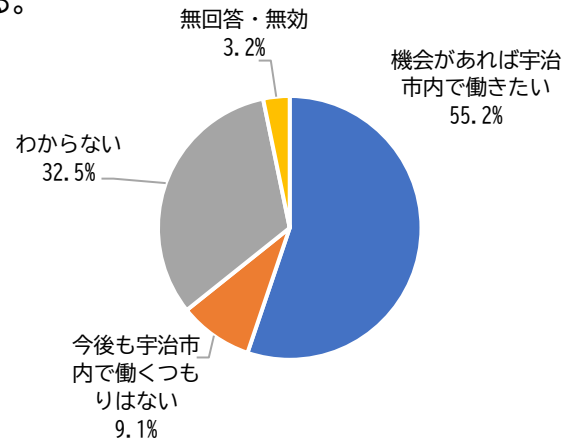
「スキルをつけたい」「スキル・経験がある」「家業のため」「タイミング・友人から」「会社の方針や雰囲気、人間関係」など

2.2 単純集計結果

【問4】問1で「家事専業」、「学生」、「無職」と回答された方にお伺いします。今後、宇治市内で働く機会があれば、働きたいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「機会があれば宇治市内で働きたい」が55.2%と最も多く、ついで「わからない」が32.5%、「今後も宇治市内で働くつもりはない」が9.1%となっている。

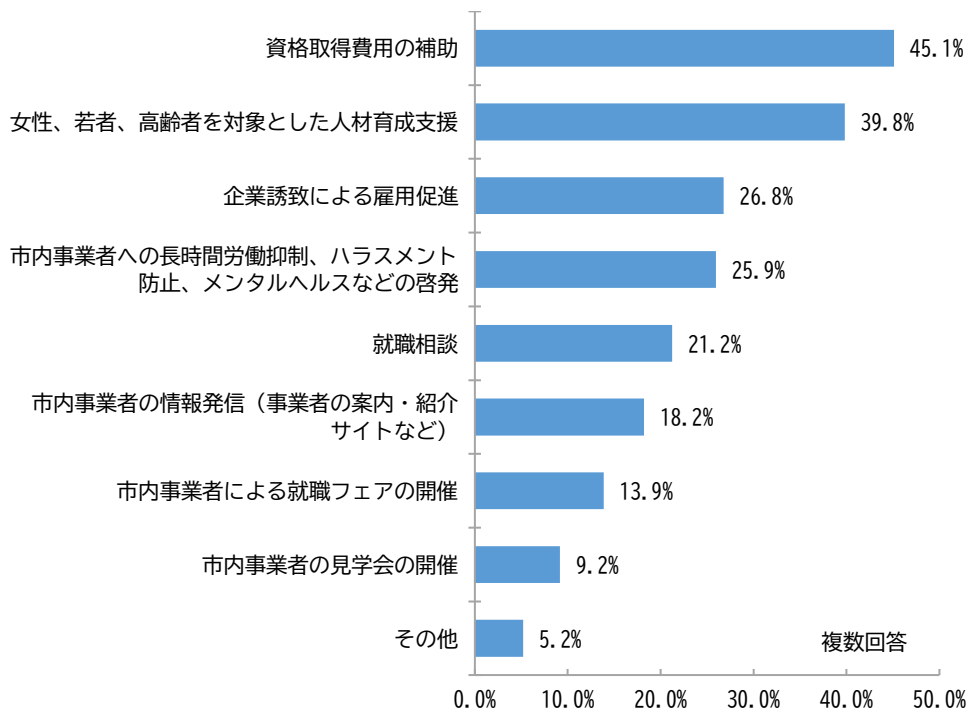
選択肢	合計	割合
機会があれば宇治市内で働きたい	85	55.2%
今後も宇治市内で働くつもりはない	14	9.1%
わからない	50	32.5%
無回答・無効	5	3.2%
回答者数	154	100.0%



【問5】就労・雇用について、行政にどのような支援を望みますか。（あてはまるものすべてに○）

「資格取得費用の補助」が45.1%と最も多く、ついで「女性、若者、高齢者を対象とした人材育成支援」が39.8%、「企業誘致による雇用促進」が26.8%となっている。

選択肢	合計	割合
女性、若者、高齢者を対象とした人材育成支援	330	39.8%
就職相談	176	21.2%
市内事業者による就職フェアの開催	115	13.9%
資格取得費用の補助	374	45.1%
企業誘致による雇用促進	222	26.8%
市内事業者の見学会の開催	76	9.2%
市内事業者の情報発信（事業者の案内・紹介サイトなど）	151	18.2%
市内事業者への長時間労働抑制、ハラスメント防止、メンタルヘルスなどの啓発	215	25.9%
その他	43	5.2%
無回答・無効	61	7.4%
回答者数	829	100.0%



●その他の内容

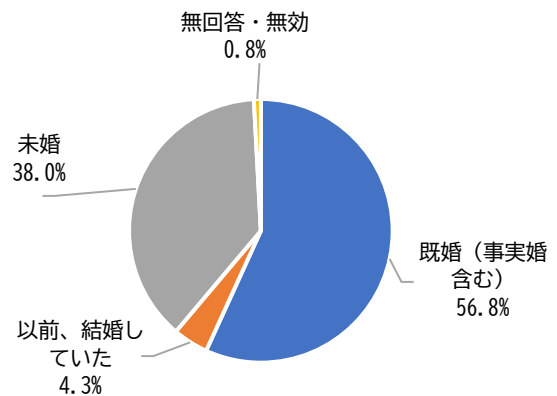
「子育て支援」「障がい者支援」「高齢者支援」「労働環境改善」「無職者支援」「情報発信」など

2. 結婚について

【問6】結婚の状況について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「既婚（事実婚含む）」が56.8%と最も多く、ついで「未婚」が38.0%、「以前、結婚していた」が4.3%となっている。

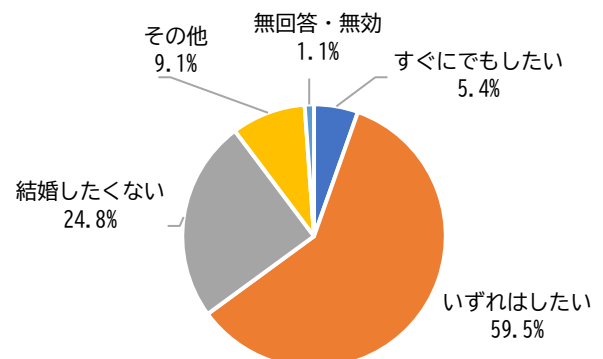
選択肢	合計	割合
既婚（事実婚含む）	471	56.8%
以前、結婚していた	36	4.3%
未婚	315	38.0%
無回答・無効	7	0.8%
回答者数	829	100.0%



【問7】問6で「以前、結婚していた」または「未婚」と回答された方にお伺いします。今後、結婚したいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「いずれはしたい」が59.5%と最も多く、ついで「結婚したくない」が24.8%、「すぐにでもしたい」が5.4%となっている。

選択肢	合計	割合
すぐにでもしたい	19	5.4%
いずれはしたい	209	59.5%
結婚したくない	87	24.8%
その他	32	9.1%
無回答・無効	4	1.1%
回答者数	351	100.0%



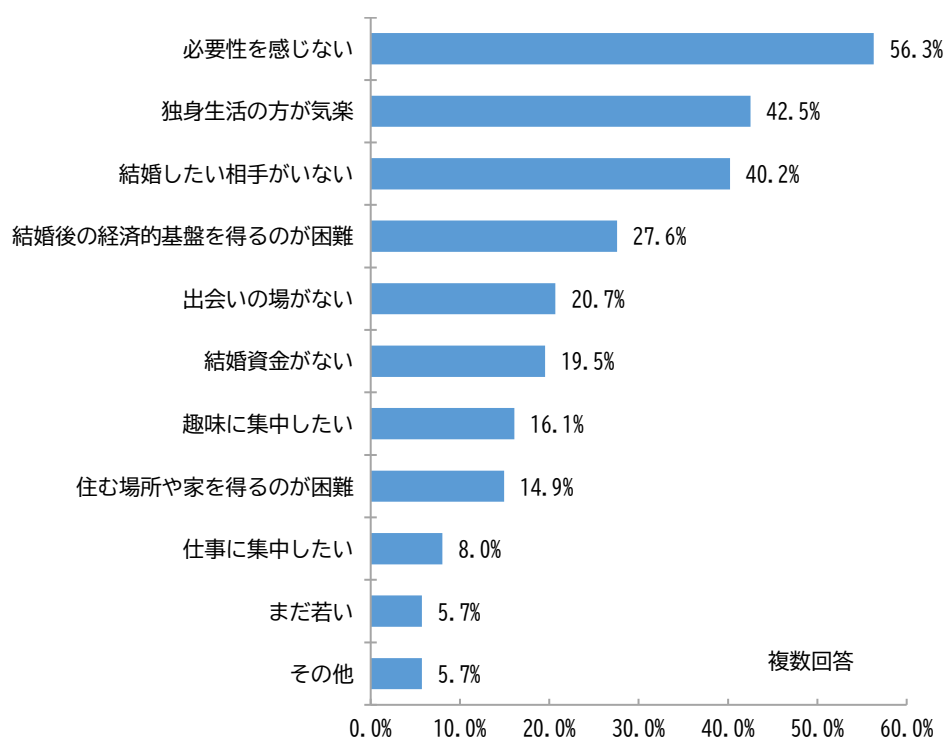
●その他の内容

「機会があれば」「わからない」「どちらでもいい」など

【問8】問7で「結婚したくない」と回答された方にお伺いします。結婚したくない理由について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「必要性を感じない」が56.3%と最も多く、ついで「独身生活の方が気楽」が42.5%、「結婚したい相手がいない」が40.2%となっている。

選択肢	合計	割合
まだ若い	5	5.7%
必要性を感じない	49	56.3%
仕事に集中したい	7	8.0%
趣味に集中したい	14	16.1%
独身生活の方が気楽	37	42.5%
結婚したい相手がいない	35	40.2%
出会いの場がない	18	20.7%
結婚資金がない	17	19.5%
結婚後の経済的基盤を得るのが困難	24	27.6%
住む場所や家を得るのが困難	13	14.9%
その他	5	5.7%
無回答・無効	1	1.1%
回答者数	87	100.0%



●その他の内容

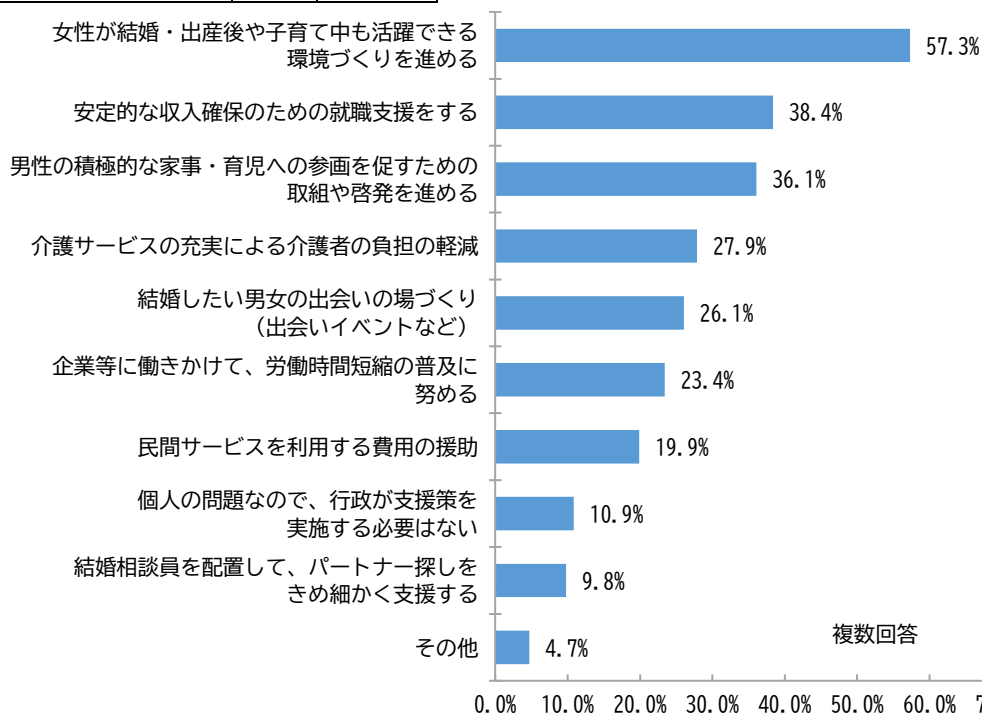
「諦めている」「結婚のメリットがあまりない」など

2.2 単純集計結果

【問9】結婚の支援のために、行政が実施することが望ましい施策はどのようなものと考えますか。（あてはまるものすべてに○）

「女性が結婚・出産後や子育て中も活躍できる環境づくりを進める」が57.3%と最も多く、ついで「安定的な収入確保のための就職支援をする」が38.4%、「男性の積極的な家事・育児への参画を促すための取組や啓発を進める」が36.1%となっている。

選択肢	合計	割合
結婚したい男女の出会いの場づくり（出会いイベントなど）	216	26.1%
結婚相談員を配置して、パートナー探しをきめ細かく支援する	81	9.8%
民間サービスを利用する費用の援助	165	19.9%
安定的な収入確保のための就職支援をする	318	38.4%
企業等に働きかけて、労働時間短縮の普及に努める	194	23.4%
女性が結婚・出産後や子育て中も活躍できる環境づくりを進める	475	57.3%
男性の積極的な家事・育児への参画を促すための取組や啓発を進める	299	36.1%
介護サービスの充実による介護者の負担の軽減	231	27.9%
個人の問題なので、行政が支援策を実施する必要はない	90	10.9%
その他	39	4.7%
無回答・無効	45	5.4%
回答者数	829	100.0%



●その他の内容

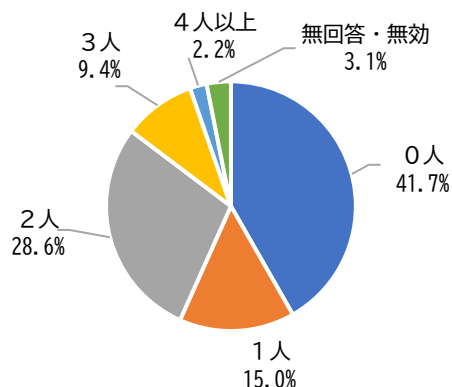
「学費・医療費などの支援」「結婚に対する魅力の向上」「保育施設の充実」「安定した将来ビジョンの整備」「必要ない」「わからない」など

3. 出産・子育てについて

【問 10】あなたのお子さんは何人ですか。(あてはまるもの1つに○)

「0人」が41.7%と最も多く、ついで「2人」が28.6%、「1人」が15.0%となっている。

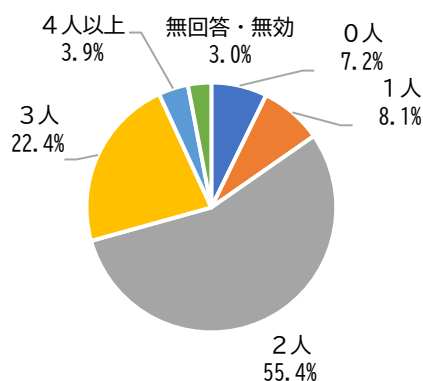
選択肢	合計	割合
0人	346	41.7%
1人	124	15.0%
2人	237	28.6%
3人	78	9.4%
4人以上	18	2.2%
無回答・無効	26	3.1%
回答者数	829	100.0%



【問 11】あなたが理想と考える子どもの数は何人ですか。(あてはまるもの1つに○)

「2人」が55.4%と最も多く、ついで「3人」が22.4%、「1人」が8.1%となっている。

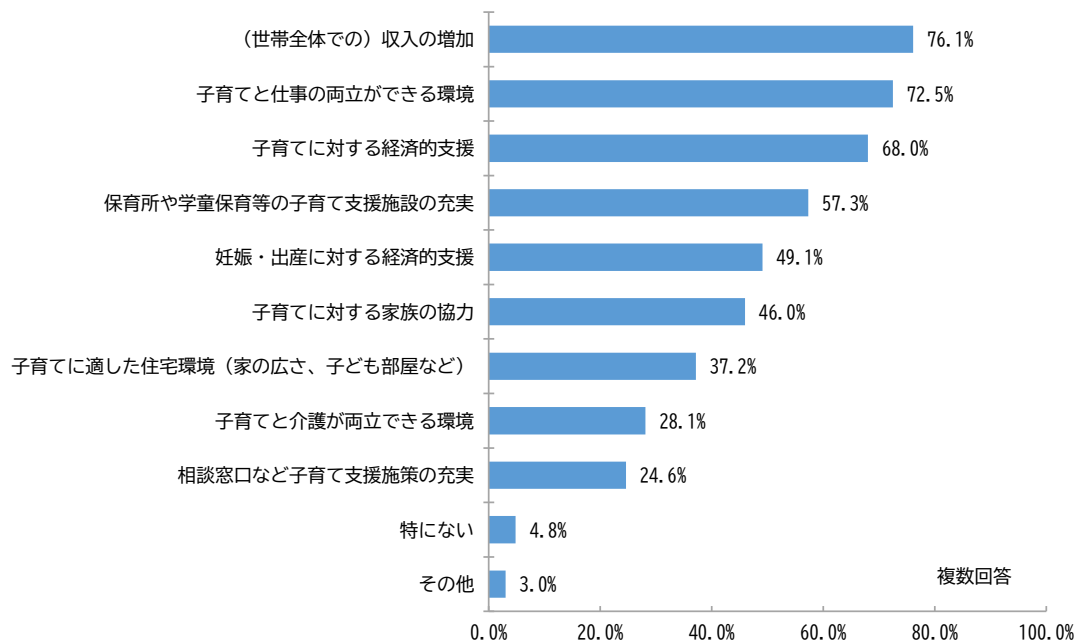
選択肢	合計	割合
0人	60	7.2%
1人	67	8.1%
2人	459	55.4%
3人	186	22.4%
4人以上	32	3.9%
無回答・無効	25	3.0%
回答者数	829	100.0%



【問 12】理想とする子どもの数をかなえるために、必要なことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「（世帯全体での）収入の増加」が 76.1%と最も多く、ついで「子育てと仕事の両立ができる環境」が 72.5%、「子育てに対する経済的支援」が 68.0%となっている。

選択肢	合計	割合
（世帯全体での）収入の増加	631	76.1%
子育てと仕事の両立ができる環境	601	72.5%
子育てと介護が両立できる環境	233	28.1%
妊娠・出産に対する経済的支援	407	49.1%
子育てに対する経済的支援	564	68.0%
子育てに対する家族の協力	381	46.0%
子育てに適した住宅環境（家の広さ、子ども部屋など）	308	37.2%
保育所や学童保育等の子育て支援施設の充実	475	57.3%
相談窓口など子育て支援施策の充実	204	24.6%
特にない	40	4.8%
その他	25	3.0%
無回答・無効	20	2.4%
回答者数	829	100.0%



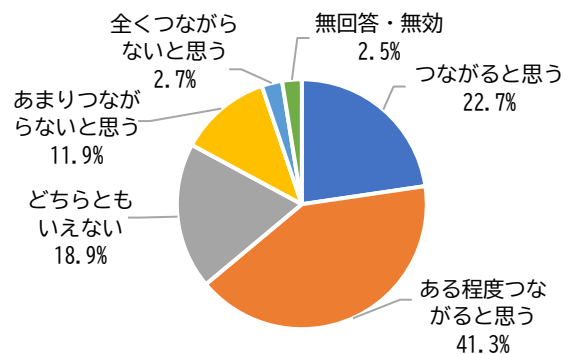
●その他の内容

「学費・医療費等の支援」「相談体制の整備」「病児保育施設等、施設の充実」「多子世帯への支援」「バリアフリー等、子育てしやすいまちづくり」など

【問 13】宇治市では子育てにやさしいまちの実現に向けた取組の一環として、下記のような取組を行っています。これらの取組は、子育てしやすい環境づくりにつながるといいますか。（あてはまるもの1つに○）

「ある程度つながると思う」が41.3%と最も多く、ついで「つながると思う」が22.7%、「どちらともいえない」が18.9%となっている。

選択肢	合計	割合
つながると思う	188	22.7%
ある程度つながると思う	342	41.3%
どちらともいえない	157	18.9%
あまりつながらないと思う	99	11.9%
全くつながらないと思う	22	2.7%
無回答・無効	21	2.5%
回答者数	829	100.0%

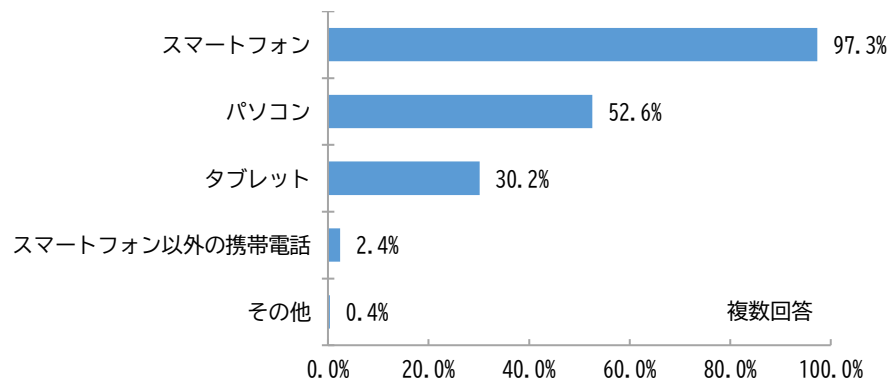


4. デジタルの活用について

【問 14】 あなたはどのような通信機器を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

「スマートフォン」が 97.3%と最も多く、ついで「パソコン」が 52.6%、「タブレット」が 30.2%となっている。

選択肢	合計	割合
スマートフォン	807	97.3%
スマートフォン以外の携帯電話	20	2.4%
タブレット	250	30.2%
パソコン	436	52.6%
その他	3	0.4%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



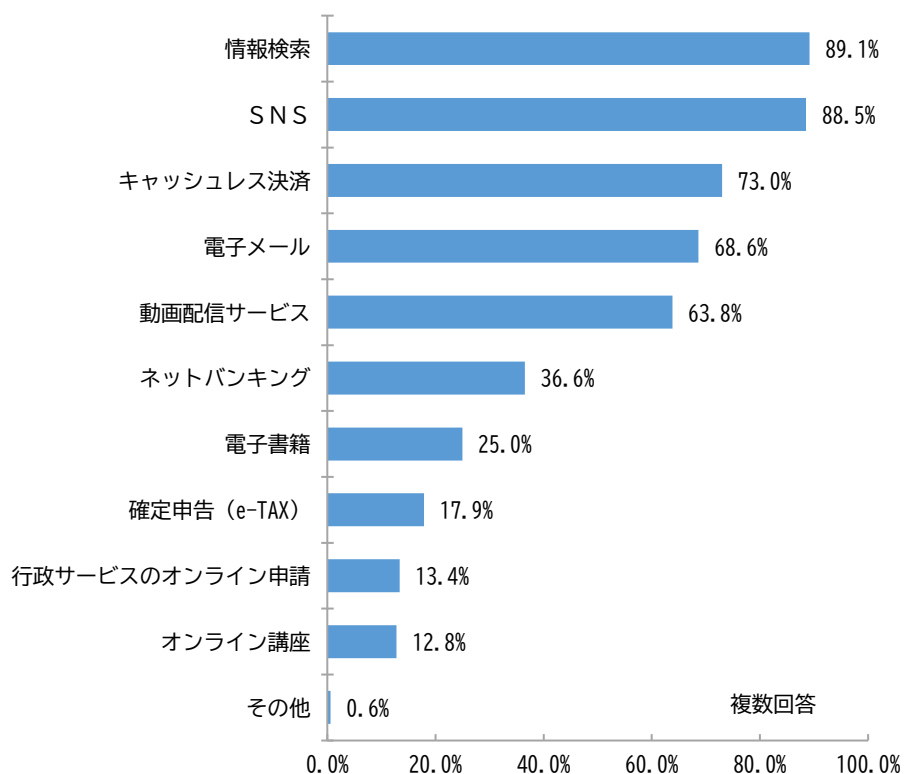
●その他の内容

「なし」「スマートウォッチ」「アップルウォッチ」など

【問 15】あなたが利用しているサービスはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

「情報検索」が 89.1%と最も多く、ついで「SNS」が 88.5%、「キャッシュレス決済」が 73.0%となっている。

選択肢	合計	割合
情報検索	739	89.1%
電子メール	569	68.6%
SNS	734	88.5%
動画配信サービス	529	63.8%
電子書籍	207	25.0%
オンライン講座	106	12.8%
キャッシュレス決済	605	73.0%
ネットバンキング	303	36.6%
確定申告（e-TAX）	148	17.9%
行政サービスのオンライン申請	111	13.4%
その他	5	0.6%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%


●その他の内容

「なし」「ネットショッピング」「ポイント活動」など

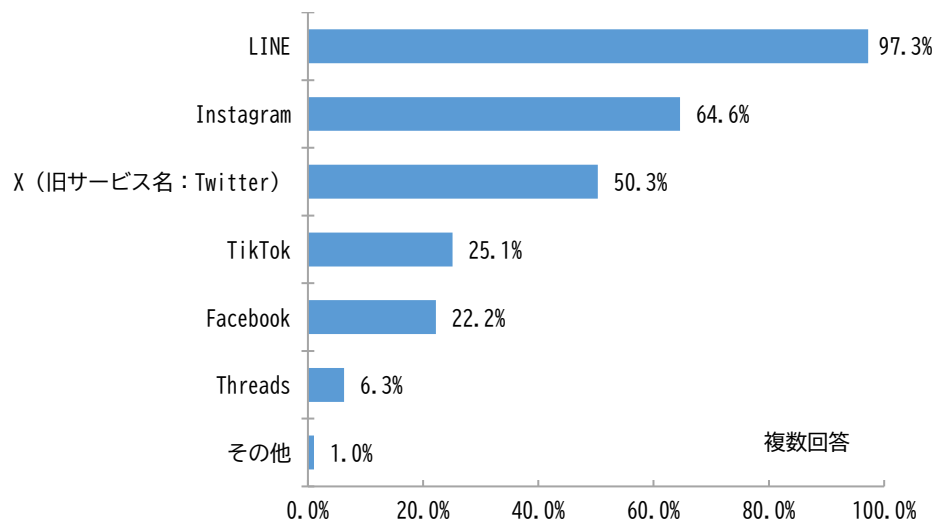
2.2 単純集計結果

【問 16】 問 15 で「SNS」と回答した方にお伺いします。あなたが利用しているSNSはどれですか。（あてはまるものすべてに○）

「LINE」が 97.3%と最も多く、ついで「Instagram」が 64.6%、「X（旧サービス名：Twitter）」が 50.3%となっている。

選択肢	合計	割合
LINE	744	97.3%
X（旧サービス名：Twitter）	385	50.3%
Instagram	494	64.6%
Threads	48	6.3%
Facebook	170	22.2%
TikTok	192	25.1%
その他	8	1.0%
無回答・無効	2	0.3%
回答者数	765	100.0%

※問 16 の集計結果は、問 15 で「SNS」と回答していない場合の回答も含む。



●その他の内容

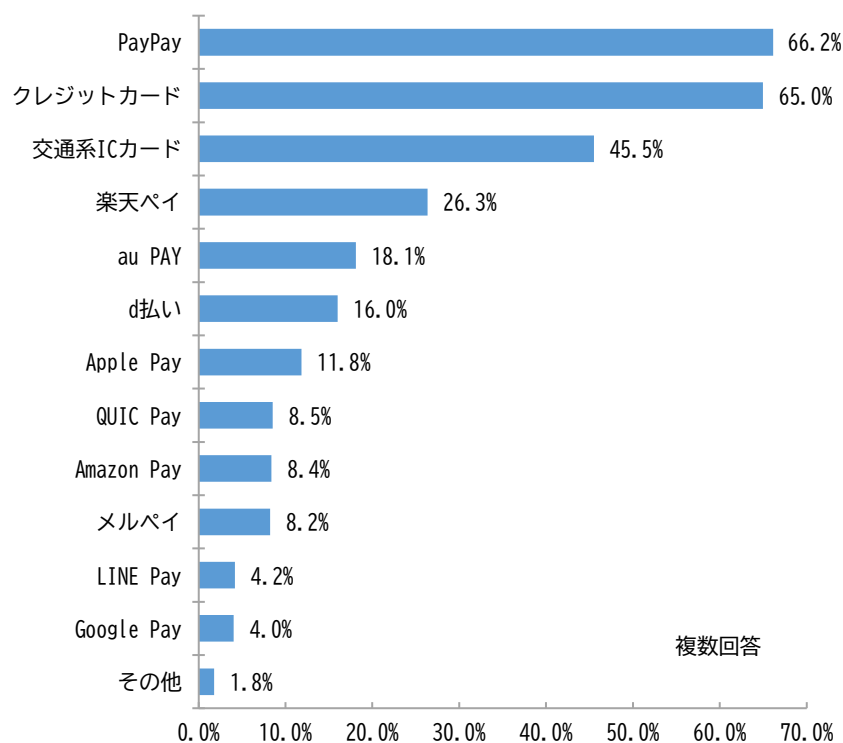
「Bluesky」「Discord」など

【問 17】 問 15 で「キャッシュレス決済」と回答した方にお伺いします。あなたが利用しているキャッシュレス決済はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

「PayPay」が 66.2%と最も多く、ついで「クレジットカード」が 65.0%、「交通系 IC カード」が 45.5%となっている。

選択肢	合計	割合
PayPay	442	66.2%
LINE Pay	28	4.2%
d 払い	107	16.0%
au PAY	121	18.1%
楽天ペイ	176	26.3%
メルペイ	55	8.2%
Apple Pay	79	11.8%
Google Pay	27	4.0%
Amazon Pay	56	8.4%
QUIC Pay	57	8.5%
交通系 IC カード	304	45.5%
クレジットカード	434	65.0%
その他	12	1.8%
無回答・無効	5	0.7%
回答者数	668	100.0%

※問 17 の集計結果は、問 15 で「キャッシュレス決済」と回答していない場合の回答も含む。



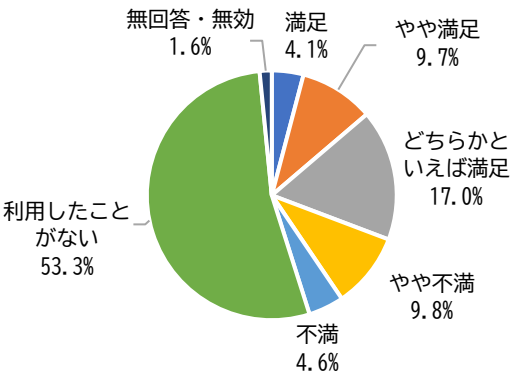
●その他の内容

「QUO カード Pay」「ID」「WAON」など

【問 18】宇治市のデジタル行政サービスの満足度を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「利用したことがない」が53.3%と最も多く、ついで「どちらかといえば満足」が17.0%、「やや不満」が9.8%となっている。

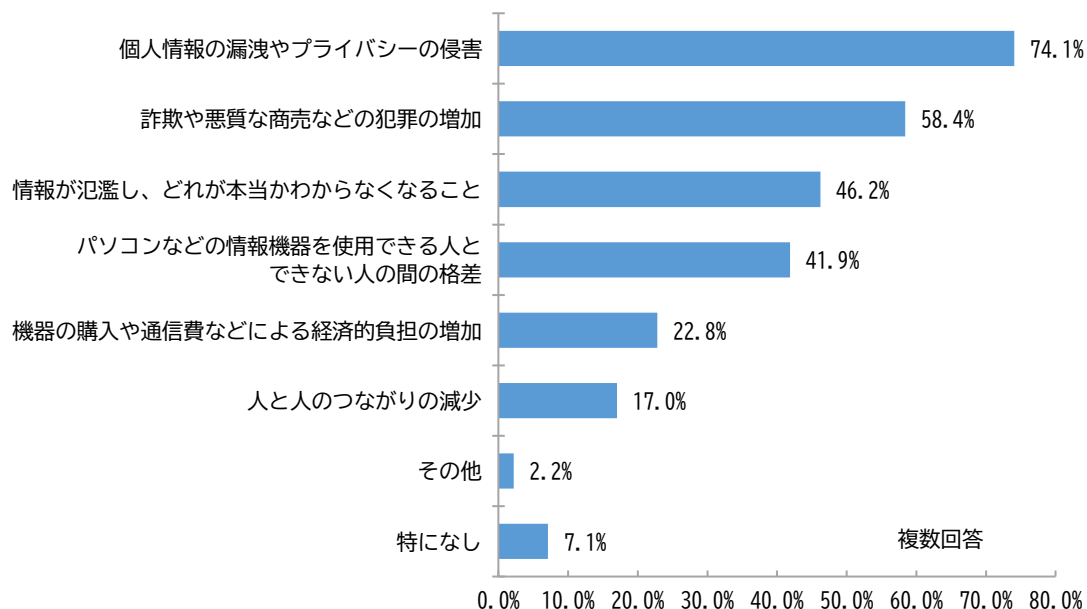
選択肢	合計	割合
満足	34	4.1%
やや満足	80	9.7%
どちらかといえば満足	141	17.0%
やや不満	81	9.8%
不満	38	4.6%
利用したことがない	442	53.3%
無回答・無効	13	1.6%
回答者数	829	100.0%



【問 19】 今後デジタル化が進むことについて不安に思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「個人情報の漏洩やプライバシーの侵害」が 74.1%と最も多く、ついで「詐欺や悪質な商売などの犯罪の増加」が 58.4%、「情報が氾濫し、どれが本当かわからなくなること」が 46.2%となっている。

選択肢	合計	割合
個人情報の漏洩やプライバシーの侵害	614	74.1%
情報が氾濫し、どれが本当かわからなくなること	383	46.2%
詐欺や悪質な商売などの犯罪の増加	484	58.4%
パソコンなどの情報機器を使用できる人とできない人の間の格差	347	41.9%
機器の購入や通信費などによる経済的負担の増加	189	22.8%
人と人のつながりの減少	141	17.0%
特になし	59	7.1%
その他	18	2.2%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



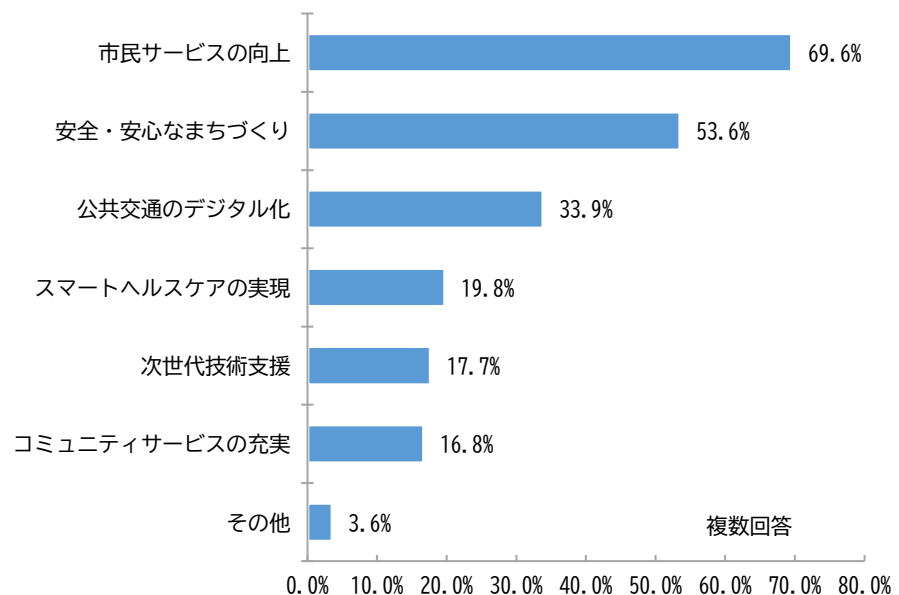
●その他の内容

「デジタル機器への依存」「高齢者への配慮」「子供の教育に関する問題」「行政が運用することへの不安」「犯罪の原因になること」など

【問 20】あなたが推進してほしいと思うデジタル化の取組は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「市民サービスの向上」が 69.6%と最も多く、ついで「安全・安心なまちづくり」が 53.6%、「公共交通のデジタル化」が 33.9%となっている。

選択肢	合計	割合
公共交通のデジタル化	281	33.9%
スマートヘルスケアの実現	164	19.8%
コミュニティサービスの充実	139	16.8%
市民サービスの向上	577	69.6%
次世代技術支援	147	17.7%
安全・安心なまちづくり	444	53.6%
その他	30	3.6%
無回答・無効	33	4.0%
回答者数	829	100.0%



●その他の内容

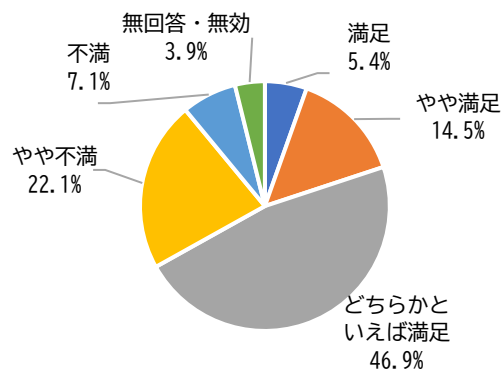
「行政の広報等」「選挙」「公共交通」「学校・図書館等」「防犯対策」「マイナンバーカード」「必要ない・わからない」など

5. 宇治市行政・市民参加について

【問 21】宇治市の行政サービスの評価（満足度）について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「どちらかといえば満足」が46.9%と最も多く、ついで「やや不満」が22.1%、「やや満足」が14.5%となっている。

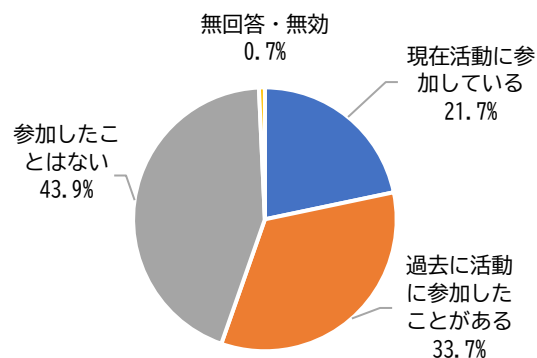
選択肢	合計	割合
満足	45	5.4%
やや満足	120	14.5%
どちらかといえば満足	389	46.9%
やや不満	183	22.1%
不満	59	7.1%
無回答・無効	32	3.9%
回答者数	828	99.9%



【問 22】身近な地域での活動経験について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「参加したことはない」が43.9%と最も多く、ついで「過去に活動に参加したことがある」が33.7%、「現在活動に参加している」が21.7%となっている。

選択肢	合計	割合
現在活動に参加している	180	21.7%
過去に活動に参加したことがある	279	33.7%
参加したことはない	364	43.9%
無回答・無効	6	0.7%
回答者数	829	100.0%

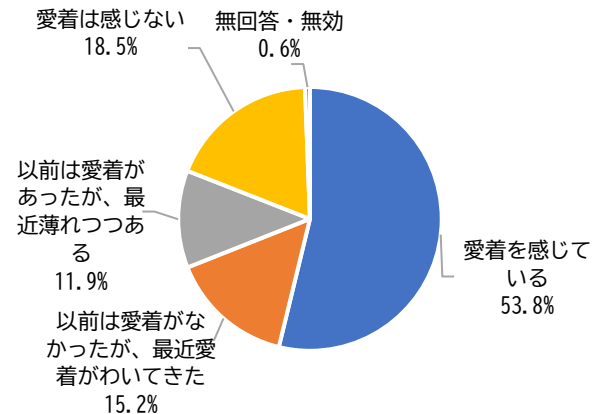


2.2 単純集計結果

【問 23】あなたは、宇治市に愛着を感じていますか。（あてはまるもの1つに○）

「愛着を感じている」が53.8%と最も多く、ついで「愛着は感じない」が18.5%、「以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた」が15.2%となっている。

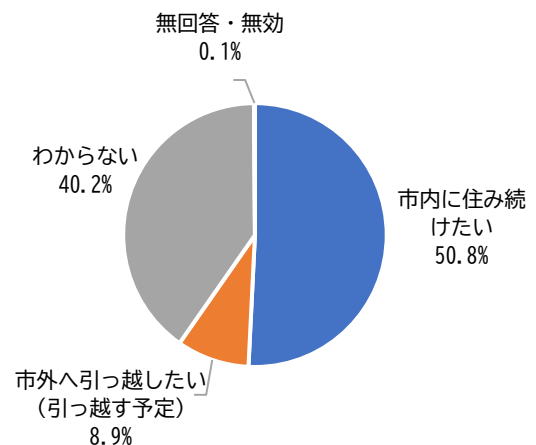
選択肢	合計	割合
愛着を感じている	446	53.8%
以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた	126	15.2%
以前は愛着があったが、最近薄れつつある	99	11.9%
愛着は感じない	153	18.5%
無回答・無効	5	0.6%
回答者数	829	100.0%



【問 24】あなたは、今後宇治市に住み続けたいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「市内に住み続けたい」が50.8%と最も多く、ついで「わからない」が40.2%、「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」が8.9%となっている。

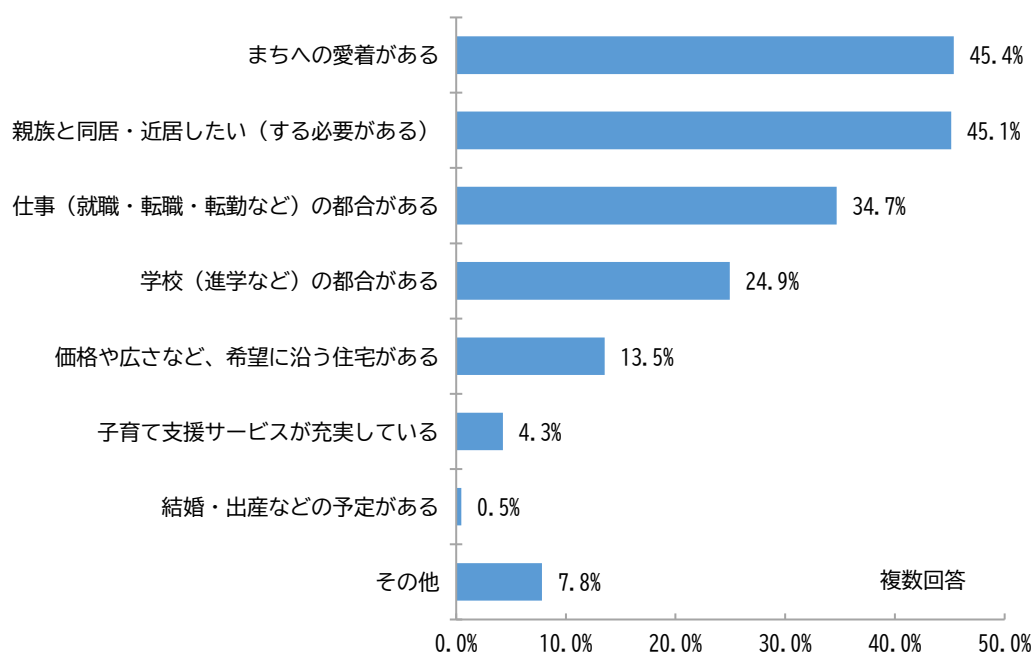
選択肢	合計	割合
市内に住み続けたい	421	50.8%
市外へ引っ越したい（引っ越す予定）	74	8.9%
わからない	333	40.2%
無回答・無効	1	0.1%
回答者数	829	100.0%



【問 25】 問 24 で「市内に住み続けたい」と回答された方にお伺いします。その理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「まちへの愛着がある」が 45.4%と最も多く、ついで「親族と同居・近居したい（する必要がある）」が 45.1%、「仕事（就職・転職・転勤など）の都合がある」が 34.7%となっている。

選択肢	合計	割合
親族と同居・近居したい（する必要がある）	190	45.1%
学校（進学など）の都合がある	105	24.9%
仕事（就職・転職・転勤など）の都合がある	146	34.7%
結婚・出産などの予定がある	2	0.5%
子育て支援サービスが充実している	18	4.3%
価格や広さなど、希望に沿う住宅がある	57	13.5%
まちへの愛着がある	191	45.4%
その他	33	7.8%
無回答・無効	7	1.7%
回答者数	421	100.0%



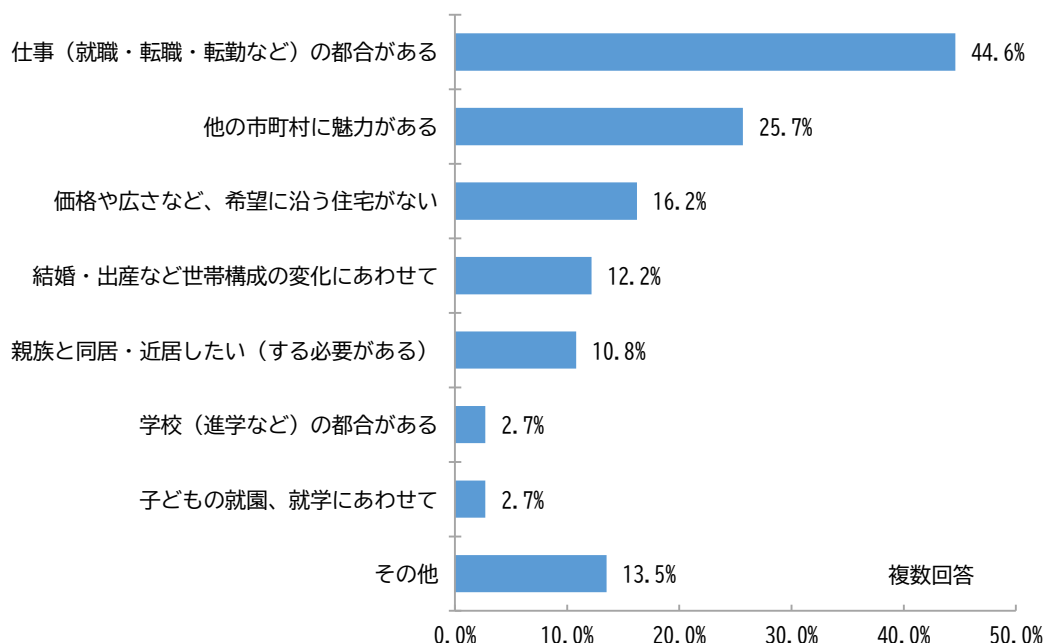
●その他の内容

「生まれ育った町だから」「景観が良い」「アクセスが良い」「家を購入したため」など

【問 26】 問 24 で「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」と回答された方にお伺いします。その理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「仕事（就職・転職・転勤など）の都合がある」が 44.6%と最も多く、ついで「他の市町村に魅力がある」が 25.7%、「価格や広さなど、希望に沿う住宅がない」が 16.2%となっている。

選択肢	合計	割合
親族と同居・近居したい（する必要がある）	8	10.8%
学校（進学など）の都合がある	2	2.7%
仕事（就職・転職・転勤など）の都合がある	33	44.6%
結婚・出産など世帯構成の変化にあわせて	9	12.2%
子どもの就園、就学にあわせて	2	2.7%
価格や広さなど、希望に沿う住宅がない	12	16.2%
他の市町村に魅力がある	19	25.7%
その他	10	13.5%
無回答・無効	1	1.4%
回答者数	74	100.0%



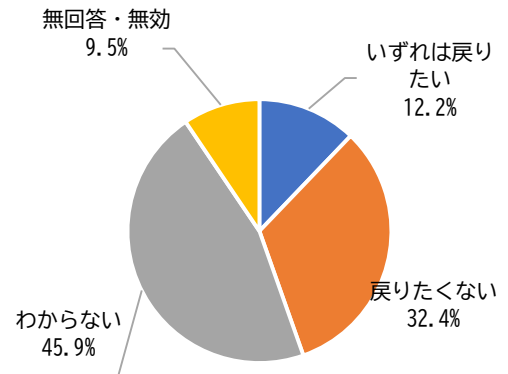
●その他の内容

「他市に住みたいから」「税金や住宅購入のサポートが充実していないから」「給与水準がよくないから」「自然があまりないから」など

【問 27】 問 24 で「市外へ引っ越したい（引っ越す予定）」と回答された方にお伺いします。いずれは宇治市に戻りたいと思いますか。（あてはまるもの 1 つに○）

「わからない」が 45.9%と最も多く、ついで「戻りたくない」が 32.4%、「いずれは戻りたい」が 12.2%となっている。

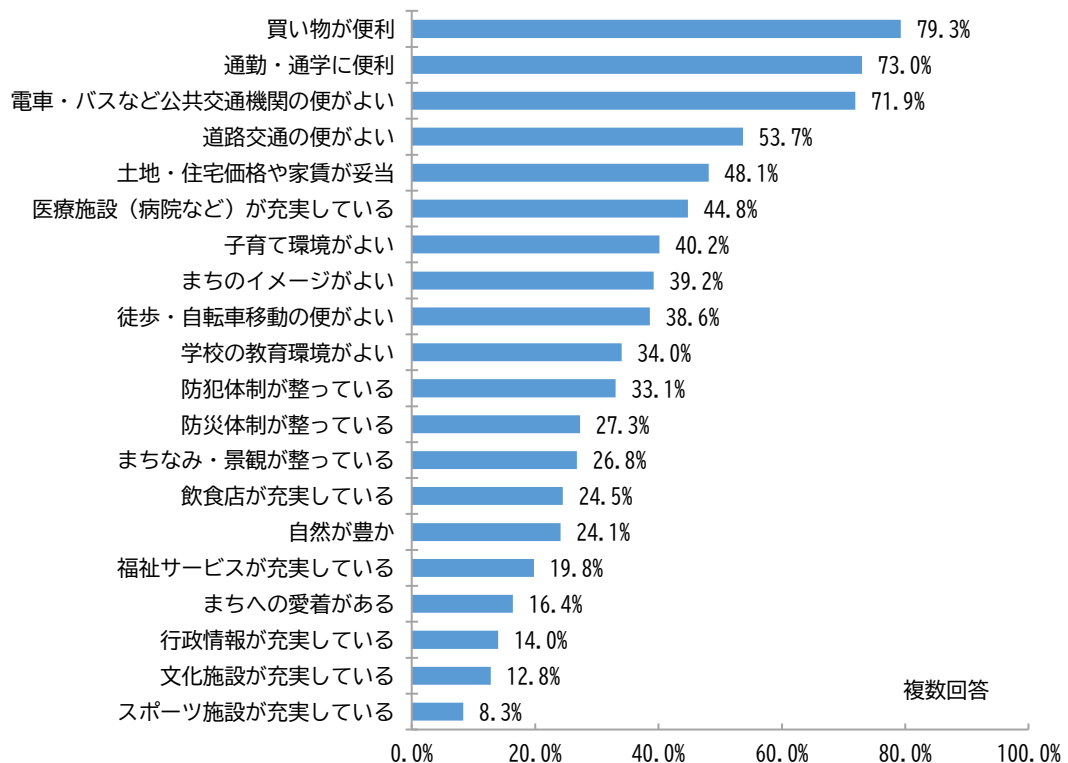
選択肢	合計	割合
いずれは戻りたい	9	12.2%
戻りたくない	24	32.4%
わからない	34	45.9%
無回答・無効	7	9.5%
回答者数	74	100.0%



【問 28】あなたは住む場所を選ぶ際、どのようなことを重視しますか。（あてはまるものすべてに○）

「買い物が便利」が 79.3%と最も多く、ついで「通勤・通学に便利」が 73.0%、「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が 71.9%となっている。

選択肢	合計	割合	選択肢	合計	割合
買い物が便利	657	79.3%	自然が豊か	200	24.1%
飲食店が充実している	203	24.5%	まちなみ・景観が整っている	222	26.8%
通勤・通学に便利	605	73.0%	スポーツ施設が充実している	69	8.3%
電車・バスなど公共交通機関の便がよい	596	71.9%	文化施設が充実している	106	12.8%
道路交通の便がよい	445	53.7%	行政情報が充実している	116	14.0%
徒歩・自転車移動の便がよい	320	38.6%	子育て環境がよい	333	40.2%
土地・住宅価格や家賃が妥当	399	48.1%	学校の教育環境がよい	282	34.0%
防災体制が整っている	226	27.3%	医療施設（病院など）が充実している	371	44.8%
防犯体制が整っている	274	33.1%	福祉サービスが充実している	164	19.8%
まちへの愛着がある	136	16.4%	無回答・無効	18	2.2%
まちのイメージがよい	325	39.2%	回答者数	829	100.0%



【問 29】 問 28 の選択肢以外で宇治市内に住むことを後押しするために必要だと思うものがあれば教えてください。

主な意見は下表のとおり。

分類	件数	回答抜粋
子育て支援・福祉サービスの充実	40	・子育て環境の充実を図って欲しい。近年共働き世帯が増えているので子供の預り先を充実させて欲しい。延長保育時間・学童保育（民間含む）、児童送迎サービスなど。 ・障害者が住みやすくしてほしい。交通機関が難しく、送迎などタクシーなど使いやすく。
交通インフラの改善	35	・自動車、歩行者を含めた道路環境。民間の路面店の駐車スペースの広さも「住みやすい町」かどうかを見るのにとっても重要な部分。 ・京都市や大阪市など周辺主要都市へのアクセスの良さが必要。
商業施設の充実	25	・宇治橋近辺のアーケード化による街の活性化、宇治駅近辺にショッピングモールの誘致。 ・食品以外を取り扱う複合施設の建設。
行政サービスの向上	22	・各種行政手続きがデジタルで出来ること。 ・市役所の行政サービスの充実。
教育費の補助・充実した教育環境	20	・子ども（高校生以上）の医療、教育費の無料化。 ・小中学校の設備環境の充実。
税負担の軽減	19	・地方税、住民税の軽減。
イベントの充実	17	・あがた祭り、京都大作戦だけでなく、宇治川花火大会等の魅力発信 ・夏祭り。
公共スペースの整備	15	・公園が小さくあそべるところが少ないからもっと充実した公園を作るべき。 ・平日は保育園に行っているが休日に外で子供が安全に遊べるところが屋内に必要なだと思います。寒い時や暑い時に行ける場所がない。
地域の美化	15	・4月～6・7月までは特にトビケラが多いため宇治駅や三室戸駅を使用しにくい。 ・ゴミの分別の簡素化。
就労支援・企業誘致	13	・仕事先があること。 ・大企業の誘致をして、行政サービスの向上をして欲しい。
人と人との居心地のよいつながり	6	・個人差はあると思いますが、人と人との居心地の良い関係性が築けるコミュニティが創造できたらいいと思う。
暮らしやすい観光地	6	・観光公害の不安はないと言えるような対策。
魅力の発信	4	・平等院や宇治橋周辺に代表される歴史、文化を住みながら感じられるポイントを観光客以外にも移住者へもっとアピールしていくべき。
防犯・防災	3	・防犯・防災等安全性を強化してもらえれば、家をかまえるなど、長く住むことにつながるのではないかと思います。
その他	27	・土地、不動産的なメリットを感じる。 ・生活環境の豊かさが必要だと思う。

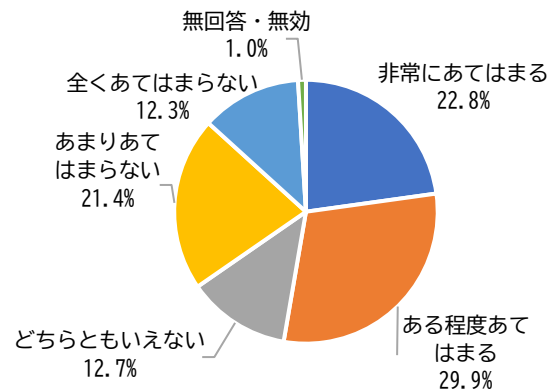
6. 宇治市の暮らしやすさについて

【問 30】宇治市のまちづくりについて、現在の満足度をお答えください。（項目ごとにあてはまるもの1つに○）

1. 日常の買い物に不便がない

「ある程度あてはまる」が29.9%と最も多く、ついで「非常にあてはまる」が22.8%、「あまりあてはまらない」が21.4%となっている。

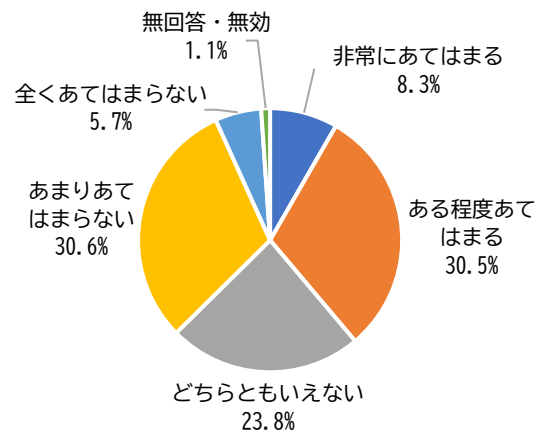
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	189	22.8%
ある程度あてはまる	248	29.9%
どちらともいえない	105	12.7%
あまりあてはまらない	177	21.4%
全くあてはまらない	102	12.3%
無回答・無効	8	1.0%
回答者数	829	100.0%



2. 飲食店が充実している

「あまりあてはまらない」が30.6%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が30.5%、「どちらともいえない」が23.8%となっている。

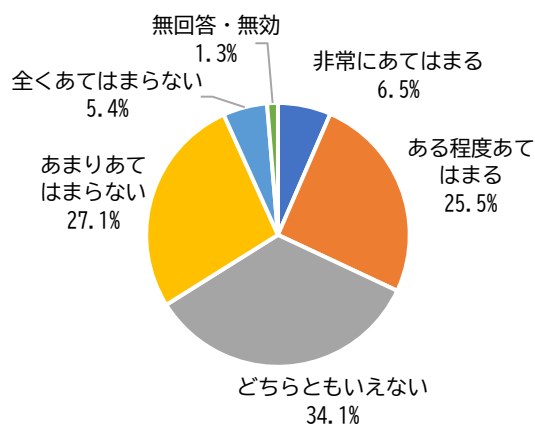
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	69	8.3%
ある程度あてはまる	253	30.5%
どちらともいえない	197	23.8%
あまりあてはまらない	254	30.6%
全くあてはまらない	47	5.7%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



3. 楽しい時間を過ごせる場所がある

「どちらともいえない」が34.1%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が27.1%、「ある程度あてはまる」が25.5%となっている。

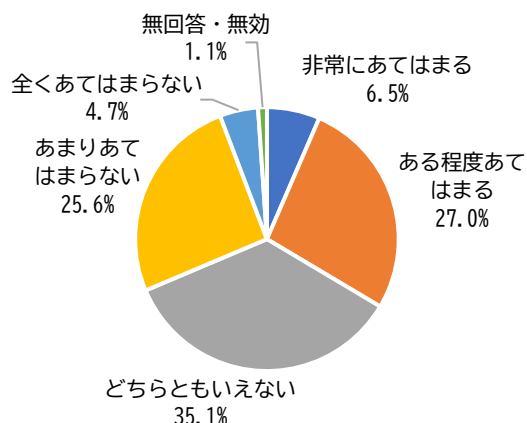
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	54	6.5%
ある程度あてはまる	211	25.5%
どちらともいえない	283	34.1%
あまりあてはまらない	225	27.1%
全くあてはまらない	45	5.4%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



4. 体育館やジムなどの運動・スポーツ施設が充実している

「どちらともいえない」が35.1%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が27.0%、「あまりあてはまらない」が25.6%となっている。

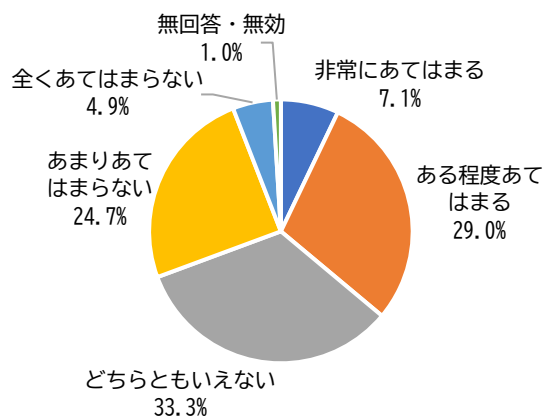
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	54	6.5%
ある程度あてはまる	224	27.0%
どちらともいえない	291	35.1%
あまりあてはまらない	212	25.6%
全くあてはまらない	39	4.7%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



5. 図書館や文化会館など文化施設が充実している

「どちらともいえない」が33.3%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が29.0%、「あまりあてはまらない」が24.7%となっている。

選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	59	7.1%
ある程度あてはまる	240	29.0%
どちらともいえない	276	33.3%
あまりあてはまらない	205	24.7%
全くあてはまらない	41	4.9%
無回答・無効	8	1.0%
回答者数	829	100.0%

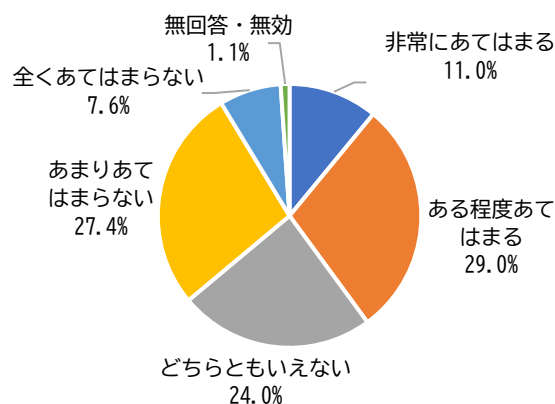


2.2 単純集計結果

6. バスや鉄道などの公共交通機関が充実している

「ある程度あてはまる」が29.0%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が27.4%、「どちらともいえない」が24.0%となっている。

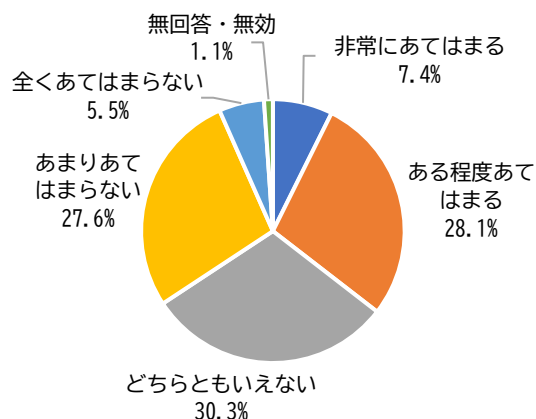
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	91	11.0%
ある程度あてはまる	240	29.0%
どちらともいえない	199	24.0%
あまりあてはまらない	227	27.4%
全くあてはまらない	63	7.6%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



7. 市内の道路は安全で快適に利用できる

「どちらともいえない」が30.3%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が28.1%、「あまりあてはまらない」が27.6%となっている。

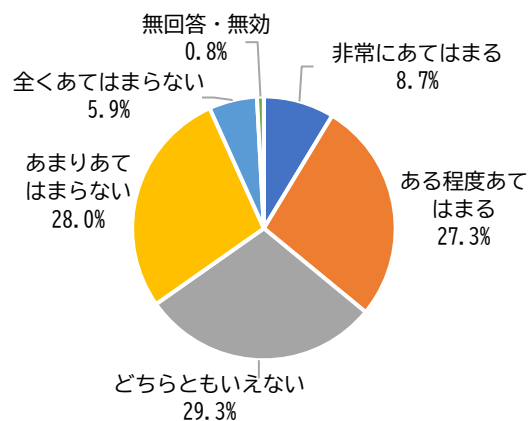
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	61	7.4%
ある程度あてはまる	233	28.1%
どちらともいえない	251	30.3%
あまりあてはまらない	229	27.6%
全くあてはまらない	46	5.5%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



8. 徒歩や自転車での移動がしやすい

「どちらともいえない」が29.3%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が28.0%、「ある程度あてはまる」が27.3%となっている。

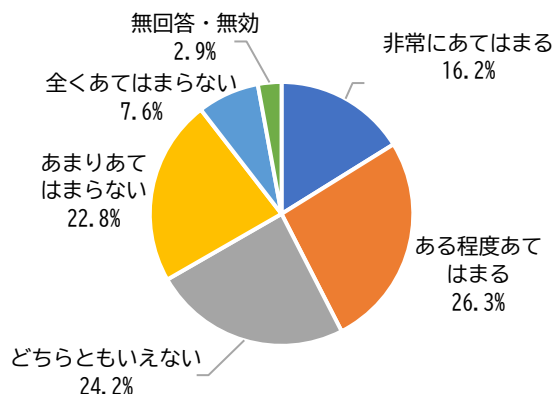
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	72	8.7%
ある程度あてはまる	226	27.3%
どちらともいえない	243	29.3%
あまりあてはまらない	232	28.0%
全くあてはまらない	49	5.9%
無回答・無効	7	0.8%
回答者数	829	100.0%



9. 自宅から職場へ通いやすい

「ある程度あてはまる」が26.3%と最も多く、ついで「どちらともいえない」が24.2%、「あまりあてはまらない」が22.8%となっている。

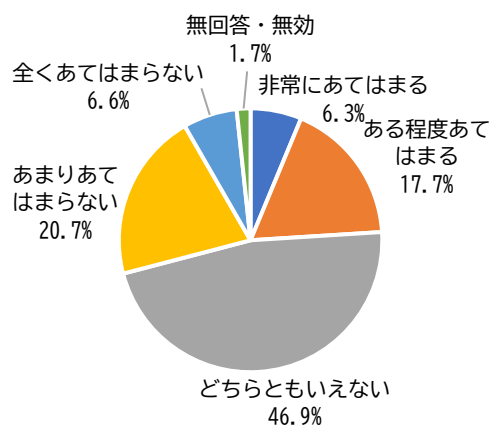
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	134	16.2%
ある程度あてはまる	218	26.3%
どちらともいえない	201	24.2%
あまりあてはまらない	189	22.8%
全くあてはまらない	63	7.6%
無回答・無効	24	2.9%
回答者数	829	100.0%



10. 地元で就労しやすい

「どちらともいえない」が46.9%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が20.7%、「ある程度あてはまる」が17.7%となっている。

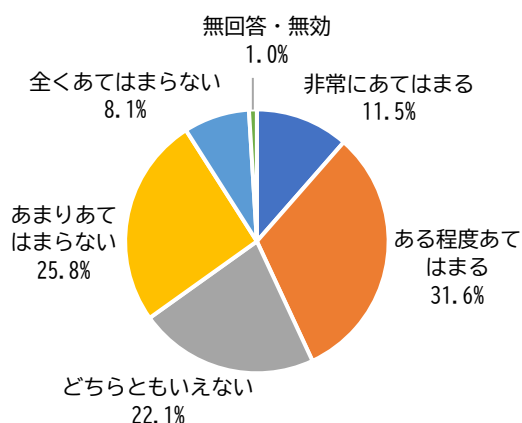
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	52	6.3%
ある程度あてはまる	147	17.7%
どちらともいえない	389	46.9%
あまりあてはまらない	172	20.7%
全くあてはまらない	55	6.6%
無回答・無効	14	1.7%
回答者数	829	100.0%



11. 騒音などが少なく、まちが静かである

「ある程度あてはまる」が31.6%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が25.8%、「どちらともいえない」が22.1%となっている。

選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	95	11.5%
ある程度あてはまる	262	31.6%
どちらともいえない	183	22.1%
あまりあてはまらない	214	25.8%
全くあてはまらない	67	8.1%
無回答・無効	8	1.0%
回答者数	829	100.0%

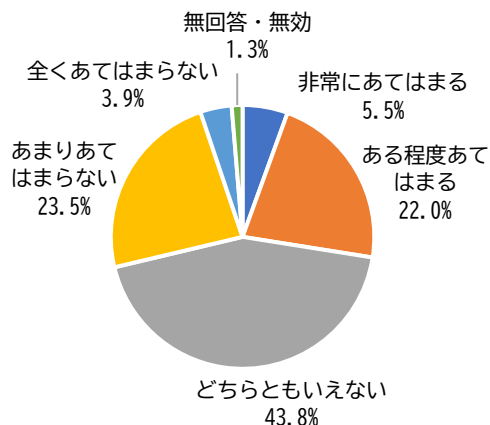


2.2 単純集計結果

12. 土地・住宅価格や家賃が手頃である

「どちらともいえない」が43.8%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が23.5%、「ある程度あてはまる」が22.0%となっている。

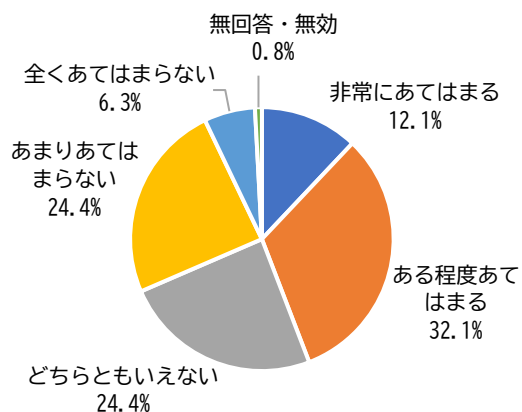
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	46	5.5%
ある程度あてはまる	182	22.0%
どちらともいえない	363	43.8%
あまりあてはまらない	195	23.5%
全くあてはまらない	32	3.9%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



13. 公園や川沿いなど心地よく歩ける場所がある

「ある程度あてはまる」が32.1%と最も多く、ついで「どちらともいえない」、「あまりあてはまらない」が24.4%、「非常にあてはまる」が12.1%となっている。

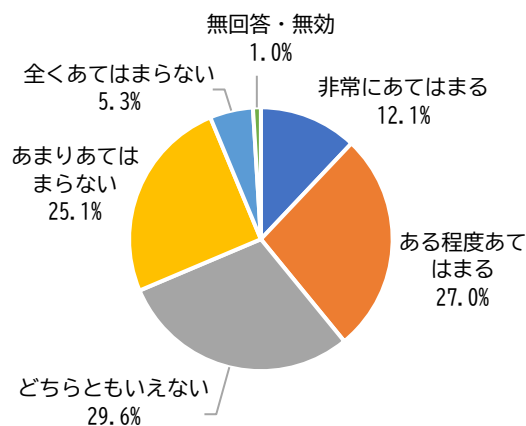
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	100	12.1%
ある程度あてはまる	266	32.1%
どちらともいえない	202	24.4%
あまりあてはまらない	202	24.4%
全くあてはまらない	52	6.3%
無回答・無効	7	0.8%
回答者数	829	100.0%



14. 魅力的な都市景観がある

「どちらともいえない」が29.6%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が27.0%、「あまりあてはまらない」が25.1%となっている。

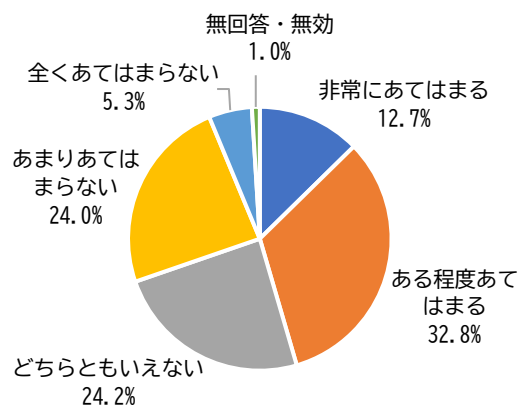
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	100	12.1%
ある程度あてはまる	224	27.0%
どちらともいえない	245	29.6%
あまりあてはまらない	208	25.1%
全くあてはまらない	44	5.3%
無回答・無効	8	1.0%
回答者数	829	100.0%



15. 魅力的な自然景観がある

「ある程度あてはまる」が32.8%と最も多く、ついで「どちらともいえない」が24.2%、「あまりあてはまらない」が24.0%となっている。

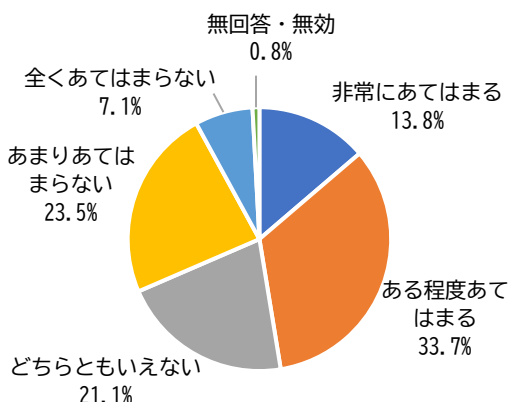
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	105	12.7%
ある程度あてはまる	272	32.8%
どちらともいえない	201	24.2%
あまりあてはまらない	199	24.0%
全くあてはまらない	44	5.3%
無回答・無効	8	1.0%
回答者数	829	100.0%



16. 身近に自然を感じることができる

「ある程度あてはまる」が33.7%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が23.5%、「どちらともいえない」が21.1%となっている。

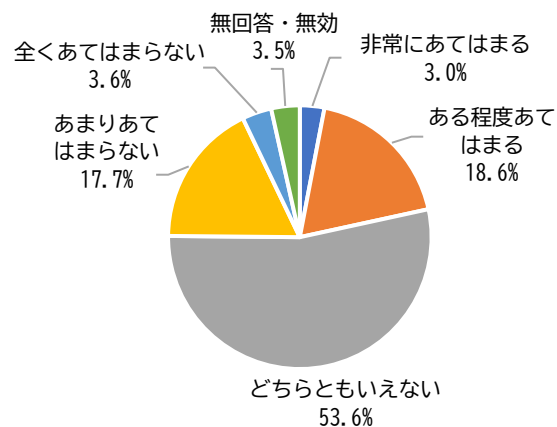
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	114	13.8%
ある程度あてはまる	279	33.7%
どちらともいえない	175	21.1%
あまりあてはまらない	195	23.5%
全くあてはまらない	59	7.1%
無回答・無効	7	0.8%
回答者数	829	100.0%



17. 自治体による出産・子育て支援の施策が充実している

「どちらともいえない」が53.6%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が18.6%、「あまりあてはまらない」が17.7%となっている。

選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	25	3.0%
ある程度あてはまる	154	18.6%
どちらともいえない	444	53.6%
あまりあてはまらない	147	17.7%
全くあてはまらない	30	3.6%
無回答・無効	29	3.5%
回答者数	829	100.0%

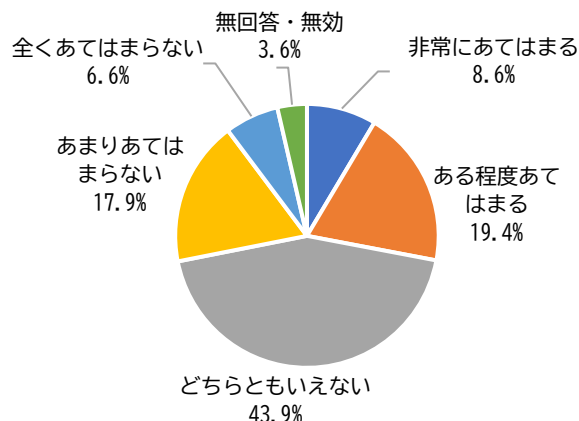


2.2 単純集計結果

18. 子育てについて相談できる相手が近くにいる

「どちらともいえない」が43.9%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が19.4%、「あまりあてはまらない」が17.9%となっている。

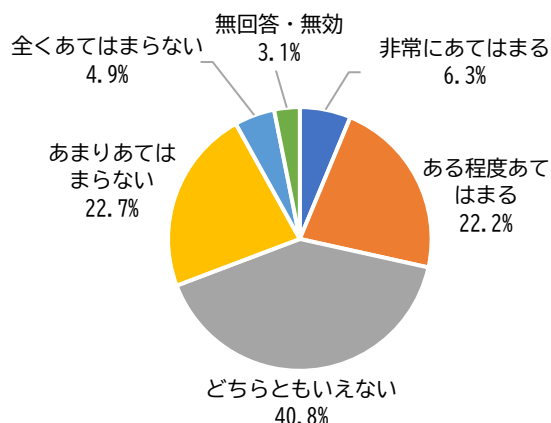
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	71	8.6%
ある程度あてはまる	161	19.4%
どちらともいえない	364	43.9%
あまりあてはまらない	148	17.9%
全くあてはまらない	55	6.6%
無回答・無効	30	3.6%
回答者数	829	100.0%



19. 子どもが安心して遊べる場所がある

「どちらともいえない」が40.8%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が22.7%、「ある程度あてはまる」が22.2%となっている。

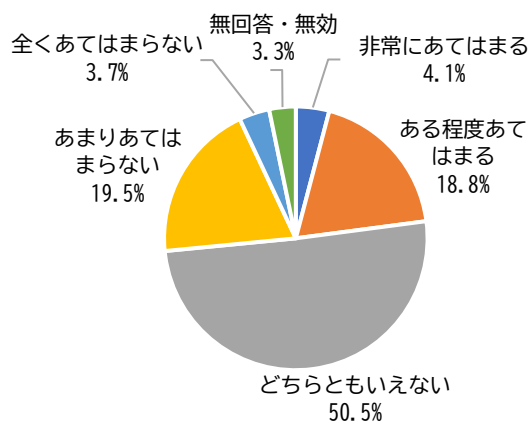
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	52	6.3%
ある程度あてはまる	184	22.2%
どちらともいえない	338	40.8%
あまりあてはまらない	188	22.7%
全くあてはまらない	41	4.9%
無回答・無効	26	3.1%
回答者数	829	100.0%



20. 教育環境が整っている

「どちらともいえない」が50.5%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が19.5%、「ある程度あてはまる」が18.8%となっている。

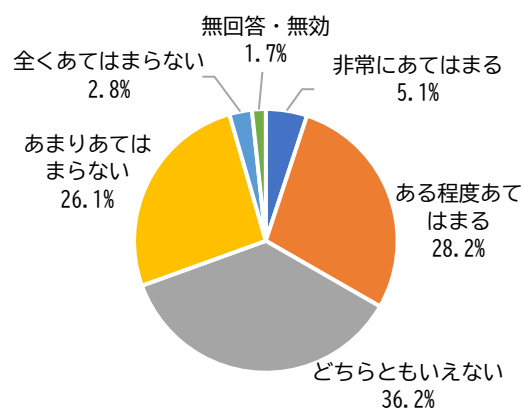
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	34	4.1%
ある程度あてはまる	156	18.8%
どちらともいえない	419	50.5%
あまりあてはまらない	162	19.5%
全くあてはまらない	31	3.7%
無回答・無効	27	3.3%
回答者数	829	100.0%



21. 自宅の近くに避難場所があるなど防災対策が整っている

「どちらともいえない」が36.2%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が28.2%、「あまりあてはまらない」が26.1%となっている。

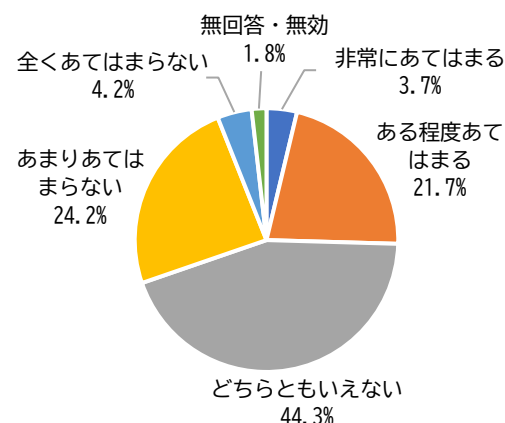
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	42	5.1%
ある程度あてはまる	234	28.2%
どちらともいえない	300	36.2%
あまりあてはまらない	216	26.1%
全くあてはまらない	23	2.8%
無回答・無効	14	1.7%
回答者数	829	100.0%



22. 交番・街灯・防犯カメラや住民による見守りなど防犯対策が整っている

「どちらともいえない」が44.3%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が24.2%、「ある程度あてはまる」が21.7%となっている。

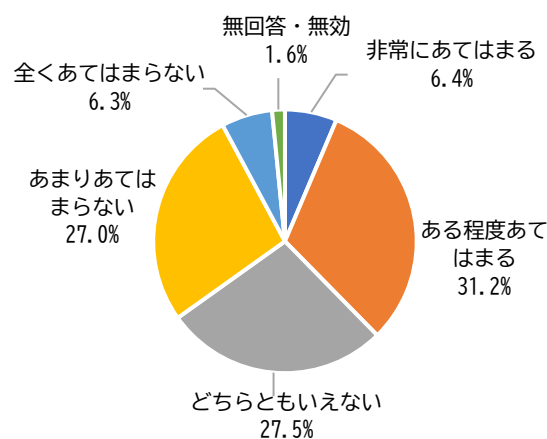
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	31	3.7%
ある程度あてはまる	180	21.7%
どちらともいえない	367	44.3%
あまりあてはまらない	201	24.2%
全くあてはまらない	35	4.2%
無回答・無効	15	1.8%
回答者数	829	100.0%



23. 歩道や信号が整備されている

「ある程度あてはまる」が31.2%と最も多く、ついで「どちらともいえない」が27.5%、「あまりあてはまらない」が27.0%となっている。

選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	53	6.4%
ある程度あてはまる	259	31.2%
どちらともいえない	228	27.5%
あまりあてはまらない	224	27.0%
全くあてはまらない	52	6.3%
無回答・無効	13	1.6%
回答者数	829	100.0%

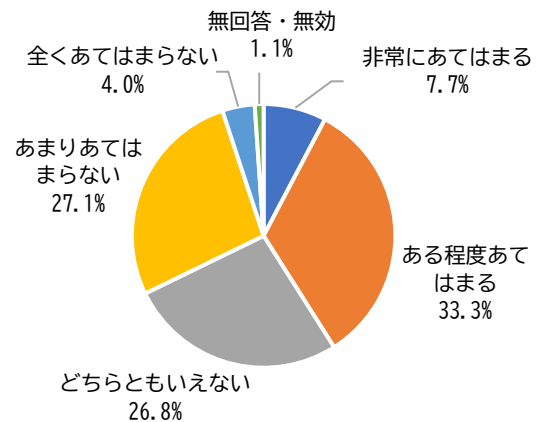


2.2 単純集計結果

24. 医療機関が充実している

「ある程度あてはまる」が33.3%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が27.1%、「どちらともいえない」が26.8%となっている。

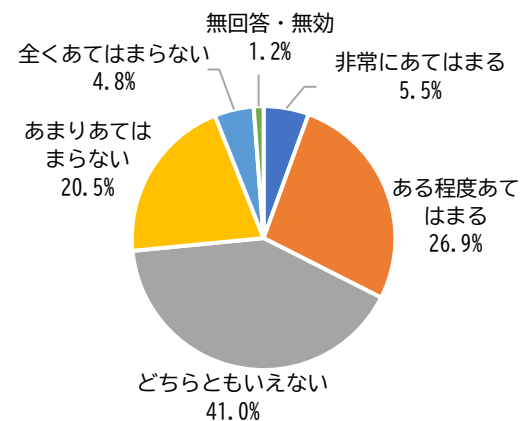
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	64	7.7%
ある程度あてはまる	276	33.3%
どちらともいえない	222	26.8%
あまりあてはまらない	225	27.1%
全くあてはまらない	33	4.0%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



25. 夜間や緊急時の医療体制が整っている

「どちらともいえない」が41.0%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が26.9%、「あまりあてはまらない」が20.5%となっている。

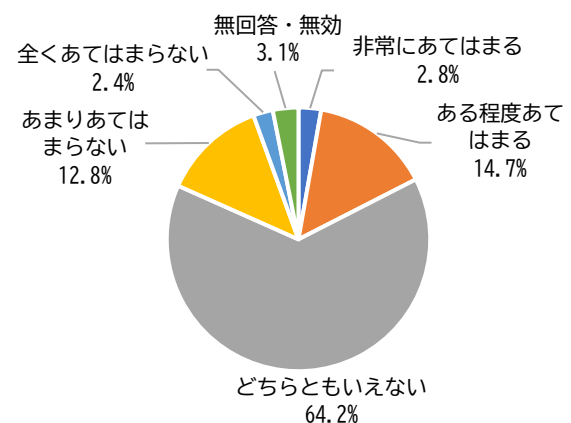
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	46	5.5%
ある程度あてはまる	223	26.9%
どちらともいえない	340	41.0%
あまりあてはまらない	170	20.5%
全くあてはまらない	40	4.8%
無回答・無効	10	1.2%
回答者数	829	100.0%



26. 介護・福祉施設のサービスが受けやすい

「どちらともいえない」が64.2%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が14.7%、「あまりあてはまらない」が12.8%となっている。

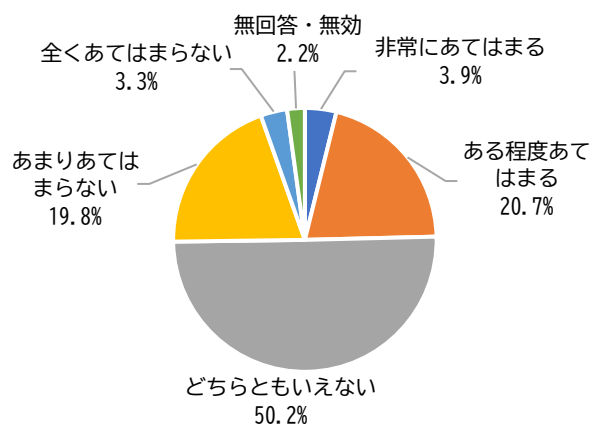
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	23	2.8%
ある程度あてはまる	122	14.7%
どちらともいえない	532	64.2%
あまりあてはまらない	106	12.8%
全くあてはまらない	20	2.4%
無回答・無効	26	3.1%
回答者数	829	100.0%



27. 行政サービスを利用しやすい

「どちらともいえない」が50.2%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が20.7%、「あまりあてはまらない」が19.8%となっている。

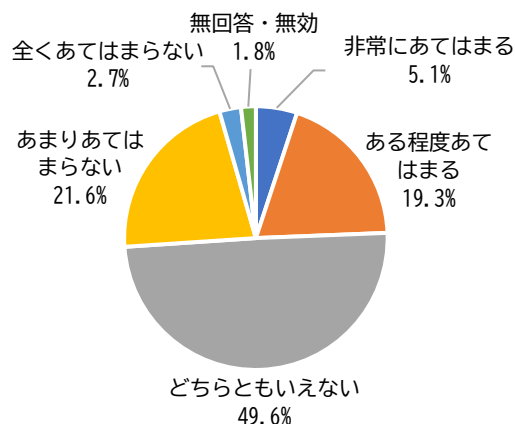
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	32	3.9%
ある程度あてはまる	172	20.7%
どちらともいえない	416	50.2%
あまりあてはまらない	164	19.8%
全くあてはまらない	27	3.3%
無回答・無効	18	2.2%
回答者数	829	100.0%



28. 公共施設は使い勝手がよく便利である

「どちらともいえない」が49.6%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が21.6%、「ある程度あてはまる」が19.3%となっている。

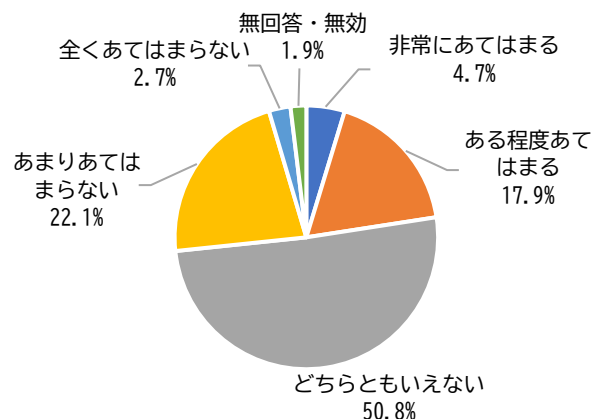
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	42	5.1%
ある程度あてはまる	160	19.3%
どちらともいえない	411	49.6%
あまりあてはまらない	179	21.6%
全くあてはまらない	22	2.7%
無回答・無効	15	1.8%
回答者数	829	100.0%



29. 行政の情報発信が充実している

「どちらともいえない」が50.8%と最も多く、ついで「あまりあてはまらない」が22.1%、「ある程度あてはまる」が17.9%となっている。

選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	39	4.7%
ある程度あてはまる	148	17.9%
どちらともいえない	421	50.8%
あまりあてはまらない	183	22.1%
全くあてはまらない	22	2.7%
無回答・無効	16	1.9%
回答者数	829	100.0%

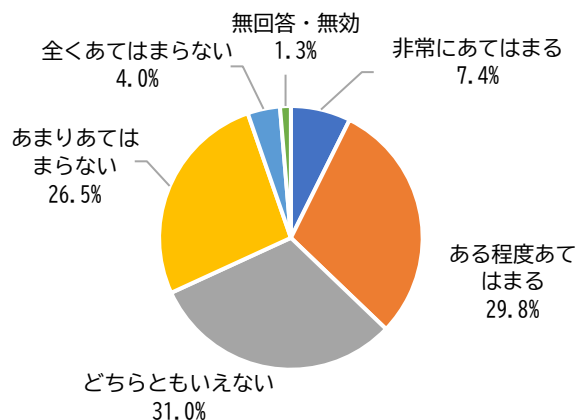


2.2 単純集計結果

30. まちのイメージがよい

「どちらともいえない」が31.0%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が29.8%、「あまりあてはまらない」が26.5%となっている。

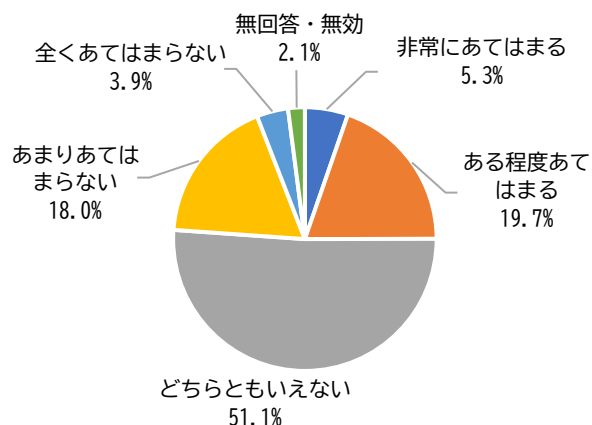
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	61	7.4%
ある程度あてはまる	247	29.8%
どちらともいえない	257	31.0%
あまりあてはまらない	220	26.5%
全くあてはまらない	33	4.0%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



31. 様々な地域参加の機会がある

「どちらともいえない」が51.1%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が19.7%、「あまりあてはまらない」が18.0%となっている。

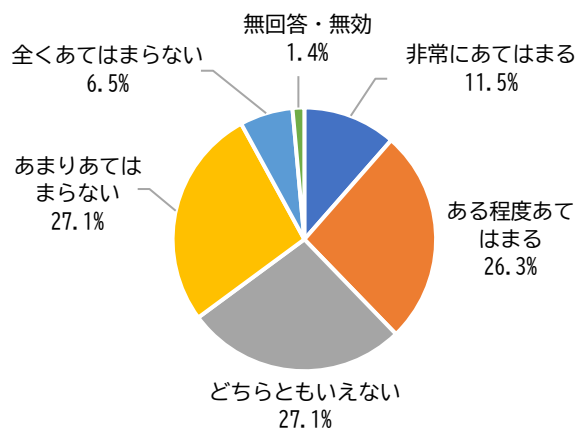
選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	44	5.3%
ある程度あてはまる	163	19.7%
どちらともいえない	424	51.1%
あまりあてはまらない	149	18.0%
全くあてはまらない	32	3.9%
無回答・無効	17	2.1%
回答者数	829	100.0%



32. まちへの愛着を感じる

「どちらともいえない」、「あまりあてはまらない」が27.1%と最も多く、ついで「ある程度あてはまる」が26.3%となっている。

選択肢	合計	割合
非常にあてはまる	95	11.5%
ある程度あてはまる	218	26.3%
どちらともいえない	225	27.1%
あまりあてはまらない	225	27.1%
全くあてはまらない	54	6.5%
無回答・無効	12	1.4%
回答者数	829	100.0%



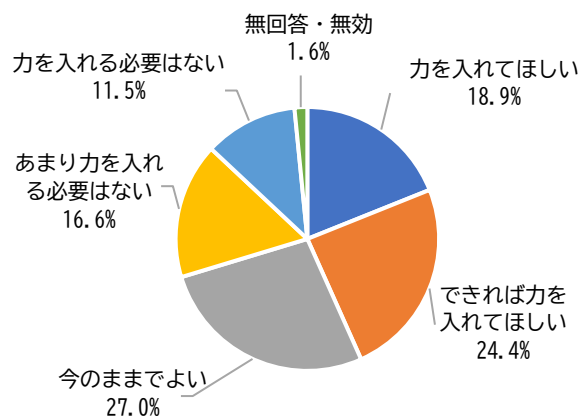
7. これからのまちづくりについて

【問 31】宇治市のまちづくりについて、今後の重要度をお答えください。（項目ごとにあてはまるもの1つに○）

1. 商店街などのにぎわいづくり

「今のままでよい」が27.0%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が24.4%、「力を入れてほしい」が18.9%となっている。

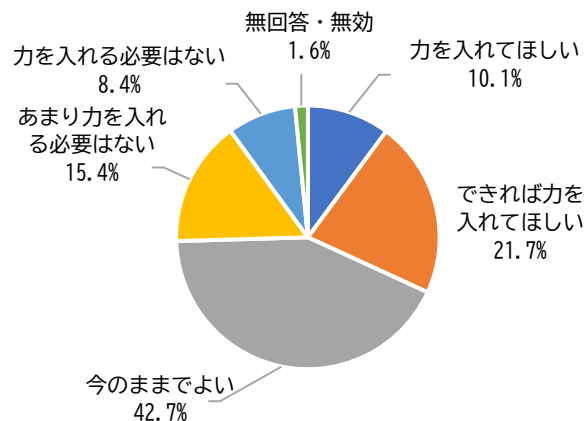
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	157	18.9%
できれば力を入れてほしい	202	24.4%
今のままでよい	224	27.0%
あまり力を入れる必要はない	138	16.6%
力を入れる必要はない	95	11.5%
無回答・無効	13	1.6%
回答者数	829	100.0%



2. スポーツ・食育などを通じた健康づくり

「今のままでよい」が42.7%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が21.7%、「あまり力を入れる必要はない」が15.4%となっている。

選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	84	10.1%
できれば力を入れてほしい	180	21.7%
今のままでよい	354	42.7%
あまり力を入れる必要はない	128	15.4%
力を入れる必要はない	70	8.4%
無回答・無効	13	1.6%
回答者数	829	100.0%

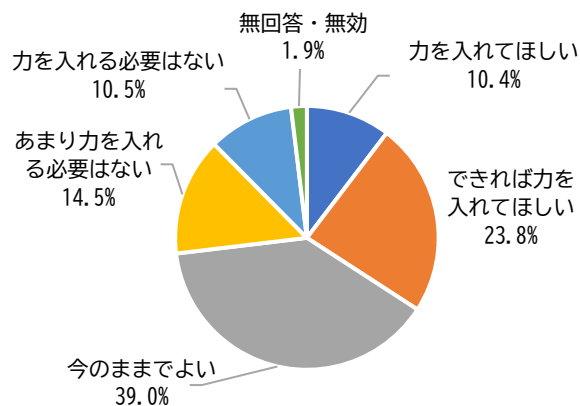


2.2 単純集計結果

3. 学びやスポーツ・文化活動の機会づくり

「今のままでよい」が39.0%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が23.8%、「あまり力を入れる必要はない」が14.5%となっている。

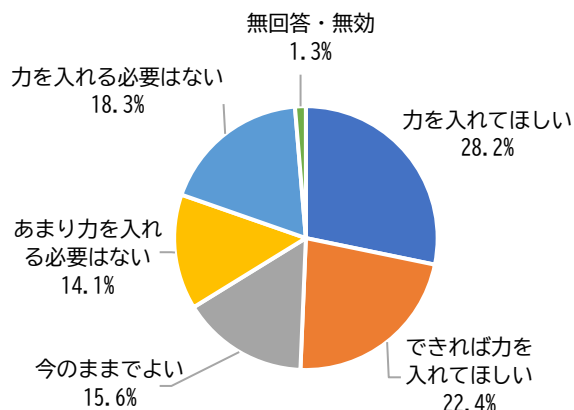
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	86	10.4%
できれば力を入れてほしい	197	23.8%
今のままでよい	323	39.0%
あまり力を入れる必要はない	120	14.5%
力を入れる必要はない	87	10.5%
無回答・無効	16	1.9%
回答者数	829	100.0%



4. 誰もが移動しやすい交通環境の充実

「力を入れてほしい」が28.2%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が22.4%、「力を入れる必要はない」が18.3%となっている。

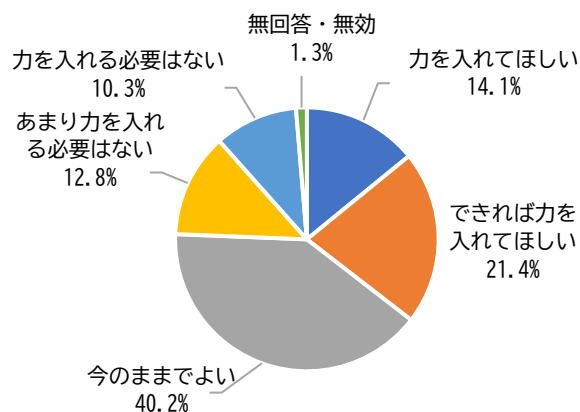
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	234	28.2%
できれば力を入れてほしい	186	22.4%
今のままでよい	129	15.6%
あまり力を入れる必要はない	117	14.1%
力を入れる必要はない	152	18.3%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



5. 豊かな自然環境

「今のままでよい」が40.2%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が21.4%、「力を入れてほしい」が14.1%となっている。

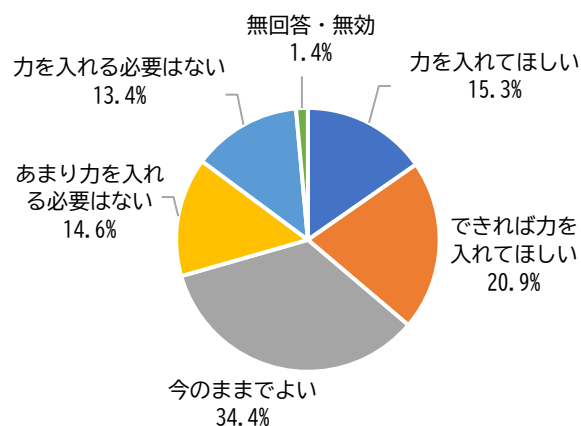
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	117	14.1%
できれば力を入れてほしい	177	21.4%
今のままでよい	333	40.2%
あまり力を入れる必要はない	106	12.8%
力を入れる必要はない	85	10.3%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



6. 良好なまちなみ・景観の形成

「今のままでよい」が34.4%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が20.9%、「力を入れてほしい」が15.3%となっている。

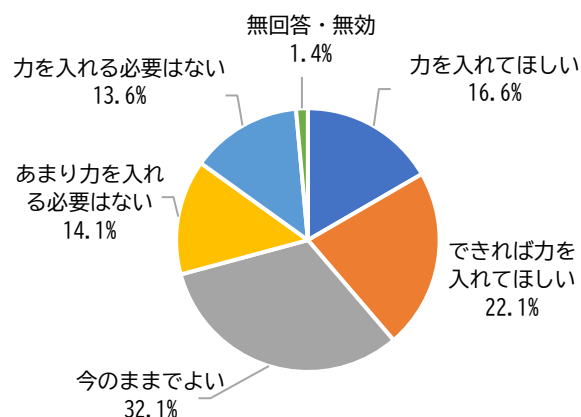
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	127	15.3%
できれば力を入れてほしい	173	20.9%
今のままでよい	285	34.4%
あまり力を入れる必要はない	121	14.6%
力を入れる必要はない	111	13.4%
無回答・無効	12	1.4%
回答者数	829	100.0%



7. 公園や水辺などのうろおいある環境づくり

「今のままでよい」が32.1%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が22.1%、「力を入れてほしい」が16.6%となっている。

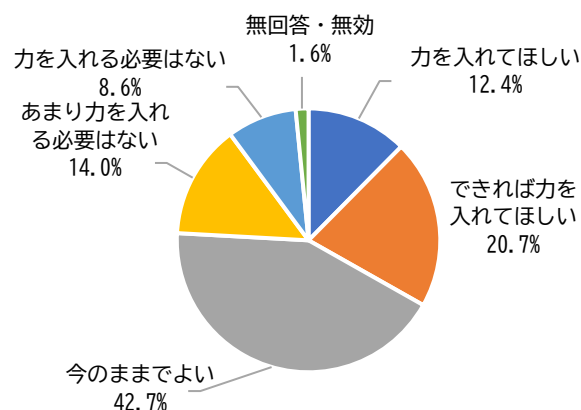
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	138	16.6%
できれば力を入れてほしい	183	22.1%
今のままでよい	266	32.1%
あまり力を入れる必要はない	117	14.1%
力を入れる必要はない	113	13.6%
無回答・無効	12	1.4%
回答者数	829	100.0%



8. 伝統や文化の継承・発展

「今のままでよい」が42.7%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が20.7%、「あまり力を入れる必要はない」が14.0%となっている。

選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	103	12.4%
できれば力を入れてほしい	172	20.7%
今のままでよい	354	42.7%
あまり力を入れる必要はない	116	14.0%
力を入れる必要はない	71	8.6%
無回答・無効	13	1.6%
回答者数	829	100.0%

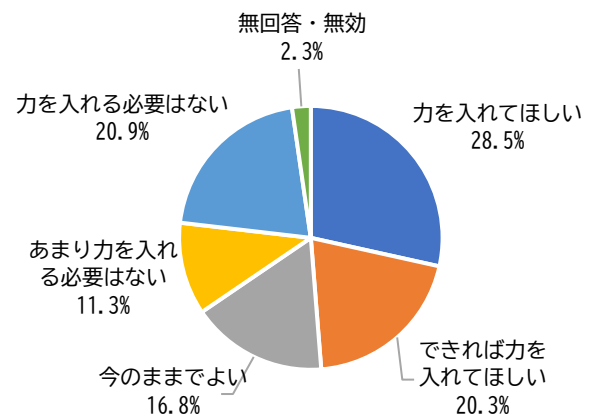


2.2 単純集計結果

9. 子育てしやすいまちづくり

「力を入れてほしい」が28.5%と最も多く、ついで「力を入れる必要はない」が20.9%、「できれば力を入れてほしい」が20.3%となっている。

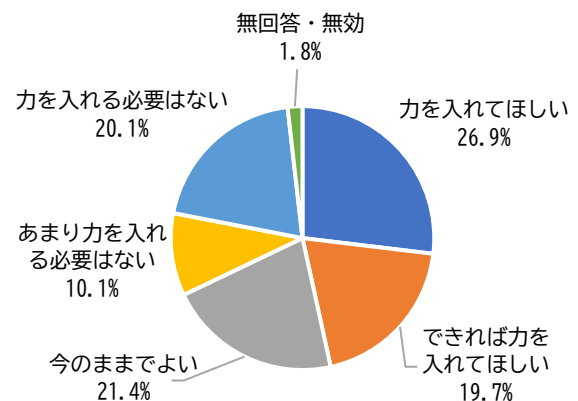
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	236	28.5%
できれば力を入れてほしい	168	20.3%
今のままでよい	139	16.8%
あまり力を入れる必要はない	94	11.3%
力を入れる必要はない	173	20.9%
無回答・無効	19	2.3%
回答者数	829	100.0%



10. 教育環境の充実

「力を入れてほしい」が26.9%と最も多く、ついで「今のままでよい」が21.4%、「力を入れる必要はない」が20.1%となっている。

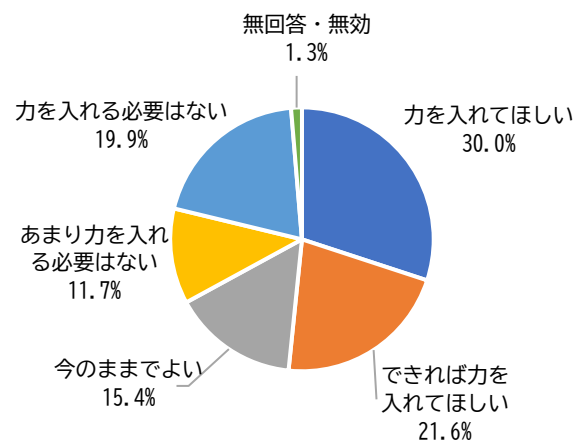
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	223	26.9%
できれば力を入れてほしい	163	19.7%
今のままでよい	177	21.4%
あまり力を入れる必要はない	84	10.1%
力を入れる必要はない	167	20.1%
無回答・無効	15	1.8%
回答者数	829	100.0%



11. 災害に強いまちづくり

「力を入れてほしい」が30.0%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が21.6%、「力を入れる必要はない」が19.9%となっている。

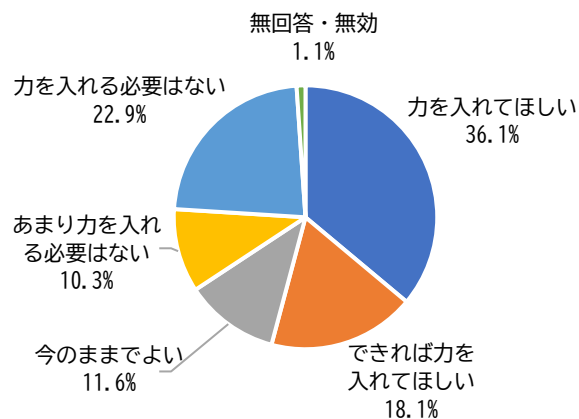
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	249	30.0%
できれば力を入れてほしい	179	21.6%
今のままでよい	128	15.4%
あまり力を入れる必要はない	97	11.7%
力を入れる必要はない	165	19.9%
無回答・無効	11	1.3%
回答者数	829	100.0%



12. 犯罪や事故が起こりにくいまちづくり

「力を入れてほしい」が36.1%と最も多く、ついで「力を入れる必要はない」が22.9%、「できれば力を入れてほしい」が18.1%となっている。

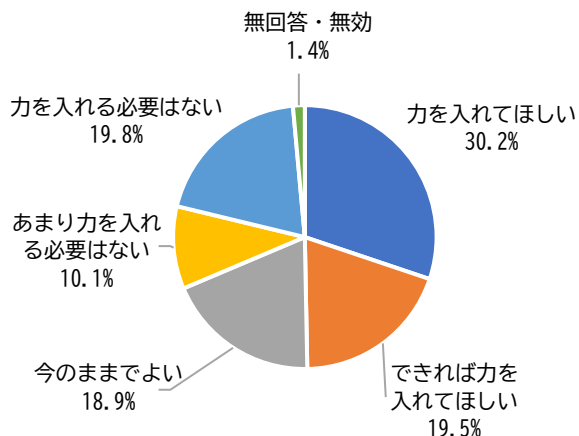
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	299	36.1%
できれば力を入れてほしい	150	18.1%
今のままでよい	96	11.6%
あまり力を入れる必要はない	85	10.3%
力を入れる必要はない	190	22.9%
無回答・無効	9	1.1%
回答者数	829	100.0%



13. 医療・福祉サービスの充実

「力を入れてほしい」が30.2%と最も多く、ついで「力を入れる必要はない」が19.8%、「できれば力を入れてほしい」が19.5%となっている。

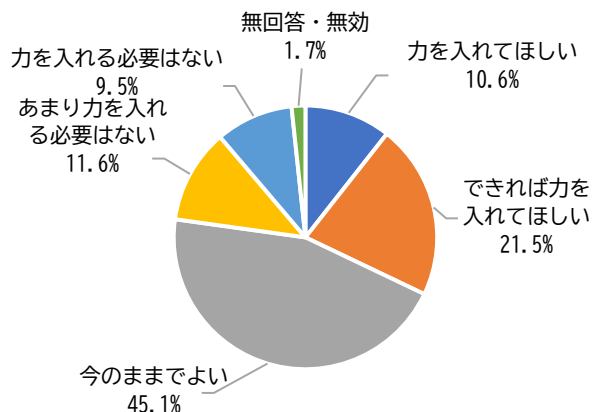
選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	250	30.2%
できれば力を入れてほしい	162	19.5%
今のままでよい	157	18.9%
あまり力を入れる必要はない	84	10.1%
力を入れる必要はない	164	19.8%
無回答・無効	12	1.4%
回答者数	829	100.0%



14. 活発な地域活動の促進

「今のままでよい」が45.1%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が21.5%、「あまり力を入れる必要はない」が11.6%となっている。

選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	88	10.6%
できれば力を入れてほしい	178	21.5%
今のままでよい	374	45.1%
あまり力を入れる必要はない	96	11.6%
力を入れる必要はない	79	9.5%
無回答・無効	14	1.7%
回答者数	829	100.0%

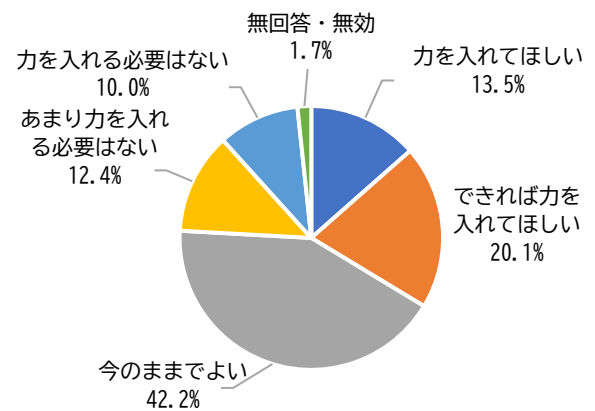


2.2 単純集計結果

15. 市外への魅力発信、イメージの向上

「今のままでよい」が42.2%と最も多く、ついで「できれば力を入れてほしい」が20.1%、「力を入れてほしい」が13.5%となっている。

選択肢	合計	割合
力を入れてほしい	112	13.5%
できれば力を入れてほしい	167	20.1%
今のままでよい	350	42.2%
あまり力を入れる必要はない	103	12.4%
力を入れる必要はない	83	10.0%
無回答・無効	14	1.7%
回答者数	829	100.0%



【問 32】 問 31 の項目以外に力を入れてほしい項目があれば記入してください。

主な意見は下表のとおり。

分類	件数	回答抜粋
交通インフラの改善	50	・高齢者が増えるので市民バスを考えてほしい。 ・道路の整備、人と車が共存できるような街づくり。
子育て支援・福祉サービスの充実	41	・高校生以上の子供を育てやすいまちづくり。 ・単身者の老後が安心して過ごせる環境作り。
地域の美化	25	・トビケラ対策を考えてほしい。なぜ、発生しているのか、原因等も知りたい。 ・歩きタバコやポイ捨てに対する規制をちゃんとしてほしい。
行政サービスの向上	22	・行政サービスのデジタル化、DXを推進してほしい。
公共スペースの整備	22	・安全に子供が遊べる場所づくり。 ・公園の遊具の塗装がはがれていたり、雑草だらけなので整備してほしい。
商業施設の充実・地域活性化	21	・宇治橋商店街の活気、にぎわい。 ・近鉄小倉駅周辺の活性化。
観光政策	13	・観光客へのアピール、宿泊も含めた長時間滞在できる環境をつくる。
教育費の補助・充実した教育環境	12	・子供達の教育にさらに力を入れて欲しい。 ・高校生、大学生の子供がいる家庭への支援。
防災・防犯	12	・防犯カメラの設置など防犯対策の強化を切望します。 ・水害対策に力を入れてほしい。
イベントの充実	11	・孤立しない様なイベント等でつながりがあれば嬉しいです。 ・老人が参加しやすく、お父さん一人でも行きたいと思ってもらえるようなイベント等。
就労支援・安定した就労環境	8	・地元企業への就業マッチング。 ・仕事安定・給料安定。
税負担の軽減	7	・住民税の減額。
その他	56	・海外の国とのつながり。 ・発信(Instagram、YouTube、駅や電車のポスターなどの広告を活用して、宇治市周辺の人の目に触れる機会を増やす)

【問 33】 市外の友人・知人に勧めたい宇治市の魅力は何ですか。

主な意見は下表のとおり。

分類	件数	回答抜粋
伝統・歴史	107	・歴史的な建造物や文化。 ・平等院、宇治上神社。
お茶	80	・お茶がおいしい。 ・宇治茶を中心とした飲食店。
自然とまちなみのバランス	70	・都会と自然、両方感じられる。 ・自然がほどよくあり、新興住宅地は道が整備されているので歩きやすい。
生活しやすさ	63	・一般的な地域であれば土地価格も高すぎず、都市部へも出やすい。混雑も多くない。店もそれなりにある。大型公園等もあると非常に便利と感じる。新婚等、住居を深めている人には必ず宇治を勧めている。
アクセスの良さ	57	・京都市内・大阪へのアクセスの良さ、高速道路へのアクセスも良い。
景観の良さ	41	・宇治川の景観が魅力。 ・美しく日本らしい景観。
様々な観光スポット	32	・任天堂ミュージアムができる。 ・アニメの舞台も多い。
充実した飲食店	27	・宇治橋商店街に色々なお店があること。 ・飲食店が多いのでこまらない。
その他	62	・ゴミ袋が有料で無い事。 ・人の良さ。

【問 34】 あなたにとって大切なものを教えてください。キーワードだけでも構いません。

主な意見は下表のとおり。

分類	件数	回答抜粋
家族・ペット	434	・家族、子どもの未来 ・ペットの猫 ・家族と過ごす時間
自分の時間	180	・自分の時間 ・自由な時間
仕事	103	・安定した仕事があること ・ワークライフバランス
友人等との交流	91	・人と人とのつながり ・友だちと過ごす時間
収入・生活の安定	86	・安定した収入 ・経済的余裕
健康	59	・心身の健康 ・健康第一
自分の趣味や興味	55	・カフェでほっとする ・趣味の時間
生活環境・場所	54	・いこいの場 ・子どもが元気に楽しく過ごせる環境
安全・安心	33	・安心、安全に暮らせること ・犯罪のない平和な環境
その他	56	・希望 ・平和 ・部活

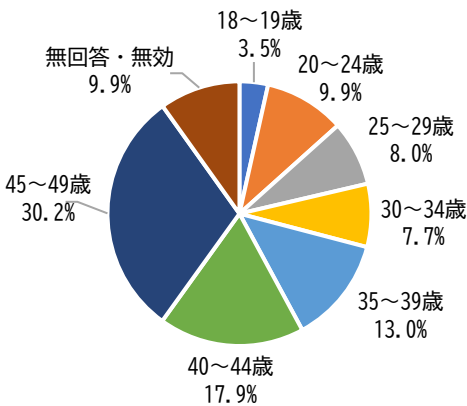
8. 回答者属性

【問 35】 あなたの年齢（令和 6 年 4 月 1 日時点）と性別をご記入ください。

【年齢】

「45～49 歳」が 30.2%と最も多く、ついで「40～44 歳」が 17.9%、「35～39 歳」が 13.0%となっている。

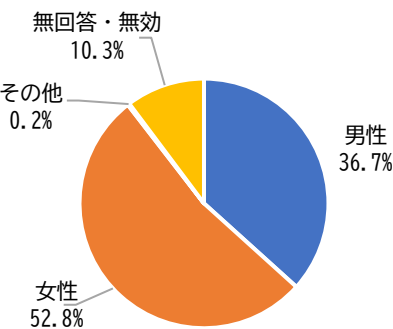
選択肢	合計	割合
18～19 歳	29	3.5%
20～24 歳	82	9.9%
25～29 歳	66	8.0%
30～34 歳	64	7.7%
35～39 歳	108	13.0%
40～44 歳	148	17.9%
45～49 歳	250	30.2%
無回答・無効	82	9.9%
回答者数	829	100.0%



【性別】

「女性」が 52.8%、ついで「男性」が 36.7%となっている。

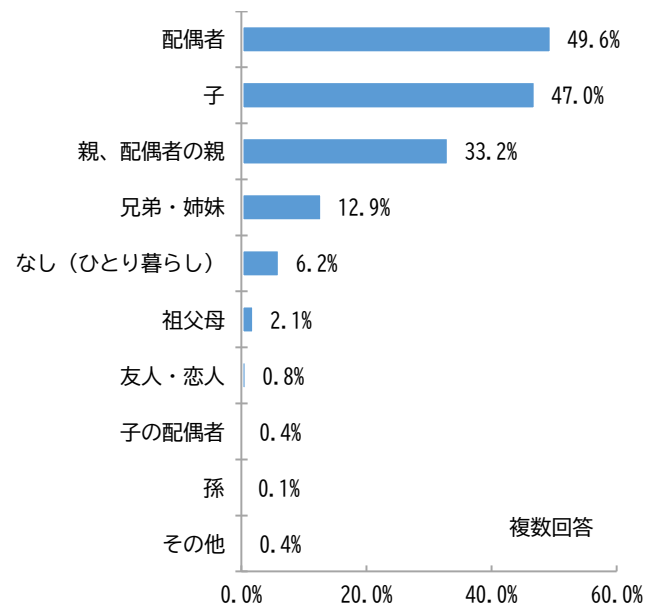
選択肢	合計	割合
男性	304	36.7%
女性	438	52.8%
その他	2	0.2%
無回答・無効	85	10.3%
回答者数	829	100.0%



【問 36】一緒に暮らしている方について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者」が49.6%と最も多く、ついで「子」が47.0%、「親、配偶者の親」が33.2%となっている。

選択肢	合計	割合
なし（ひとり暮らし）	51	6.2%
配偶者	411	49.6%
子	390	47.0%
子の配偶者	3	0.4%
親、配偶者の親	275	33.2%
兄弟・姉妹	107	12.9%
祖父母	17	2.1%
孫	1	0.1%
友人・恋人	7	0.8%
その他	3	0.4%
無回答・無効	82	9.9%
回答者数	829	100.0%

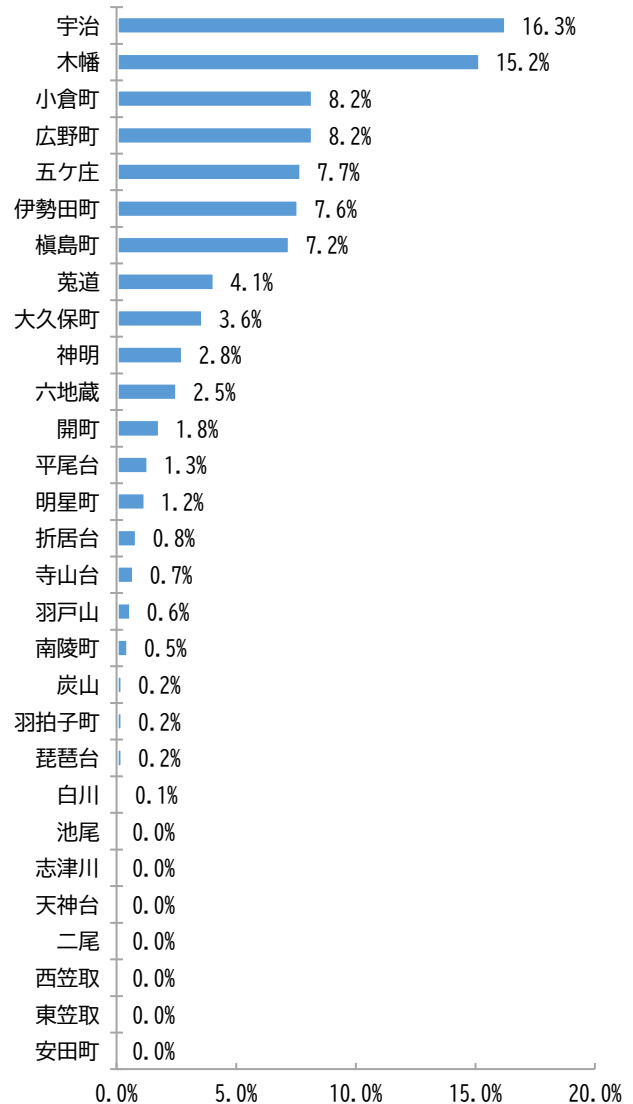

●その他の内容

「親族」「犬・猫」など

【問 37】あなたのお住まいはどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

「宇治」が16.3%と最も多く、ついで「木幡」が15.2%、「小倉町」、「広野町」が8.2%となっている。

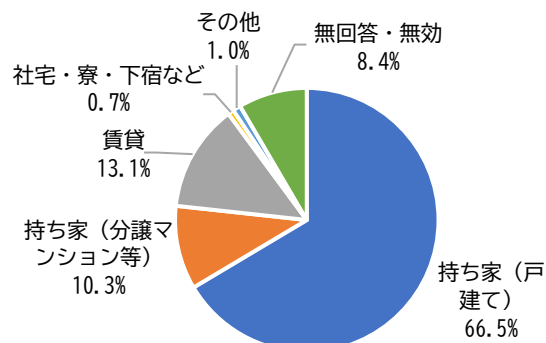
選択肢	合計	割合
六地藏	21	2.5%
木幡	126	15.2%
平尾台	11	1.3%
羽戸山	5	0.6%
五ヶ庄	64	7.7%
菟道	34	4.1%
明星町	10	1.2%
志津川	0	0.0%
宇治	135	16.3%
白川	1	0.1%
折居台	7	0.8%
琵琶台	2	0.2%
神明	23	2.8%
開町	15	1.8%
羽拍子町	2	0.2%
南陵町	4	0.5%
天神台	0	0.0%
広野町	68	8.2%
寺山台	6	0.7%
大久保町	30	3.6%
槇島町	60	7.2%
小倉町	68	8.2%
伊勢田町	63	7.6%
安田町	0	0.0%
東笠取	0	0.0%
西笠取	0	0.0%
二尾	0	0.0%
池尾	0	0.0%
炭山	2	0.2%
無回答・無効	72	8.7%
回答者数	829	100.0%



【問 38】 現在の住居について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「持ち家（戸建て）」が 66.5%と最も多く、ついで「賃貸」が 13.1%、「持ち家（分譲マンション等）」が 10.3%となっている。

選択肢	合計	割合
持ち家（戸建て）	551	66.5%
持ち家（分譲マンション等）	85	10.3%
賃貸	109	13.1%
社宅・寮・下宿など	6	0.7%
その他	8	1.0%
無回答・無効	70	8.4%
回答者数	829	100.0%

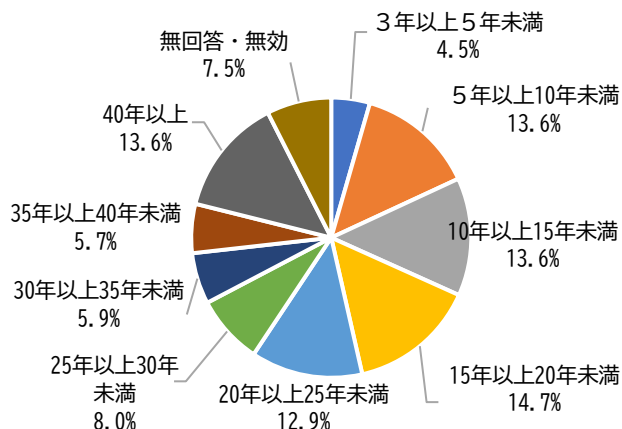

●その他の内容

「公営住宅」「持ち家（親名義）」など

【問 39】 宇治市での居住年数について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「15年以上20年未満」が 14.7%と最も多く、ついで「5年以上10年未満」、「10年以上15年未満」、「40年以上」が 13.6%、「20年以上25年未満」が 12.9%となっている。

選択肢	合計	割合
3年以上5年未満	37	4.5%
5年以上10年未満	113	13.6%
10年以上15年未満	113	13.6%
15年以上20年未満	122	14.7%
20年以上25年未満	107	12.9%
25年以上30年未満	66	8.0%
30年以上35年未満	49	5.9%
35年以上40年未満	47	5.7%
40年以上	113	13.6%
無回答・無効	62	7.5%
回答者数	829	100.0%



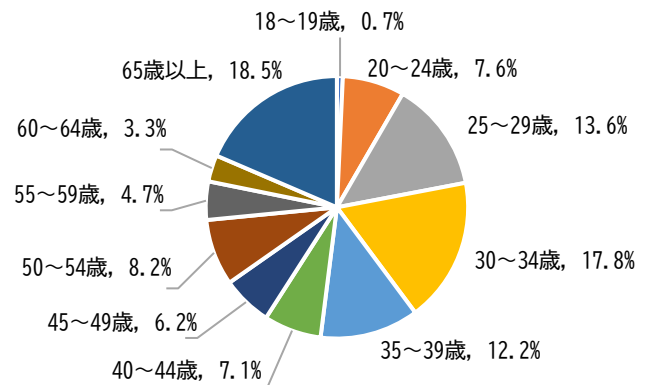
(2) 転入に関するアンケート調査

【問1】あなたの年齢（令和6年4月1日時点）と性別をご記入ください。

【年齢】

「65歳以上」が18.5%と最も多く、ついで「30～34歳」が17.8%、「25～29歳」が13.6%となっている。

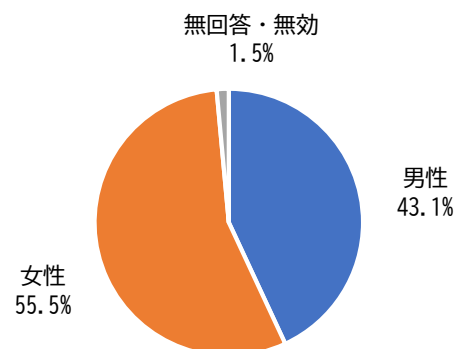
選択肢	合計	割合
18～19歳	4	0.7%
20～24歳	42	7.6%
25～29歳	75	13.6%
30～34歳	98	17.8%
35～39歳	67	12.2%
40～44歳	39	7.1%
45～49歳	34	6.2%
50～54歳	45	8.2%
55～59歳	26	4.7%
60～64歳	18	3.3%
65歳以上	102	18.5%
無回答・無効	0	0.0%
回答者数	550	100.0%



【性別】

「女性」が55.5%、ついで「男性」が43.1%となっている。

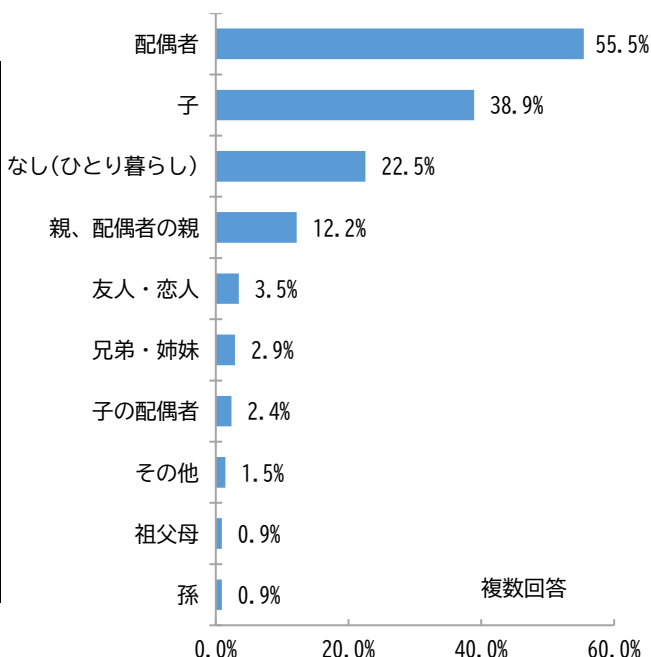
選択肢	合計	割合
男性	237	43.1%
女性	305	55.5%
無回答・無効	8	1.5%
回答者数	550	100.0%



【問2】一緒に暮らしている方について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者」が55.5%と最も多く、ついで「子」が38.9%、「なし(ひとり暮らし)」が22.5%となっている。

選択肢	合計	割合
なし(ひとり暮らし)	124	22.5%
配偶者	305	55.5%
子	214	38.9%
子の配偶者	13	2.4%
親、配偶者の親	67	12.2%
兄弟・姉妹	16	2.9%
祖父母	5	0.9%
孫	5	0.9%
友人・恋人	19	3.5%
その他	8	1.5%
無回答・無効	6	1.1%
回答者数	550	100.0%

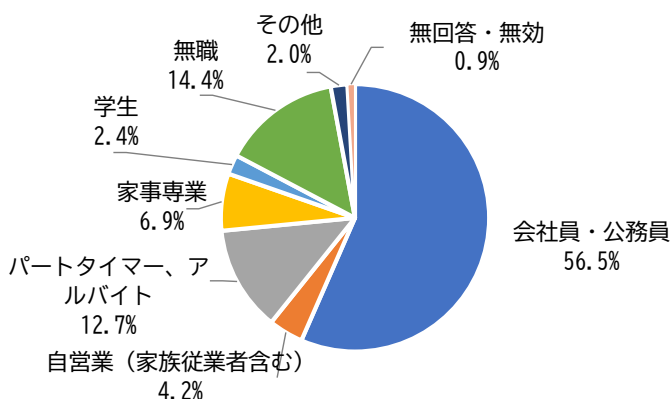

●その他の内容

「福祉施設に入所」「会社員」など

【問3】あなたのご職業について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「会社員・公務員」が56.5%と最も多く、ついで「無職」が14.4%、「パートタイマー、アルバイト」が12.7%となっている。

選択肢	合計	割合
会社員・公務員	311	56.5%
自営業（家族従業者含む）	23	4.2%
パートタイマー、アルバイト	70	12.7%
家事専業	38	6.9%
学生	13	2.4%
無職	79	14.4%
その他	11	2.0%
無回答・無効	5	0.9%
回答者数	550	100.0%


●その他の内容

「医療従事者」「大学教員」「派遣」など

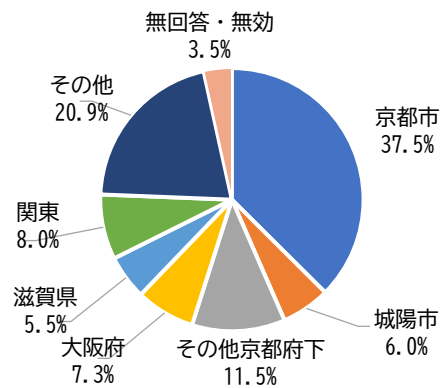
2.2 単純集計結果

【問4】あなたの転入前のお住まいはどちらですか。

「その他」を除き、「京都市」が37.5%と最も多く、ついで「その他京都府下」が11.5%、「関東」が8.0%となっている。

選択肢	合計	割合
京都市	206	37.5%
城陽市	33	6.0%
その他京都府下	63	11.5%
大阪府	40	7.3%
滋賀県	30	5.5%
関東	44	8.0%
その他	115	20.9%
無回答・無効	19	3.5%
回答者数	550	100.0%

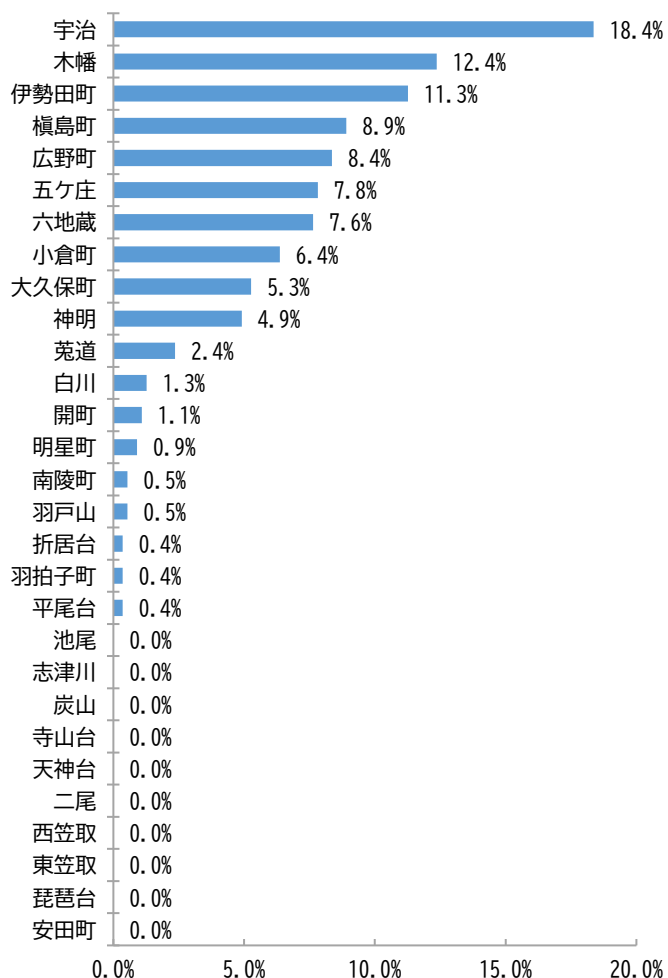
※関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県



【問5】あなたの転入後の住まいはどちらですか。（あてはまるもの1つに○）

「宇治」が18.4%と最も多く、ついで「木幡」が12.4%、「伊勢田町」が11.3%となっている。

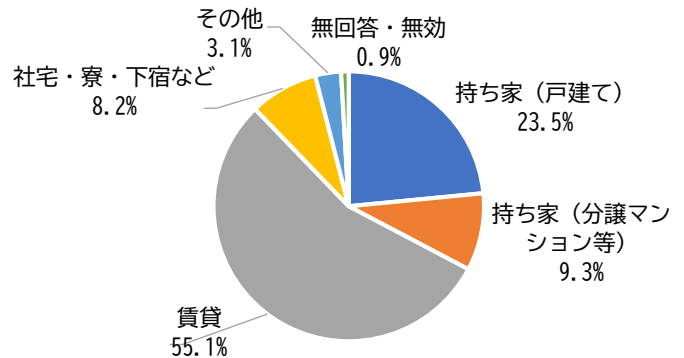
選択肢	合計	割合
六地藏	42	7.6%
木幡	68	12.4%
平尾台	2	0.4%
羽戸山	3	0.5%
五ヶ庄	43	7.8%
菟道	13	2.4%
明星町	5	0.9%
志津川	0	0.0%
宇治	101	18.4%
白川	7	1.3%
折居台	2	0.4%
琵琶台	0	0.0%
神明	27	4.9%
開町	6	1.1%
羽拍子町	2	0.4%
南陵町	3	0.5%
天神台	0	0.0%
広野町	46	8.4%
寺山台	0	0.0%
大久保町	29	5.3%
槇島町	49	8.9%
小倉町	35	6.4%
伊勢田町	62	11.3%
安田町	0	0.0%
東笠取	0	0.0%
西笠取	0	0.0%
二尾	0	0.0%
池尾	0	0.0%
炭山	0	0.0%
無回答・無効	5	0.9%
回答者数	550	100.0%



【問6】転入前後の住居について教えてください。（あてはまるものそれぞれ1つに○）
【転入前】

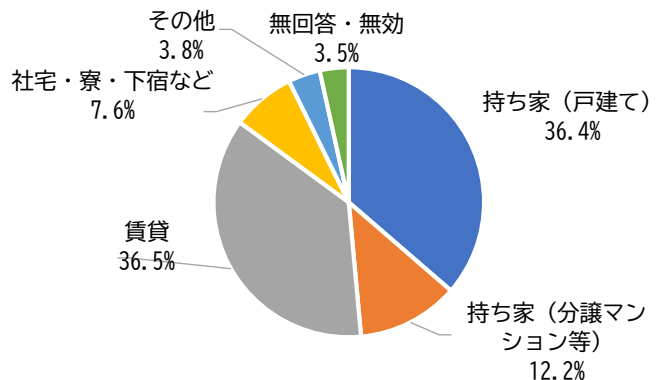
「賃貸」が55.1%と最も多く、ついで「持ち家（戸建て）」が23.5%、「持ち家（分譲マンション等）」が9.3%となっている。

選択肢	合計	割合
持ち家（戸建て）	129	23.5%
持ち家（分譲マンション等）	51	9.3%
賃貸	303	55.1%
社宅・寮・下宿など	45	8.2%
その他	17	3.1%
無回答・無効	5	0.9%
回答者数	550	100.0%


【転入後】

「賃貸」が36.5%と最も多く、ついで「持ち家（戸建て）」が36.4%、「持ち家（分譲マンション等）」が12.2%となっている。

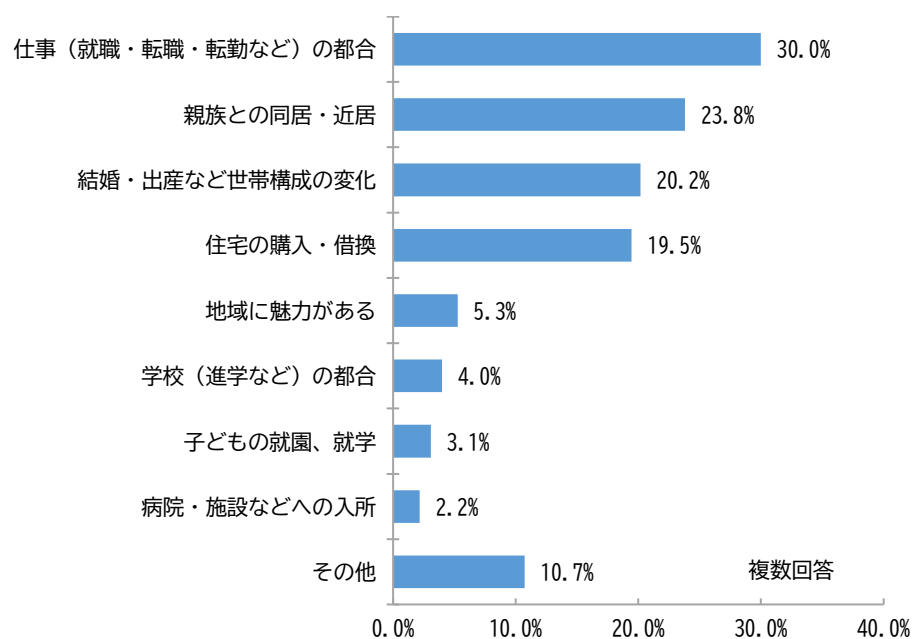
選択肢	合計	割合
持ち家（戸建て）	200	36.4%
持ち家（分譲マンション等）	67	12.2%
賃貸	201	36.5%
社宅・寮・下宿など	42	7.6%
その他	21	3.8%
無回答・無効	19	3.5%
回答者数	550	100.0%



【問7】 転入された理由について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」が30.0%と最も多く、ついで「親族との同居・近居」が23.8%、「結婚・出産など世帯構成の変化」が20.2%となっている。

選択肢	合計	割合
親族との同居・近居	131	23.8%
仕事（就職・転職・転勤など）の都合	165	30.0%
結婚・出産など世帯構成の変化	111	20.2%
学校（進学など）の都合	22	4.0%
住宅の購入・借換	107	19.5%
子どもの就園、就学	17	3.1%
病院・施設などへの入所	12	2.2%
地域に魅力がある	29	5.3%
その他	59	10.7%
無回答・無効	9	1.6%
回答者数	550	100.0%


●「地域に魅力がある」の内容

「交通の利便性」「自然環境」「公共料金の安さ・助成制度の充実」「歴史・文化」「以前在住していた」など

●その他の内容

「家庭の事情」「帰郷・以前在住」など

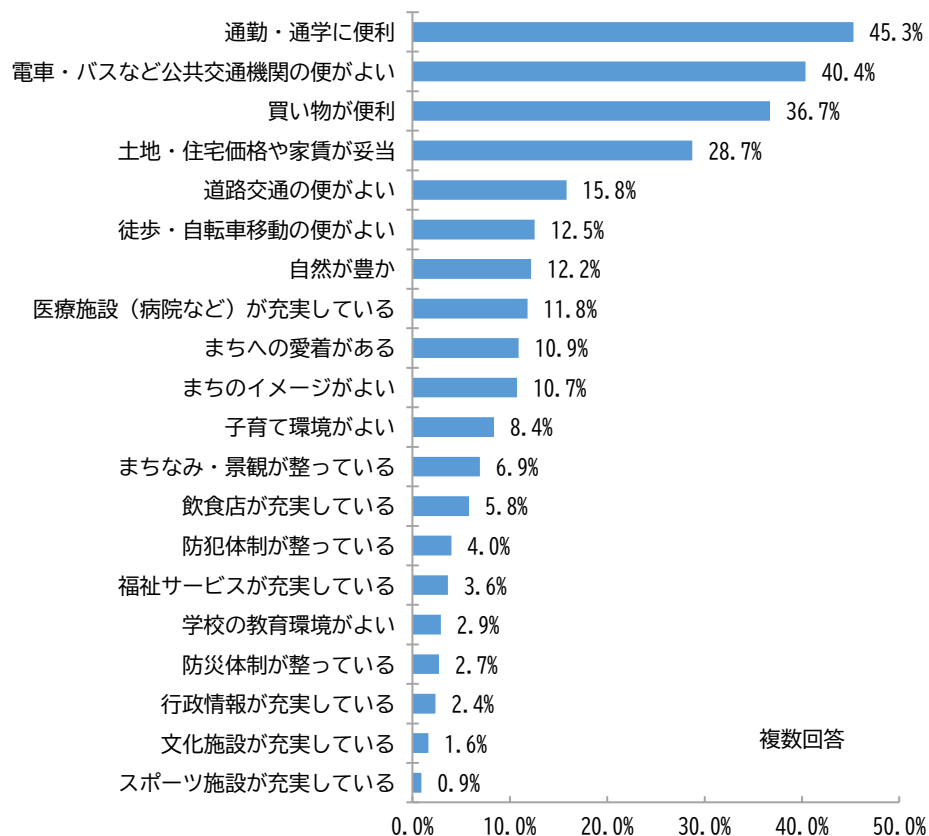
2.2 単純集計結果

【問8】お住まいを決める際に重視した点について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「通勤・通学に便利」が45.3%と最も多く、ついで「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が40.4%、「買い物が便利」が36.7%となっている。

選択肢	合計	割合
買い物が便利	202	36.7%
飲食店が充実している	32	5.8%
通勤・通学に便利	249	45.3%
電車・バスなど公共交通機関の便がよい	222	40.4%
道路交通の便がよい	87	15.8%
徒歩・自転車移動の便がよい	69	12.5%
土地・住宅価格や家賃が妥当	158	28.7%
防災体制が整っている	15	2.7%
防犯体制が整っている	22	4.0%
まちへの愛着がある	60	10.9%
まちのイメージがよい	59	10.7%

選択肢	合計	割合
自然が豊か	67	12.2%
まちなみ・景観が整っている	38	6.9%
スポーツ施設が充実している	5	0.9%
文化施設が充実している	9	1.6%
行政情報が充実している	13	2.4%
子育て環境がよい	46	8.4%
学校の教育環境がよい	16	2.9%
医療施設（病院など）が充実している	65	11.8%
福祉サービスが充実している	20	3.6%
無回答・無効	54	9.8%
回答者数	550	100.0%

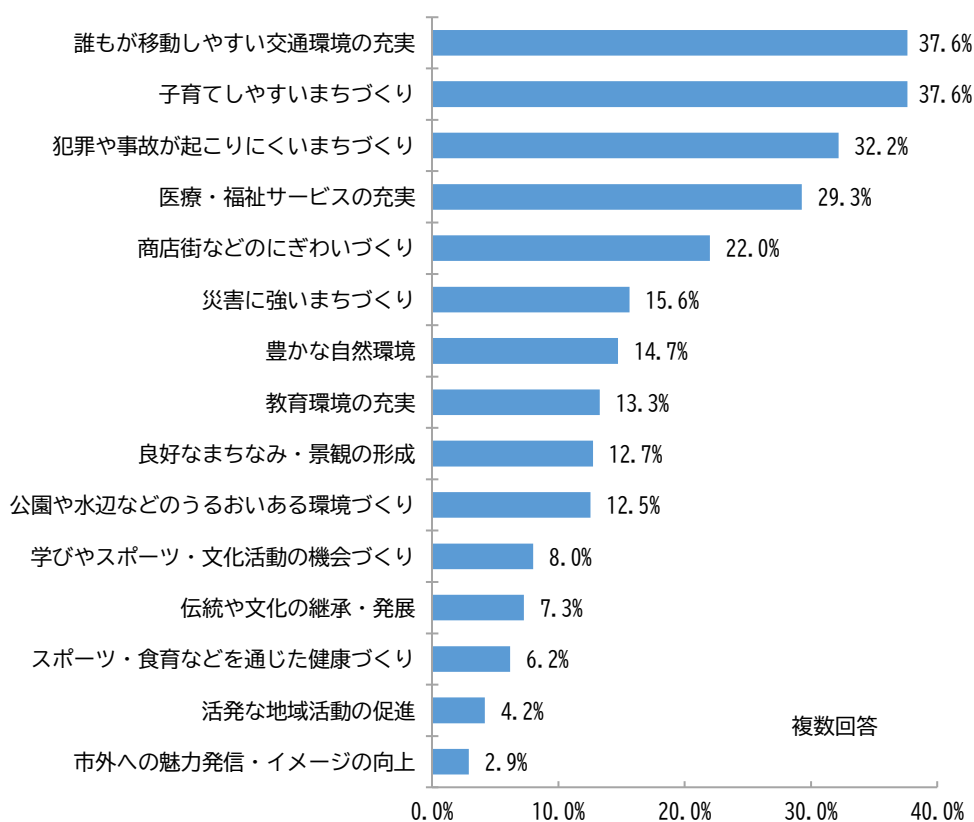


【問9】宇治市のまちづくりに対して特にどんなことを期待しますか。（あてはまるものに3つまで○）

「誰もが移動しやすい交通環境の充実」、「子育てしやすいまちづくり」が37.6%と最も多く、ついで「犯罪や事故が起こりにくいまちづくり」が32.2%となっている。

選択肢	合計	割合
商店街などのにぎわいづくり	121	22.0%
スポーツ・食育などを通じた健康づくり	34	6.2%
学びやスポーツ・文化活動の機会づくり	44	8.0%
誰もが移動しやすい交通環境の充実	207	37.6%
豊かな自然環境	81	14.7%
良好なまちなみ・景観の形成	70	12.7%
公園や水辺などのうるおいある環境づくり	69	12.5%
伝統や文化の継承・発展	40	7.3%

選択肢	合計	割合
子育てしやすいまちづくり	207	37.6%
教育環境の充実	73	13.3%
災害に強いまちづくり	86	15.6%
犯罪や事故が起こりにくいまちづくり	177	32.2%
医療・福祉サービスの充実	161	29.3%
活発な地域活動の促進	23	4.2%
市外への魅力発信・イメージの向上	16	2.9%
無回答・無効	16	2.9%
回答者数	538	100.0%



2.2 単純集計結果

【問 10】 問 9 の選択肢以外に期待する項目があれば記入してください。

主な意見は下表のとおり。

分類	件数	回答抜粋
交通インフラの改善	57	・伊勢田地区にコミニティーバスがないのが不便。 ・渋滞の緩和。
子育て支援・福祉サービスの充実	17	・不妊治療などの、“生むため”の支援を充実させてほしい。 ・もっと色々な子育て支援や福祉サービスなどがあれば良いと感じます。
商業施設の充実	14	・買い物しやすい環境(ショッピングモールなど)。 ・スーパー、コンビニエンスストアを誘致するなどして欲しい。五ヶ庄野添周辺にはスーパー、コンビニエンスストアが徒歩圏内に無くとても不便。
行政サービスの向上	12	・コンビニで住民票など印刷できるなど行政サービスの充実。 ・宇治生活応援クーポン良かったです。またあると嬉しい。
地域の美化	12	・住宅地の側溝の定期的な清掃及び草刈り。 ・道路、河川のごみが多く、また、老朽化した家屋が放置されているため町の美化に力を入れてほしい。
観光資源を活用した街づくり	11	・世界遺産を中心にした街づくり。 ・観光業サポート(観光強化は賛成だが、そのための道路整備、混雑対応策が練られていることに期待)。
イベントの充実	7	・アニメ聖地として積極的なイベント開催。 ・マルシェ等盛んなイベント開催。
税負担の軽減	7	・市民税の減税。
高齢者の生活支援	5	・高齢者の暮らしやすいまちづくり。 ・高齢者への生活支援。
人と人との交流の場	3	・地元の人と新しい人との繋がる場が増えたら、いいと思います。
その他	18	・長く住みやすい治安の良い地域を望みます。

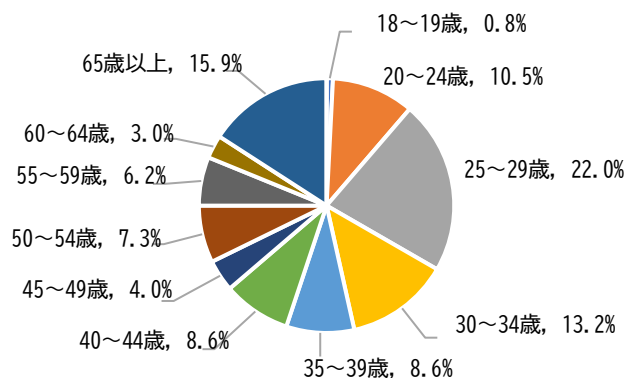
(3) 転出に関するアンケート調査

【問1】あなたの年齢（令和6年4月1日時点）と性別をご記入ください。

【年齢】

「25～29歳」が22.0%と最も多く、ついで「65歳以上」が15.9%、「30～34歳」が13.2%となっている。

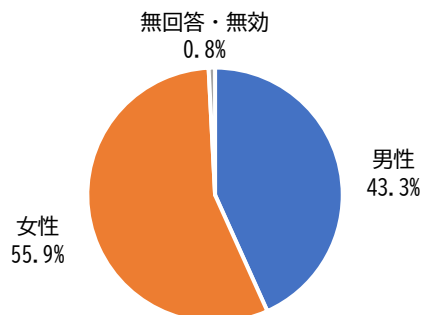
選択肢	合計	割合
18～19歳	3	0.8%
20～24歳	39	10.5%
25～29歳	82	22.0%
30～34歳	49	13.2%
35～39歳	32	8.6%
40～44歳	32	8.6%
45～49歳	15	4.0%
50～54歳	27	7.3%
55～59歳	23	6.2%
60～64歳	11	3.0%
65歳以上	59	15.9%
無回答・無効	0	0.0%
回答者数	372	100.0%



【性別】

「女性」が55.9%、ついで「男性」が43.3%となっている。

選択肢	合計	割合
男性	161	43.3%
女性	208	55.9%
無回答・無効	3	0.8%
回答者数	372	100.0%

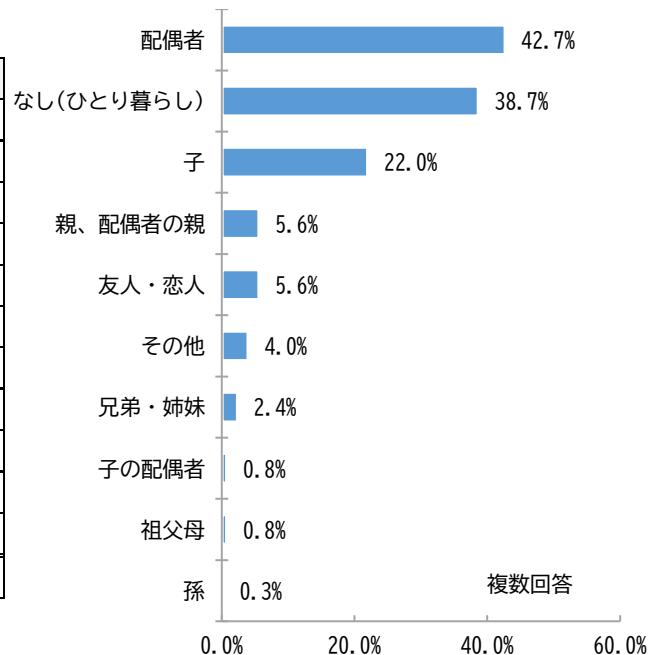


2.2 単純集計結果

【問2】一緒に暮らしている方について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」が42.7%と最も多く、ついで「なし(ひとり暮らし)」が38.7%、「子」が22.0%となっている。

選択肢	合計	割合
なし(ひとり暮らし)	144	38.7%
配偶者	159	42.7%
子	82	22.0%
子の配偶者	3	0.8%
親、配偶者の親	21	5.6%
兄弟・姉妹	9	2.4%
祖父母	3	0.8%
孫	1	0.3%
友人・恋人	21	5.6%
その他	15	4.0%
無回答・無効	4	1.1%
回答者数	372	100.0%



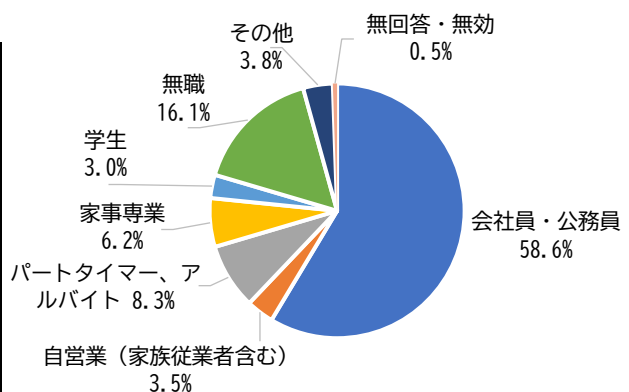
●その他の内容

「福祉施設に入所」など

【問3】あなたのご職業について教えてください(あてはまるもの1つに○)

「会社員・公務員」が58.6%と最も多く、ついで「無職」が16.1%、「パートタイマー、アルバイト」が8.3%となっている。

選択肢	合計	割合
会社員・公務員	218	58.6%
自営業(家族従業者含む)	13	3.5%
パートタイマー、アルバイト	31	8.3%
家事専業	23	6.2%
学生	11	3.0%
無職	60	16.1%
その他	14	3.8%
無回答・無効	2	0.5%
回答者数	372	100.0%



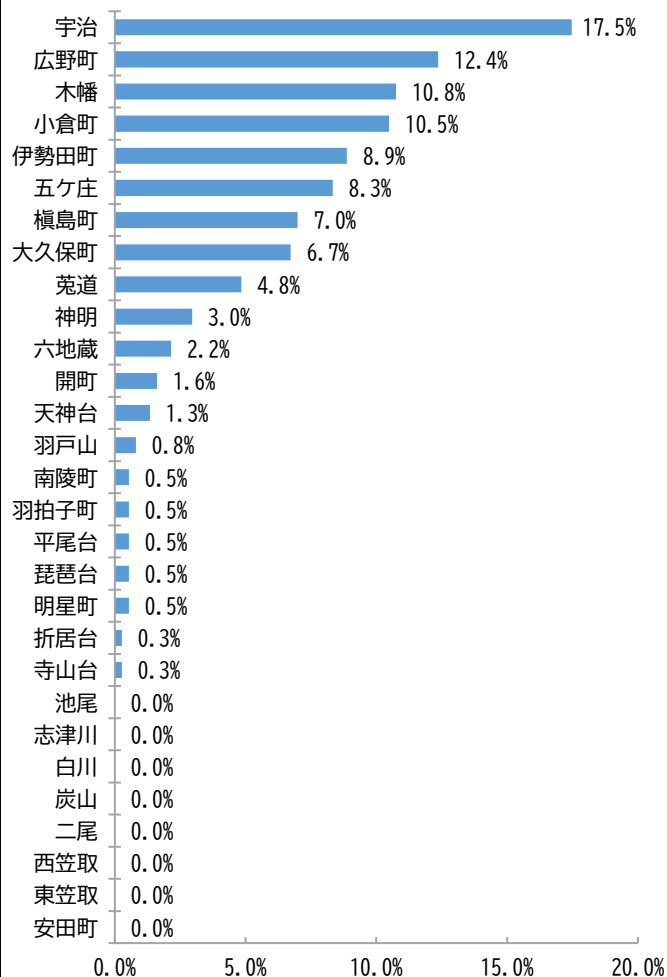
●その他の内容

「医療職」「福祉就労」「団体職員」など

【問4】あなたの転出前のお住まいはどちらですか。

「宇治」が17.5%と最も多く、ついで「広野町」が12.4%、「木幡」が10.8%となっている。

選択肢	合計	割合
六地蔵	8	2.2%
木幡	40	10.8%
平尾台	2	0.5%
羽戸山	3	0.8%
五ヶ庄	31	8.3%
菟道	18	4.8%
明星町	2	0.5%
志津川	0	0.0%
宇治	65	17.5%
白川	0	0.0%
折居台	1	0.3%
琵琶台	2	0.5%
神明	11	3.0%
開町	6	1.6%
羽拍子町	2	0.5%
南陵町	2	0.5%
天神台	5	1.3%
広野町	46	12.4%
寺山台	1	0.3%
大久保町	25	6.7%
槇島町	26	7.0%
小倉町	39	10.5%
伊勢田町	33	8.9%
安田町	0	0.0%
東笠取	0	0.0%
西笠取	0	0.0%
二尾	0	0.0%
池尾	0	0.0%
炭山	0	0.0%
無回答・無効	4	1.1%
回答者数	372	100.0%



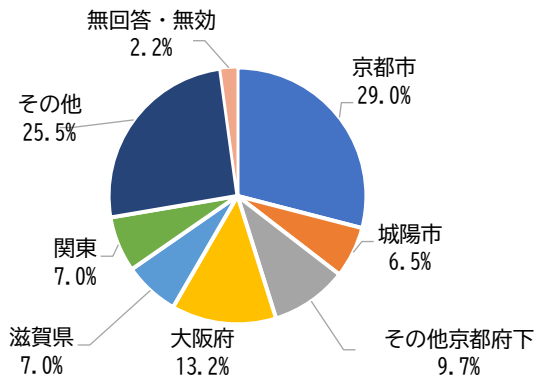
2.2 単純集計結果

【問5】あなたの転出後の住まいをご記入ください。

「その他」を除き、「京都市」が29.0%と最も多く、ついで「大阪府」が13.2%、「その他京都府下」が9.7%となっている。

選択肢	合計	割合
京都市	108	29.0%
城陽市	24	6.5%
その他京都府下	36	9.7%
大阪府	49	13.2%
滋賀県	26	7.0%
関東	26	7.0%
その他	95	25.5%
無回答・無効	8	2.2%
回答者数	372	100.0%

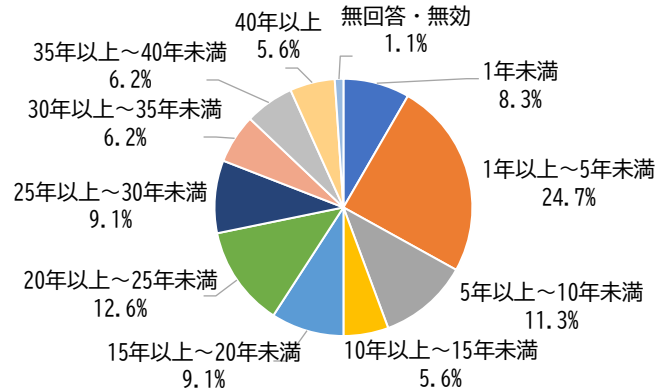
※関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県



【問6】宇治市での居住年数について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「1年以上～5年未満」が24.7%と最も多く、ついで「20年以上～25年未満」が12.6%、「5年以上～10年未満」が11.3%となっている。

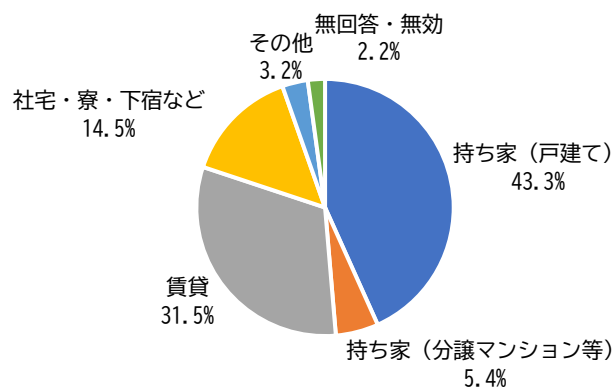
選択肢	合計	割合
1年未満	31	8.3%
1年以上～5年未満	92	24.7%
5年以上～10年未満	42	11.3%
10年以上～15年未満	21	5.6%
15年以上～20年未満	34	9.1%
20年以上～25年未満	47	12.6%
25年以上～30年未満	34	9.1%
30年以上～35年未満	23	6.2%
35年以上～40年未満	23	6.2%
40年以上	21	5.6%
無回答・無効	4	1.1%
回答者数	372	100.0%



【問7】 転出前後の住居について教えてください。（あてはまるものそれぞれ1つに○）
【転出前】

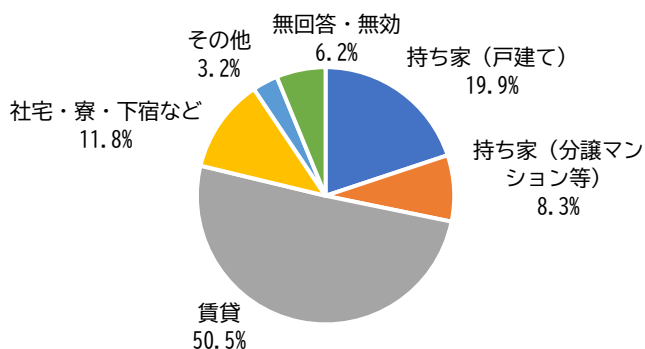
「持ち家（戸建て）」が43.3%と最も多く、ついで「賃貸」が31.5%、「社宅・寮・下宿など」が14.5%となっている。

選択肢	合計	割合
持ち家（戸建て）	161	43.3%
持ち家（分譲マンション等）	20	5.4%
賃貸	117	31.5%
社宅・寮・下宿など	54	14.5%
その他	12	3.2%
無回答・無効	8	2.2%
回答者数	372	100.0%


【転出後】

「賃貸」が50.5%と最も多く、ついで「持ち家（戸建て）」が19.9%、「社宅・寮・下宿など」が11.8%となっている。

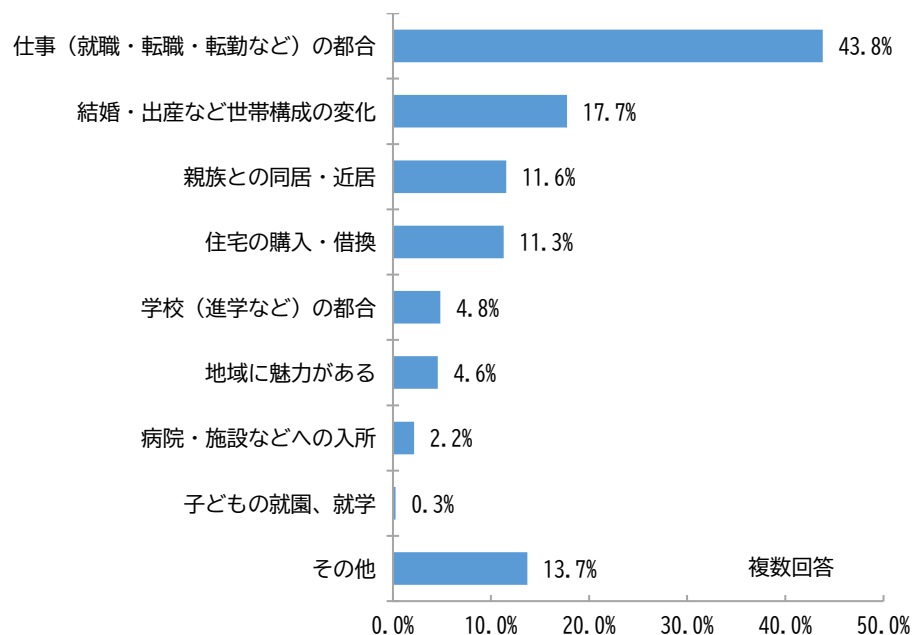
選択肢	合計	割合
持ち家（戸建て）	74	19.9%
持ち家（分譲マンション等）	31	8.3%
賃貸	188	50.5%
社宅・寮・下宿など	44	11.8%
その他	12	3.2%
無回答・無効	23	6.2%
回答者数	372	100.0%



【問8】 転出された理由について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「その他」を除き、「仕事（就職・転職・転勤など）の都合」が43.8%と最も多く、ついで「結婚・出産など世帯構成の変化」が17.7%、「親族との同居・近居」が11.6%となっている。

選択肢	合計	割合
親族との同居・近居	43	11.6%
仕事（就職・転職・転勤など）の都合	163	43.8%
結婚・出産など世帯構成の変化	66	17.7%
学校（進学など）の都合	18	4.8%
住宅の購入・借換	42	11.3%
子どもの就園、就学	1	0.3%
病院・施設などへの入所	8	2.2%
地域に魅力がある	17	4.6%
その他	51	13.7%
無回答・無効	10	2.7%
回答者数	372	100.0%



●「地域に魅力がある」の内容

「利便性」「家賃・土地の安さ」「家族の事情」「自然環境」「通勤・通学」など

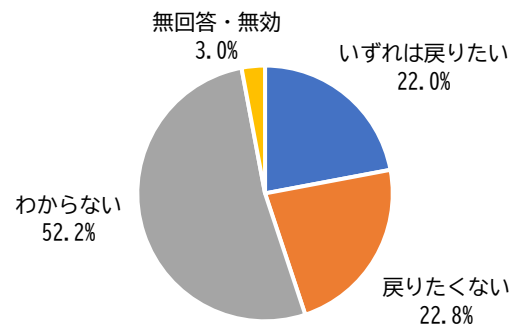
●その他の内容

「施設への入所」「家庭の事情」「帰郷」など

【問9】 今後、宇治市に戻りたいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「わからない」が52.2%と最も多く、ついで「戻りたくない」が22.8%、「いずれは戻りたい」が22.0%となっている。

選択肢	合計	割合
いずれは戻りたい	82	22.0%
戻りたくない	85	22.8%
わからない	194	52.2%
無回答・無効	11	3.0%
回答者数	372	100.0%

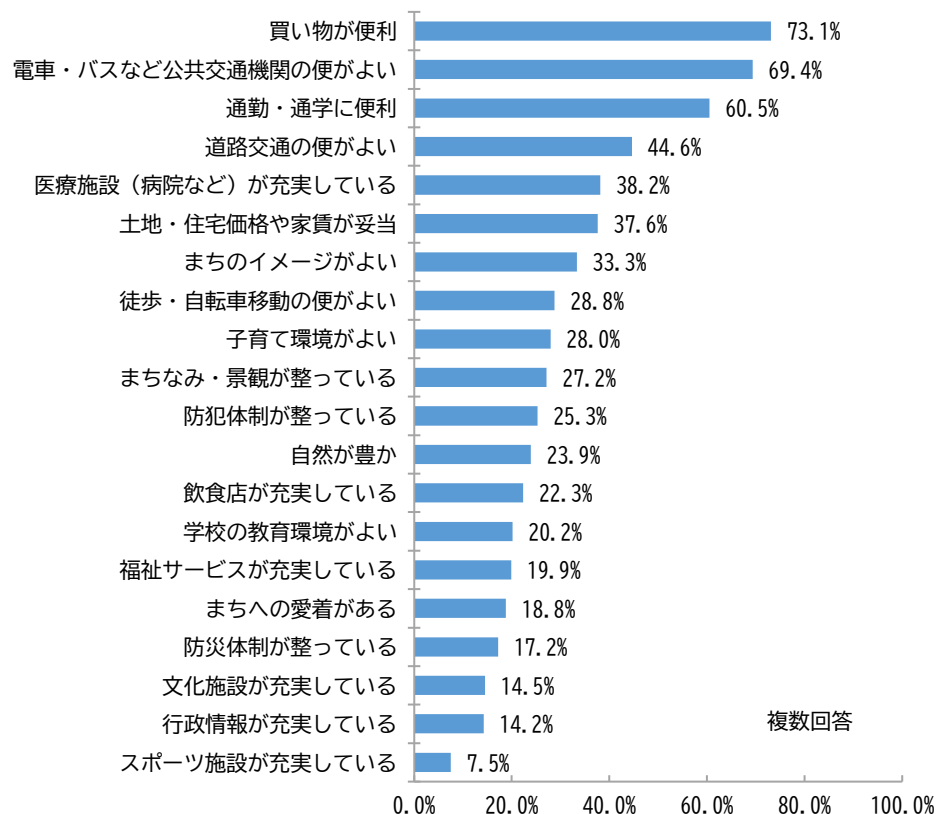


2.2 単純集計結果

【問 10】 あなたは住む場所を選ぶ際、どのようなことを重視しますか。（あてはまるものすべてに○）

「買い物が便利」が 73.1%と最も多く、ついで「電車・バスなど公共交通機関の便がよい」が 69.4%、「通勤・通学に便利」が 60.5%となっている。

選択肢	合計	割合	選択肢	合計	割合
買い物が便利	272	73.1%	自然が豊か	89	23.9%
飲食店が充実している	83	22.3%	まちなみ・景観が整っている	101	27.2%
通勤・通学に便利	225	60.5%	スポーツ施設が充実している	28	7.5%
電車・バスなど公共交通機関の便がよい	258	69.4%	文化施設が充実している	54	14.5%
道路交通の便がよい	166	44.6%	行政情報が充実している	53	14.2%
徒歩・自転車移動の便がよい	107	28.8%	子育て環境がよい	104	28.0%
土地・住宅価格や家賃が妥当	140	37.6%	学校の教育環境がよい	75	20.2%
防災体制が整っている	64	17.2%	医療施設（病院など）が充実している	142	38.2%
防犯体制が整っている	94	25.3%	福祉サービスが充実している	74	19.9%
まちへの愛着がある	70	18.8%	無回答・無効	7	1.9%
まちのイメージがよい	124	33.3%	回答者数	372	100.0%



【問 11】 問 10 の選択肢以外で宇治市内に住むことを後押しするために必要だと思うものがあれば教えてください。

主な意見は下表のとおり。

分類	件数	回答抜粋
交通インフラの改善	35	・宇治市内の道路がよく渋滞しますので、渋滞対策が必要だと思います。 ・宇治市役所周辺の地域が坂になっている部分があったと思いますので、その周辺地域のためのシャトルバスがあればいいかと思います。
子育て支援・福祉サービスの充実	30	・保育園の無償化や公立保育園のサービス充実などがあるといいと思います。 ・福祉課にケースワーカーが常設されてる事に心強く感じる。
商業施設の充実	17	・遊べる場所の充実(ラウンドワンのような全年齢が楽しめる場所) ・スーパーなど日常必要な施設が減っている。気軽に立ち寄れるカフェなどが多数あると良い。
行政サービスの向上	13	・居住年数に応じて税金が安くなる、一定の年数居住すると商品券や割引券が貰える、居住日数に応じてポイントが貯まる等の、居住すると良いことがあるという宇治市独自の取組。
人と人との交流	7	・地域と人とが密着していて良かったと思います。ボランティア活動も楽しくさせてもらっていました。 ・人とのつながりがある。
地域の美化	6	・ゴミ問題にもっと力を入れてほしい。 ・トビケラの駆除。
観光資源を活用した街づくり	6	・特に、源氏物語のゆかりの地、宇治川べり、大吉山からのながめ。お茶、風光明媚な土地が、なつかしいです。落ちついた風情を大切にしていってほしいと思います。 ・もっと平等院や源氏ミュージアムを出せると、興味のある人は住みたくなるんじゃないのか。
公共スペースの整備	6	・アクティビティも出来る施設があれば良いと思う。 ・子どもを安心して遊ばせられる公園。
イベントの充実	5	・マルシェやその他の何かのイベントがあればいいと思います。 ・花火がみたい。
税負担の軽減	4	・住民税の安さ。 ・経済的支援。
その他	31	・地域医療の充実 ・若い世代が興味を持った際、すぐに情報が得られる SNS の充実 ・宇治市は 自然と都会の中間でとても住みやすい所でした。仕事のために転居したので、住み続けたかったです。